（単位圓）

起因調（續）

種別	金額	收益使途	摘要
(20)心華婦人館基本財産	32,660	經常費	大正13年4月26日財團法人心華婦人會の解散に當り同會の經營に係る元私立心華尋常小學校々舍其の他學校所屬財産の寄附を受けたるに依り之が賣却代金中、心華婦人館創設費充當殘額32,500圓を以て大正14年12月15日本基金を設置す。
(21)兒童教育相談所維持基金	101,234	經常費	大正11年1月吉田顯三氏より教育施設費として土地並建物の寄附を受けたるに依り之が賣却代金中兒童教育相談所創設費充當殘額 100,000圓を以て昭和2年5月25日本基金を設置す。（昭和12年市會議決議案第133號）
(22)奬學基金	111,270	中等學校以上生徒學資補給	大正15年12月22日豊田宇佐衛門氏の寄附に係る5分利國庫債券額面 100,000圓を以て昭和2年5月25日本基金を設置す。（昭和2年告示第71號奬學規程參照）
(23)社會教育施設基金	2,560	元本に編入	大正14年2月19日社會教育施設費として亡山下晉助氏遺言に依る寄附保險金 1,000圓を以て同年8月28日本基金を設置す。
(24)社會教育事業基金	10,000	社會教育事業費	昭和15年6月宮崎彌三郎氏より寄附を受けたる10,000圓を以て同年12月28日本基金を設置す。（昭和15年市會議決議案第197號）
(25)實業教育會館維持基金	100,604	經常費	昭和12年1月25日實業教育費として田附政次郎氏より寄附を受けたる 500,000圓の中實業教育會館創設費充當殘額100,000圓を以て同年9月7日本基金を設置す。（昭和12年市會議決議案第143號）
(26)中央公會堂維持基金	48,740	維持費	明治44年8月21日岩本榮之助氏より 1,000,000圓を限度とし中央公會堂を建設したる上之を寄附せんとの申出を受けたるに依り財團法人公會堂建設事務所を設立、大正7年公會堂の竣成に伴ひ建物と共に維持費として寄附を受けたる5分利公債額面50,000圓を以て大正8年4月25日本基金を設置す。
(27)小公園及保育所維持基金	59,440	同上	大正6年11月3日岩崎小彌太氏より東京倉庫株式會社片分倉庫爆發罹災者慰藉金として提供せる 1,000,000圓を分配したる殘金中西九條及九條小公園の建設、擴張並西野田保育所新設費に充當殘額45,000圓を以て大正6年12月5日本基金を設置す。
(28)慈惠基金	30,361	慈惠事業費	明治34年6月27日住友吉左衛門氏より慈惠事業費として寄附を受けたる 1,000圓を元とし以降指定寄附金計 3,389圓11錢を以て翌年12月27日本基金を設置す。（明治34年市會議決議案第64號）大正元年弘濟會の成立を見るに及び本基金利子を挪げて同會へ補助金として下附する事と爲せり。（大正元年市會議決議案第29號）
(29)商科大學基本財産	50,726	奬學費	明治33年10月29日加賀正太郎氏より寄附を受けたる5,000圓を以て翌34年1月12日本基金設置爾來指定寄附金を蓄積せり。元高等商業學校基本財産たりしを昭和3年5月商科大學への昇格に伴ひ本科目名に改稱す。
(30)同（銀行業務に關する研究資金）	72,900	同上	大正5年6月5日田中市藏氏外207名より銀行業務に關する教育費として寄附を受けたる5分利公債額面72,900圓を以て同年6月29日本基金を設置す。科目名の變遷は同前
(31)基本財産（河岸地）	471,327	都市計畫事業費	都市計畫法第9條に基き大正9年6月9日大阪府指令土第7,267號を以て區域内國有河岸地1,678坪2合7勺の下附を受けたるに因り同施行令第29條に依り右河岸地を以て本基本財産を設置す。
計	2,156,516		

（単位圓）

2 明細（昭和17年4月1日現在）

種別	金錢信託	有價證券	現金	不動産	計
合計	366,719.17	1,318,370.00	99.92	471,327.00	2,156,516.09
1. 普通基本財産	273,714.00	296,000.00	.47	—	569,714.47
2. 特別基本財産(小計)	93,005.17	1,022,370.00	99.45	471,327.00	1,586,801.62
(1)特別產業奬勵基金	793.00	11,000.00	.91	—	11,793.91
(2)特別衛生基金	3,512.17	22,100.00	—	—	25,612.17
(3)特別奬學基金	100.00	—	—	—	100.00
(4)天王寺商業學校基本財産	445.00	1,000.00	—	—	1,445.00
(5)市岡商業學校基本財産	500.00	—	—	—	500.00
(6)東商業學校基本財産	500.00	—	—	—	500.00
(7)西區商業學校基本財産	500.00	—	—	—	500.00
(8)都島工業學校基本財産	5,758.87	34,500.00	—	—	40,258.87
(9)同（奬學）	940.00	—	—	—	940.00
(10)築港工業學校基本財産	970.00	—	—	—	970.00
(11)泉尾工業學校基本財産	3,000.00	—	—	—	3,000.00
(12)櫻宮高等女學校基本財産	—	1,000.00	5.00	—	1,005.00
(13)南高等女學校基本財産	933.00	2,000.00	—	—	2,933.00
(14)中大江高等家政女學校基本財産	205.00	1,000.00	—	—	1,205.00
(15)盲學校及聾唖學校基本財産	2,021.11	6,700.00	—	—	8,721.11
(16)同（奬學）	381.00	1,070.00	30.90	—	1,481.90
(17)國民學校幼稚園基本財産	16,518.09	122,800.00	—	—	139,318.09
(18)同（奬學）	19,095.00	235,100.00	.66	—	254,195.66
(19)青年學校基本財産	500.00	—	—	—	500.00
(20)心華婦人館基本財産	660.00	32,000.00	—	—	32,660.00
(21)兒童教育相談所維持基金	1,233.00	100,000.00	.70	—	101,233.70
(22)奬學基金	21,210.00	90,000.00	60.00	—	111,270.00
(23)社會教育施設基金	1,059.93	1,500.00	—	—	2,559.93
(24)社會教育事業基金	10,000.00	—	—	—	10,000.00
(25)實業教育會館維持基金	203.00	100,400.00	.60	—	100,603.60
(26)中央公會堂維持基金	740.00	48,000.00	—	—	48,740.00
(27)小公園及保育所維持基金	740.00	58,700.00	.16	—	59,440.16
(28)慈惠基金	361.00	30,000.00	.12	—	30,361.12
(29)商科大學基本財産	126.00	50,600.00	.40	—	50,726.40
(30)同（銀行業務ニ關スル研究資金）	—	72,900.00	—	—	72,900.00
(31)河岸地基本財産	—	—	—	471,327.00	471,327.00

註 有價證券は額面金額を掲ぐ。以下同。

（單位圓）

3 累 年

種別	昭和17	16	15	14
合計	2,156,516	2,200,173	2,171,379	2,163,640
前年度ニ對スル增▲減 金額	▲ 43,657	30,351	7,739	17,635
前年度ニ對スル增▲減 割合	▲ 0割02	0割13	0割03	0割08
普通基本財産	569,714	569,714	569,714	569,714
特別産業奬勵基金	11,794	11,794	11,794	11,794
特別衛生基金	25,612	24,615	23,619	22,737
特別奬學基金	100	100	100	100
天王寺商業學校基本財産	1,445	1,445	1,445	1,445
市岡商業學校基本財産	500	500	500	500
東商業學校基本財産	500	500	500	500
西區商業學校基本財産	500	500	—	—
都島工業學校基本財産	40,259	38,746	37,228	35,805
同（奬學）	940	940	940	940
難波工業學校基本財産	970	970	970	970
泉尾工業學校基本財産	3,000	—	—	—
櫻宮高等女學校基本財産	1,005	1,005	1,005	1,005
南高等女學校基本財産	2,933	2,933	2,933	2,933
中大江高等家政女學校基本財産	1,205	1,205	1,205	1,205
盲學校及聾唖學校基本財産	8,721	8,404	8,070	7,767
同（奬學）	1,482	1,482	1,482	1,482
國民學校幼稚園基本財産	139,318	189,117	183,889	178,943
同（奬學）	254,196	254,028	232,856	232,756
（德風勤勞學校基本財産）	—	—	10,520	10,520
（有隣勤勞學校基本財産）	—	—	10,535	10,535
青年學校基本財産	500	500	500	500

比 較 （每年4月1日現在）

13	12	11	10	9	8
2,146,005	1,933,039	1,911,600	1,901,343	1,880,627	1,394,650
212,966	21,439	10,257	20,716	485,977	5,659
1割10	0割11	0割05	0割11	3割48	0割04
569,714	566,884	566,884	566,884	566,884	566,884
11,794	11,794	11,794	11,794	—	—
21,898	21,191	20,468	19,731	19,021	18,290
100	100	100	100	—	—
1,445	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440
500	500	500	500	500	500
500	500	500	500	500	500
—	—	—	—	—	—
34,434	33,179	31,656	30,177	23,751	27,191
940	940	940	940	940	940
970	970	970	—	—	—
—	—	—	—	—	—
1,005	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
2,933	2,923	—	—	—	—
1,205	1,200	1,200	—	—	—
7,474	7,228	6,896	6,574	6,264	5,848
1,482	1,477	1,477	1,447	1,476	1,477
174,177	169,782	164,920	160,195	155,639	150,009
226,133	224,847	215,079	215,321	214,627	208,967
7,520	7,485	7,485	7,485	7,485	7,485
10,535	10,485	10,485	10,485	10,485	10,485
500	500	500	—	—	—

（單位圓）

累年比較（續）

種別	昭和17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
心華婦人館基本財産	32,660	32,660	32,660	32,660	32,660	32,500	32,500	32,500	32,500	32,500
兒童教育相談所維持基金	101,234	101,234	101,234	101,234	101,234	—	—	—	—	—
奬學基金	111,270	111,210	101,210	101,210	101,210	101,210	100,000	100,000	100,000	100,000
社會教育施設基金	2,560	2,473	2,372	2,287	2,204	2,141	2,043	1,947	1,855	1,732
社會教育事業基金	10,000	10,000	—	—	—	—	—	—	—	—
實業教育會館維持基金	100,604	100,604	100,604	100,604	100,000	—	—	—	—	—
中央公會堂維持基金	48,740	48,740	48,740	48,740	48,740	48,500	48,500	48,500	48,500	48,500
小公園及保育所維持基金	59,440	59,440	59,440	59,440	59,432	59,147	59,147	58,677	58,224	57,693
慈惠基金	30,361	30,361	30,361	30,361	30,361	30,211	30,211	30,211	30,211	30,211
商科大學基本財産	50,726	50,726	50,726	50,726	50,678	50,678	50,678	50,678	50,098	50,098
同 {銀行業務ニ關スル研究資金}	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900	72,900
基本財産（河岸地）	471,327	471,327	471,327	471,327	471,327	471,327	471,327	471,327	471,327	—

註 （1） 本表所掲現在額は金錢信託、有價證券（額面）及不動産の合計額である。
（2） 括弧内は現存せざるものを示す。

Ⅱ 蓄 積 金

本市蓄積金現在数11、現在額合計11,017,234圓39錢、此の内譯は定期預金、金錢信託、有價證券並不動產として管理してゐる。蓄積金はその性質上生滅常なく從つて增減甚だしいが昭和8年現在額を基準とし最近十年間の變化は百分率に見れば次の如くである。

昭和 8年	100	昭和 13年	114
同 9年	76	同 14年	145
同 10年	70	同 15年	55
同 11年	87	同 16年	64
同 12年	102	同 17年	68

（單位圓）

1 起 因 調 （昭和17年4月1日現在）

種別	金額	摘要
1. 公共事業資金	1,016	大正7年3月山田俊郷氏寄附特別5分利公債額面300圓並現金50圓を以て同年5月11日本資金設置。寄附條件に基き複利に依り利殖し元利合計 200,000,000圓に達したる曉公共事業費に充當せんとするものなり。
2. 社會事業資金	89,686	大正15年10月27日市會議決議案第 312號に基き社會事業寄附金を以て本資金を設置し本市社會事業費に充當するものとし昭和2年1月27日北尾吉良氏外20名寄附金計13,419圓21錢の積立を爲したるを起源とす。 昭和6年市會議決議案第23號に依り救濟資金、罹災救助資金及戰病死者遺族救護資金を廢止し本資金に編入せり。
3. 公園資金	345,341	昭和6年市會議決議案第31號に基き天王寺公園の一部を公用廢止の上賣却し其收入金を以て本資金を設置し公園の新設、擴張並改良の費用に充つることゝし昭和7年6月24日第一回賣却代 149,965圓51錢の積立を爲したるを起源とす。昭和7年市會議決議案第21號を以て天守閣收入の一部を本資金に編入するものとせり。
4. 道路資金	257,324	昭和8年市會議決議案第156號に基き土地區劃整理組合其他より收受する寄附金又は寄附土地の賣却代を以て本資金を設置。其地域内の道路維持修繕費に充當するものとし昭和8年11月17日森小路土地區劃整理組合よりの寄附金 3,998圓21錢の積立を爲したるを起源とす。
5. 中小商工業資金融通損失補償資金	10,442	昭和12年市會議決議案第 167號に基き本市中小商工業資金融通損失補償制度に依り指定銀行より回收不能貸付金補償代價として徵收する補償料の一部を以て本資金を設置。損失補償金に使用するものとし、昭和13年3月31日第一回補償料 226圓84錢の積立を爲したるを起源とす。
6. 皇紀二千六百年記念事業資金	3,350,000	昭和14年市會議決議案第67號に基き本市歲計剩餘金及歲出不用見込額の一部を蓄積し以て皇紀二千六百年記念事業費に使用するものとし昭和14年3月31日歲計剩餘金 2,600,000圓の積立を爲したるを起源とす。

起 因 調 （續）

種別	金額	摘要
7. 研究奬勵及福利增進施設資金	566,783	昭和3年10月29日喜多又藏氏外829名の寄附に係る5分利公債外10公債額面 407,600圓及現金141,180圓5錢を以て同年12月27日本資金設置。寄附條件に依り利子を以て商科大學に於ける研究奬勵及福利增進費に充當するものとす。
8. 特別研究施設資金	1,121,108	昭和3年市會議決議案第24號に基き昭和2年10月1日野村德七氏寄附に係る 1,000,000圓を以て昭和3年2月28日本資金を設置。寄附者の趣旨に依り商科大學附屬經濟研究所經費に充當するものとす。
9. 各種事業公債償還基金	12,197	昭和11年市會議決議案第159號に基き同年9月木村敬次郎氏寄附に係る10,000圓を以て同年12月22日本基金設置。寄附條件に依り 300年間据置利殖したる後本市公債の償還財源に充當せんとするものなり。
10. 電氣事業減損補足金	2,863,917	昭和9年市會議決議案第38號に基き同年4月1日電氣軌道事業電氣供給事業並自動車事業の各減損補足金を廢止の上本資金に統一劈當利益金の一部を蓄積し電氣事業及附帶事業財產の減損補足資金に充當せんとするものなり。
11. 火災損害塡補基金	2,399,420	昭和3年市會議決議案第84號に基き市有物件の火災に因る損害の全部又は一部を塡補する爲塡補豫定額の一定率を本基金として蓄積することゝし昭和8年3月30日證券額面102,330圓を購入の上積立を爲したるを起源とす。
計	11,017,234	

註 蓄積金利子は元本に編入するを通常とするも皇紀二千六百年記念事業資金收入は普通經濟一般經費に、研究奬勵及福利增進施設資金收入は商科大學奬學費に（但決算殘額蓄積）、特別研究施設資金收入は經濟研究所經費に（同上）夫々充當す。

（単位圓）

2 明 細 （昭和17年4月1日現在）

種別	現金及預金	有価證券	不動産	計
合計	7,478,407.25	3,475,460.00	63,367.14	11,017,234.39
公共事業資金	515.72	500.00	—	1,015.72
社會事業資金	89,685.72	—	—	89,685.72
公園資金	345,341.17	—	—	345,341.17
道路資金	257,324.32	—	—	257,324.32
中小商工業資金融通損失補償資金	10,441.82	—	—	10,441.82
研究奬勵及福利增進施設資金	25,132.75	541,650.00	—	566,782.75
特別研究施設資金	56,107.88	1,065,000.00	—	1,121,107.88
各種事業公債償還基金	12,197.24	—	—	12,197.24
皇紀二千六百年記念事業資金	3,350,000.00	—	—	3,350,000.00
電氣事業減損補足金	2,800,550.27	—	63,367.14	2,863,917.41
火災損害塡補基金	531,110.36	1,868,310.00	—	2,399,420.36

註 ＊印は金錢信託

（単位圓）　　3 累 年 比 較　（毎年4月1日現在）

種別	昭和17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
合計	11,017,234	10,275,570	8,963,036	23,331,835	18,370,598	16,444,630	14,116,175	11,326,808	12,306,356	16,052,121
前年度ニ對スル増▲減 金額	741,664	1,312,534	▲ 14,368,799	4,961,237	1,925,968	2,328,455	2,789,367	▲ 979,548	▲ 3,745,765	▲ 821,798
前年度ニ對スル増▲減 割合	0割08	1割46	▲ 6割15	2割70	1割17	1割64	2割46	▲ 0割79	▲ 2割33	▲ 0割48
公共事業資金	1,016	979	942	908	876	848	819	787	755	723
社會事業資金	89,686	62,202	46,717	24,604	22,715	1,805	1,687	3,879	9,336	8,768
公園資金	345,341	170,926	104,159	41,848	25,189	377,872	331,707	245,908	343,285	62,857
道路資金	257,324	176,189	182,802	129,714	96,355	51,541	52,303	36,322	14,727	—
中小商工業資金融通損失補償資金	10,442	9,643	6,226	2,715	227	—	—	—	—	—
皇紀二千六百年記念事業資金	3,350,000	3,350,000	3,350,000	2,600,000	—	—	—	—	—	—
研究奬勵及福利増進施設資金	566,783	566,783	566,783	566,783	566,783	566,068	565,963	565,963	559,557	559,459
特別研究施設資金	1,121,108	1,117,619	1,115,362	1,076,152	1,065,488	1,065,468	1,053,241	1,047,011	1,047,011	1,047,011
（電氣軌道及水道事業公債償還基金）	—	—	—	15,826,000	13,850,600	11,963,250	10,166,250	8,455,100	6,824,500	5,370,520
各種事業公債償還基金	12,197	11,804	11,373	10,918	10,498	10,093	—	—	—	—
電氣事業減損補足金	2,863,917	2,741,471	1,867,442	1,576,963	1,493,627	1,555,605	1,081,745	366,968	3,404,855	—
（電氣軌道事業減損補足金）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,973,229
（電氣供給事業減損補足金）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,212,014
（自動車事業減損補足金）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	582,255
（水道事業減損補足金）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	119,696
（水道事業準備金）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13,259
火災損害塡補基金	2,399,420	2,067,954	1,711,230	1,475,230	1,238,240	852,080	862,460	604,870	102,330	102,330

註 ① 本表所揭現在額は現金、預金、有價證券（額面）及不動産の合計額である。
② 括弧内は現存せざるものを示す。

Ⅲ 資 金

本市資金の現在數は14、資金として認められた資金現在額は用地資金の 700萬圓を筆頭に總額13,344千圓に上つて居る。資金は其の性質上間斷なく運用されるもので、是が運用の微細な點迄も爰に輯錄することは到底許されないから資金の運用手續の詳細は之を省略し以下資金の概說と運用狀況を揭記する。

1 概 說 （昭和17年4月1日現在）

（單位圓）

種 別	金 額	制定最近改正	摘 要
1 用地資金	7,000,000	昭和13年5月 同 15年4月	國民學校及豫算其の他の議決に依り決定したる事業の用に供する爲、市長に於て必要と認むる土地又は之と近接する土地にして同時に買收するを適當又は有利と認むる土地の買收整理をなす爲本資金を設置す。本資金の支拂額は當該事業の屬する豫算より支出し得るに至りたるときは遲滯なく本資金に戻入するものとし、本資金に依り買收したる土地及建物は此の組替に至る迄普通財產として經理部長之を管理するも、事業の用に供するに付支障なき限度に於て土地及建物を運用することあるべきものとす。本資金は經理部長之を管理し、現金は收入役之を保管す。
2 物品購買資金	500,000	昭和11年3月 同 16年8月	各部、課、廨、區役所等に共通所要の物品にして經理部長に於て統括購入するを利益と認むるもの及共通用品に非ざる物品と雖も、特に本資金に依るを利益と認むるものの購入に付之を運用する爲本資金を設置す。但し資金を固定せしむる處ある物品、損傷し易き物品及市價の變動常ならざる物品の購入に付ては之を運用することを得ざるものとす。本資金に依る支拂額に對しては現品交付の都度購入原價に依り正當科目より支出の手續を爲し本資金に戻入するものとす。本資金は經理部長之を管理し現金は收入役之を保管す。
3 小口購買資金	30,000	大正14年2月 昭和15年10月	次の支拂に充つる爲本資金を設置す。 1. 一口50圓以下の物品購入費通信運搬費及小破修繕其の他の請負費 2. 一口50圓以下の前金拂を要するもの 經理部長必要と認むるときは本資金の一部を他の部、課、廨、區長及區役所出張所長に交付し一口30圓以下の物品購入費、通信運搬費、小破修繕其の他の請負費の支拂に充てしむることを得。本資金に依り支拂を爲したるときは直ちに正當科目より支出の手續を爲し本資金に戻入すべきものとす。本資金は經理部長之を管理す。
4 校園小口購買資金	60,000	昭和2年5月 同 10年9月	學校（商科大學及商科大學高等商業部を除く）及幼稚園に於ける次の支拂に充つる目的を以て本資金を設置す。 1. 一口20圓未滿の物品購入又は修繕其の他の工事費 2. 一口20圓未滿の印刷費、通信運搬費、電氣及瓦斯料金賞品費、儀式費、校園外敎授費、見學及野外敎練費、修學旅行費、講話會費、夏期課外施設費、學藝奬勵費體育奬勵費及雜費に屬する經費。 但し急速必要の場合に於ては20圓を超ゆることを得。學校長及幼稚園長は本資金の支出に依る繰戻を當該校園所在の區長に請求し、區長は此の繰戻に付本資金外の歲計現金を以て一時立替を爲し支拂ひたる日より5日以內に其の證憑書類を敎育部長に送付するものとす。敎育部長は此の書類を審査し各正當科目より區長の一時立替金に對し繰戻の手續を爲すべきものとす。敎育部長必要と認むるときは本資金の一部を學校長及幼稚園長に交付して前記支拂に充てしむることを得。本資金は敎育部長之を管理す。

（單位圓） 概 說 （續）

種 別	金 額	制定最近改正	摘 要
5 校園敎職員貸付資金	200,000	制定 昭和16年3月	本市立學校、幼稚園、圖書館敎職員にして不慮の災厄、疾病、其他特別の事由に依り特に多額の出費を要する者に對し貸付くる爲本資金を設置す。 1. 貸付金額……俸給月額の2倍以內を原則とし最高6倍迄 2. 貸付利息……百圓に付日歩一錢五厘 3. 償還期限……18月乃至30月 敎育部長貸出元金を回收したるときは遲滯なく之を收入役に拂込み收入役は之を本資金に戻入するものとす。 本資金は敎育部長之を管理し現金は收入役之を保管す。
6 電氣事業用品資金	1,500,000 （實際上の運用資金は1,400,000）	制定 昭和11年3月	電氣事業及其の附帶事業用物品にして電氣局長に於て本資金に依るを必要と認むるものを購入貯藏し建設、改良及營業用の需要に充つる爲本資金を設置す。但し特に資金を固定せしむる處ある物品及損傷し易き物品の購入に付ては之を運用することを得ざるものとす。本資金の收入及支出は總て之を電氣事業用品勘定豫算に計上する外、本資金の支拂額に對しては現品供給後遲滯なく購買原價に依り需要事業豫算の正當科目より組替の手續を爲し、本資金に戻入するものとす。本資金は電氣局長之を管理し現金は副收入役之を保管す。
7 電氣事業用繰替資金	30,000	昭和11年4月 同 15年5月	次の支拂に充つる目的を以て本資金を設置す。 1. 一口50圓未滿の物品購入代金及小破修繕費 2. 一口200圓未滿の特殊貯藏品購入代金及建物修繕費 3. 屎尿汲取費、撒水料、衛生組合費、町會費及之に類する諸費 4. 事業上の事故に基き緊急支拂を要する死傷手當金賠償金其の他の諸費 5. 乘車料金、電氣料金等の事業收入金を收入する際必要とする釣錢 6. 乘車料金、觀覽料金、實演料金不足額に對する收入補充立替金 第1號乃至第4號の規定に依る支拂額に付ては支拂後5日以內に正當科目より支出の手續を爲し證憑書類添付の上資金の繰戻を請求する外、第6號の規定に依る支拂額に付ては其の月末迄に本資金に戻入の手續を爲すべきものとす。 電氣局長は本資金の一部を必要と認むる部、課長に交付して前記支拂に充てしむることを得。本資金は電氣局長之を管理す、但し運用中に屬せざる現金は副收入役之を保管す。

概說（續）

（單位圓）

種別	金額	制定最近改正	摘要
8 勞銀支拂資金	300,000	昭和12年4月 同 13年10月	職業紹介所の紹介に依り本市に於て使傭せる勞働者の勞銀支拂に充つる爲本資金を設置す。社會部長勞銀の支拂をなしたるときは其の勞働者を使傭したる局、部長に對し證憑書類を添へ本資金へ戻入の手續を請求し、局、部長は此の請求を受けたるときは速かに其の證憑書類を審査し正當科目より收入役保管の資金に戻入すべきものとす。社會部長は收入役より必要なる資金の拂出を受け之を勞銀支拂事務囑託の職業紹介所職員又は市立宿泊所主任者に交付し本市に使傭せられたる勞働者の勞銀支拂に充當するものとす。本資金は社會部長之を管理す。但し運用中に屬せざる資金は收入役別に口座を設け之を保管す。
9 勞銀立替資金	25,000 （實際の資金は19,154.49）	制定 大正14年11月	本市職業紹介所の紹介に依り就職したる日傭勞働者に對し勞銀立替の目的を以て本資金を設置す。資金の精算、拂戻其の他運用上必要なる事項は市長之を定むるものとす。 （昭和5年以降運用休止中）
10 授産工賃立替資金	50,000	制定 昭和14年4月	本市授産場從事者の工賃の立替又は支拂に充つる爲本資金を設置す。社會部長工賃の立替を爲したるときは納品後速かに其の委託者に對し立替工賃の請求をなし、立替工賃の回收ありたるときは之を本資金に戻入する外、本市の支拂ふべき工賃を本資金より支出したるときは速かに正當科目より本資金に戻入すべきものとす。社會部長は收入役より必要なる資金の拂出を受け之を市立授産場主任者及市設授産施設主任者に交付し授産工賃の立替又は支拂に充當するものとす。本資金は社會部長之を管理す。但し運用中に屬せざる資金は收入役別に口座を設け之を保管す。
11 質舖貸付資金	1,300,000	昭和2年10月 同 16年11月	本市質舖貸付資金に充當するため本資金を設置す。收入役本資金に關する振替命令を受けたるときは速かに當該歲出科目より質舖貸付資金口座へ組替の手續をなすべきものとす。社會部長は質舖從事吏員をして本資金の一部を管理せしむることを得。本資金は社會部長之を管理す。 但し運用中に屬せざる現金は收入役之を保管す。
12 生業資金	550,000	大正14年11月 昭和17年3月	生業に關し資金を要する本市住民にして市長に於て適當と認むる者に對し貸付くる爲本資金を設置す。 1. 貸付金額……一世帶に付300圓乃至500圓 2. 貸付利率……日歩1錢7厘 3. 返濟方法……20月以內分割拂を原則とす 收入役本資金に關する振替命令を受けたるときは速かに當該歲出科目より生業資本融通資金口座へ組替の手續をなし、又同收金の拂込を受けたるときは之を本資金に戻入すべきものとす。本資金は社會部長之を管理するも、又市民館長をして本資金の一部を管理せしむることを得るものとす。 但し運用中に屬せざる現金は收入役之を保管す。
13 家蓄市場運用資金	5,000	昭和11年5月 同 17年2月	大阪市常設家畜市場に於て契約成立したる家畜の賣買代金及交換差金の兩替支出に充つる爲本資金を設置す。物資調整部長家畜の賣買代金又は交換差金の受入を爲したるときは本資金により之を兩替の上家畜の賣主又は交換差金債權者に對し支拂を爲すべきものとす。本資金は物資調整部長之を保管す。

概說（續）

（單位圓）

種別	金額	制定最近改正	摘要
14 大阪市產業振興資金	2,200,000	制定 昭和17年3月	本市の中小產業者又は本市內に主たる事務所を有する商工農業關係組合に對し下請作業資金、轉業資金、組合の整備若は事業資金、食糧增產に必要なる物資購入資金其の他市長に於て必要と認むる資金を融通せんが爲本資金を設置す。 1. 貸付金額……業者に在りては一人に付 20,000 圓以內、組合に在りては一組合に付 100,000圓以內 2. 貸付利率……年6分以內 3. 償還方法……割賦償還に在りては5年以內、一時償還に在りては3年以內とす。但割賦償還の場合に於ては1年以內の據置期間を設くることを得本資金の貸付決定したるときは支出傳票に依り收入役支拂を爲し、產業部長貸付金及利子を回收したるときは遲滯なく之を收入役に拂込むものとし、收入役回收元金の拂込を受けたるときは本資金に戻入するものとす。本資金は產業部長之を管理す。但し運用中に屬せざる現金は收入役之を保管す。

（單位圓）

2 明

種別	收入役又は副收入役保管額	事業部、課に於て保有額		運用額	計	備考
		預金	現金			
合計	6,791,990.89	70,854.49	213,294.49	6,268,014.62	13,344,154.49	
1. 用地資金	4,363,508.18	—	—	2,636,491.82	7,000,000.00	土地代2,537,814.82圓、同地上物件移轉補償費78,919圓、同地上家屋居住者立退補償費19,758圓に運用
2. 物品購買資金	109,651.84	—	—	390,348.16	500,000.00	運用總額1,310,698.68圓、374品目
3. 小口購買資金	—	8,000.00	6,633.58	15,366.42	30,000.00	經理部長保管資金17,900圓、部、課、廨、區、區出張所長保管資金12,100圓
4. 校園小口購買資金	—	12,500.00	—	47,500.00	60,000.00	中等學校73校、國民學校 277校、幼稚園9園、青年學校 253校に於て最底35圓より最高 270圓迄の金額を運用
5. 校園教職員貸付資金	182,745.00	—	—	17,255.00	200,000.00	昭和16年6月より實施、貸付數 128口、貸付執行額 25,400圓、償還額 8,145圓
6. 電氣事業用品資金	28,545.30	—	—	1,371,454.70	1,400,000.00	資金として認められた金額は 150萬圓なるも實際の運用資金は140萬圓なり
7. 電氣事業用繰替資金	—	—	11,190.00	18,810.00	30,000.00	祕書課外20箇所に於て運用、前月末資金運用殘高 17,610.48圓交付額減額11,180.00圓(電燈部關係14ヶ所)運用收入28,910.87圓、運用支出28,742.90圓、資金運用殘高6,598.45圓
8. 勞銀支拂資金	85,464.85	—	147,126.27	67,408.88	300,000.00	事業所に於て支拂濟勞銀票を局部別並に豫算科目別に整理し本廳に送達ありたる時及使傭部局に於て支拂濟勞銀票を審査し正當科目より支出の手續を了して振替命令書を社會部にて受領したる時を以て計算記入したる帳尻とす。
9. 勞銀立替資金	—	19,154.49	—	—	19,154.49	資金として認められた金額は25,000圓 目下運用休止中
10. 授産工賃立替資金	5,843.63	—	6,972.00	37,184.37	50,000.00	中央授産場外3授産場並北市民館外9市民館に於て運用
11. 質舖貸付資金	156,678.70	26,700.00	18,272.00	798,349.30	1,000,000.00	天六質舖外12質舖に於て運用、134,272口、利子收入114,360.08圓
12. 生業資金	117,968.39	—	23,100.64	408,930.97	550,000.00	北市民館外10市民館に於て運用、3,734口、利子收入14,727.30圓
13. 家畜市場運用資金	—	4,500.00	—	500.00	5,000.00	
14. 大阪市產業振興資金	1,741,585.00	—	—	458,415.00	2,200,000.00	本年度貸付件數241件、貸付金額691,973圓、償還額233,558圓

綱 （昭和17年4月1日現在）

第七編

市債

第七編　市　　債

Ⅰ 總　　說……183

Ⅱ 引受竝借入先調……184

Ⅲ 利 率 別 調……186

Ⅲ 昭和十七年度起債竝償還豫定額調……188

Ⅴ 市 債 明 細……190

A 普通經濟關係……190

1 教 育 事 業……190

2 土 木 事 業……194

3 社 會 事 業……196

4 失業應急事業……200

5 產　　業……204

6 小賣市場事業……204

7 保 健 事 業……206

8 其 他 事 業……208

B 特別經濟關係……210

9 電氣軌道事業……210

10 自 動 車 事 業……214

11 電氣供給事業……214

12 高速鐵道事業……218

13 上 水 道 事 業……220

14 下 水 道 事 業……222

15 築 港 事 業……228

16 都市計畫事業……232

17 商科大學創設事業……236

18 質 舖 事 業……236

19 中央卸賣市場事業……238

C 轉 貸 關 係……238

VI 明治二十四年度以降起債額、償還額及利子支拂額調…… 240

VII 昭和十一年度以降事業別元利支拂額調…… 242

VIII 海外賣出（第一回）築港公債…… 245

IX 起債豫定表……245の1

1 新　規　債……245の1

2 借　替　債……245の2

X 元利償還年次表竝財源表……245の3

1 總　括　表……245の3

2 一般行政關係……245の4

3 公企業關係……245の5

第七編　市　債

I　總　說

明治22年4月始めて市制の施行あり、爾初市稅徵收以前に於ける上半期分の市の經費は一時區より借用して支辨し、同年度下半期にこの額39,505圓を區に償還してゐるが（「第三編歲計累年比較」歲計表」參照）、同24年度より起工の上水道敷設事業費充當の爲總額1,970,000圓の第一回水道公債の公募に着手し、同年度390,000圓の募集を了したのを以て本市公債の嚆矢と謂ふべきであらう。

爾來急速なる市勢の發展に伴ひ、都市施設各般の擴充が企圖せられ、殊に巨費を要する公企業の勃興は益々公債額の增嵩を招來し、昭和16年度末に於ける市債現在額は實に597,176,416圓の巨額に達してゐる狀況である。以下諸方面より之を觀察した表說を揭げ、本市公債の概況を通覽することとする。

今本編諸表を一括すれば次の通りである。

I 引受並借入先調……昭和16年度末市債の各引受先竝借入先を事業別に示したもの。

II 利率別調……昭和16年度末市債の利率を事業別に示したもの。

III 昭和十七年度起債竝償還豫定額調……昭和17年度始市債の現在額を事業別に分類し同年度中の起債竝償還豫定額を示したもの。

V 市債明細……昭和16年度末現在に於ける市債を經濟別に大別し更に之を事業別に細別して各公債毎に起債の條件、目的等を說明したもの。

VI 明治二十四年度以降起債額、償還額及利子支拂額調……昭和15年度迄決算、同16年度現計、同17年度豫算に依り明治24年度以降の起債額、償還額、利子支拂額を示したもので、且償還額及利子支拂額に就ては年度毎に一世帶當竝一人當を算出したもの。

VII 昭和十一年度以降事業別元利支拂額調……昭和11年度以降事業別元利支拂額を各年度支拂確定額（但し昭和17年度は豫算額）を以て表示したもの、尙元金償還額に就ては既定分と借替分とを區別記載してゐる。

VIII 海外賣出（第一回）築港公債……本市債中特殊の存在である海外賣出（第一回）築港公債に就いて簡單なる解說を加へたもの。

IX 起債豫定表……今後起債豫定のものを新規債と借替債とに大別し、(1) 新規債に於ては議決濟の新規起債豫定額を各公債毎にその充當事業の起債總額に對照して年度別に表示し、(2) 借替債に於ては現在短期債を長期に借替すべきもの竝現在發行濟の公債にして償還終期末現在額を更に條例所定の終期迄に借替すべきものを年度別に表示したもの。

X 元利償還年次表竝財源表……起債濟竝起債豫定に係る各公債の元利償還豫定額を集計してその償還財源を負擔經濟別に區分したもので、(1) 總括表、(2) 一般行政關係、(3) 公企業關係の三表として示したものである。

（單位圓）

I 引　受　益

種別	證券發行債 銀行引受發行	大藏省預金部引受發行	厚生省簡易保險局引受發行	計
合　計	246,111,600	17,595,000	184,723,300	448,429,900
一般行政關係	99,754,800	6,271,000	108,609,500	214,635,300
教　育	10,814,400	4,512,000	16,525,900	31,852,300
土　木	4,492,600	—	5,799,400	10,292,000
社　會	—	—	1,002,900	1,002,900
失業應急	—	—	—	—
産　業	—	652,000	—	652,000
小賣市場	4,700	—	1,085,300	1,090,000
保　健	612,900	—	2,172,466	2,785,366
下水道	17,630,400	1,107,000	13,958,134	32,695,534
港　灣	26,289,200	—	13,503,700	39,792,900
都市計畫	38,208,000	—	53,273,000	91,481,000
商科大學	—	—	1,187,100	1,187,100
質　舖	—	—	101,600	101,600
中央市場	49,000	—	—	49,000
轉　貸	—	—	—	—
其の他	1,653,600	—	—	1,653,600
公企業關係	146,356,800	11,324,000	76,113,800	233,794,600
電氣供給	51,178,400	2,069,000	32,407,600	85,655,000
電氣軌道	43,283,600	—	10,247,200	53,530,800
自動車	1,632,500	—	9,835,800	11,468,300
高速鐵道	35,528,000	9,255,000	15,523,000	60,306,000
上水道	14,734,300	—	8,100,200	22,834,500
借入先別に依る未償還額の總未償還額に對する千分比	412	30	309	751

借　入　先　調　（昭和16年度末）

借入金 銀行其他借入金	大藏省預金部資金借入金	厚生省簡易保險局積立金借入金	計	合計	事業別未償還額の總未償還額に對する千分比
47,642,194	91,456,600	9,647,722	148,746,516	597,176,416	1.000
33,422,359	86,031,300	5,898,843	125,352,502	339,987,802	569
6,793,250	20,928,300	—	27,721,550	59,573,850	100
70,400	627,200	—	697,600	10,989,600	18
—	10,633,400	—	10,633,400	11,636,300	20
99,000	6,253,800	129,402	6,482,202	6,482,202	11
—	300,800	418,242	719,042	1,371,042	2
—	169,800	85,552	255,352	1,345,352	2
147,600	1,795,000	427,763	2,370,363	5,155,729	9
6,234,859	4,793,600	571,864	11,600,323	44,295,857	74
7,900,500	8,162,000	3,309,520	19,372,020	59,164,920	99
12,176,750	13,019,400	—	25,196,150	116,677,150	195
—	—	—	—	1,187,100	2
—	583,300	—	583,300	684,900	1
—	10,570,000	956,500	11,526,500	11,575,500	20
—	195,700	—	195,700	195,700	0
—	7,999,000	—	7,999,000	9,652,600	16
14,219,835	5,425,300	3,748,879	23,394,014	257,188,614	431
—	1,894,500	2,172,279	4,066,779	89,721,779	150
3,623,900	7,400	229,800	3,861,100	57,391,900	96
—	—	1,346,800	1,346,800	12,815,100	22
4,256,100	887,000	—	5,143,100	65,449,100	110
6,339,835	2,636,400	—	8,976,235	31,810,735	53
80	153	16	249	1.000	

（單位圓）

重　利　率

種　別	合　計	利　率			
		6.0 %	4.3 %	4.25 %	4.2 %
合　計	597,176,416	12,960,600	10,984,073	32,208,000	171,811,894
一般行政關係	339,987,802	12,960,600	2,263,194	16,885,500	86,582,159
教　育	59,573,850	—	—	8,237,800	9.780,900
土　木	10,989,600	—	—	642,700	2,718,900
社　會	11,636,300	—	—	—	—
失業應急	6,482,202	—	—	—	—
産　業	1,371,042	—	418,242	—	—
小賣市場	1,345,352	—	85,552	4,700	—
保　健	5,155,729	—	—	276,500	969,200
下　水　道	44,295,857	—	120,000	104,500	24,538,459
港　灣	59,164,920	12,960,600	1,639,400	5,965,700	11,495,000
都市計畫	116,677,150	—	—	—	37,030,700
商科大學	1,187,100	—	—	—	—
質　舖	684,900	—	—	—	—
中央市場	11,575,500	—	—	—	49,000
轉　貸	195,700	—	—	—	—
其　の　他	9,652,600	—	—	1,653,600	—
公企業關係	257,188,614	—	8,720,879	15,322,500	85,229,735
電氣供給	89,721,779	—	2,172,279	—	34,171,000
電氣軌道	57,391,900	—	229,800	14,859,400	12,829,600
自　動　車	12,815,100	—	1,346,800	—	9,588,800
高速鐵道	65,449,100	—	4,972,000	—	11,402,000
上　水　道	31,810,735	—	—	463,100	17,238,335
千　分　比	1.000	22	18	54	288

別　・　調　（昭和16年度末）

別　内　譯							平均利率
4.1 %	4.015%	4.0 %	3.8 %	3.6 %	3.4 %	3.2 %	
57,270,649	4,471,200	190,612,800	28,165,300	5,774,200	26,806,300	56,111,400	4.014
27,265,749	3,951,000	90,530,400	27,221,900	3,827,600	14,923,600	53,576,100	3.977
7,846,750	—	12,637,600	—	166,700	142,500	20,761,600	3.799
1,131,000	—	5,799,400	—	151,200	70,400	476,000	4.030
—	—	1,002,900	—	649,000	—	9,984,400	3.291
129,402	—	—	—	1,268,700	99,000	4,985,100	3.299
—	—	652,000	—	—	—	300,800	4.077
—	—	1,085,300	—	23,000	—	146,800	3.926
427,763	—	1,539,666	—	93,800	147,600	1,701,200	3.771
4,170,464	—	6,173,934	1,413,600	1,283,600	4,808,500	1,682,800	4.008
6,617,120	—	6,498,600	—	165,300	5,826,500	7,996,700	4.353
5,986,750	3,951,000	53,852,300	12,027,300	—	3,829,100	—	4.029
—	—	1,187,100	—	—	—	—	4.000
—	—	101,600	—	—	—	583,300	3.319
956,500	—	—	10,570,000	—	—	—	3.826
—	—	—	—	26,300	—	169,400	3.254
—	—	—	3,211,000	—	—	4,788,000	3.579
30,004,900	520,200	100,082,400	943,400	1,946,600	11,882,700	2,535,300	4.064
4,037,000	—	47,447,000	49,000	1,845,500	—	—	4.080
2,902,000	—	22,939,800	7,400	—	3,623,900	—	4.078
851,000	—	1,028,500	—	—	—	—	4.188
17,192,000	—	26,740,000	887,000	—	4,256,100	—	4.042
5,022,900	520,200	1,927,100	—	101,100	4,002,700	2,535,300	3.988
96	8	319	47	10	45	93	

（單位圓）

昭和十七年度起

種別	昭和十七年度始現在額
一般行政關係	339,987,802
教育	60,760,950
土木	10,989,600
保健	5,155,729
社會	18,803,402
産業	14,291,894
轉貸	195,700
下水道	44,295,857
港灣	59,164,920
都市計畫	116,677,150
其の他	9,652,600
公企業關係	257,188,614
電氣供給	89,721,779
電氣軌道	57,391,900
自動車	12,815,100
高速鐵道	65,449,100
上水道	31,810,735
合計	597,176,416

備考 ① 現在額は起債濟未償還額を、起債豫定額は實行計畫額を、償還豫定額は豫算額を計上した。
② 起債豫定額及償還豫定額には借替分を含まない。

債並償還豫定額調

昭和十七年度起債豫定額	昭和十七年度償還豫定額	昭和十七年度末現在見込額
27,833,800	15,978,145	351,843,457
1,255,500	3,186,090	58,830,360
—	478,200	10,511,400
—	267,861	4,887,868
413,000	1,044,695	18,171,707
3,000,000	1,108,872	16,183,022
—	17,900	177,800
4,268,300	1,636,896	46,927,261
5,000,000	3,271,331	60,893,589
5,707,000	4,720,100	117,664,050
8,190,000	246,200	17,596,400
2,760,000	13,616,874	246,331,740
—	5,979,644	83,742,135
—	4,139,900	53,252,000
—	526,400	12,288,700
800,000	656,500	65,592,600
1,960,000	2,314,430	31,456,305
30,593,800	29,595,019	598,175,197

（單位圓）

V　市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	發行價格	利拂期
					%		
總計		724,199,200	127,022,784	597,176,416			
			A 普通經				
普通經濟關係合計		126,655,494	20,448,819	106,206,675			
			(1) 教			育	
合計		68,426,850	8,853,000	59,573,850			
第八回教育公債	昭和 12. 3. 1	6,082,000	1,560,000	4,522,000	4.0	100.00	3.1 9.1
第九回教育公債	9. 5.31	2,519,000	315,000	2,204,000	4.25	98.00	3.1 9.1
第十回教育公債	10. 5.31	689,000	47,000	642,000	〃	99.75	3.1 9.1
第十二回教育公債	11.11.13	2,609,000	386,000	2,223,000	4.0	100.00	3.1 9.1
第十三回教育公債	11. 9.25	1,888,100	507,500	1,380,600	〃	〃	6.1 12.1
第十四回教育公債	14. 5.29	5,283,500	—	5,283,500	4.2	〃	3.1 9.1
第十六回教育公債	17. 5.29	3,900,000	—	3,900,000	〃	〃	3.1 9.1
い號公債	10. 8.23	3,965,000	2,071,400	1,893,600	4.25	〃	6.1 12.1
ち號公債	10. 5.31	2,212,000	146,400	2,065,600	〃	99.75	3.1 9.1
り號公債	10. 5.31	1,584,000	151,400	1,432,600	〃	〃	3.1 9.1
か號公債	11.12.23	5,672,000	1,160,000	4,512,000	4.0	100.00	3.1 9.1

明　細　（昭和16年度末）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
						722,350,952.01
普		通		經	常	關 係
						126,560,256.94
事		業				
						68,365,179.25
昭和 13. 3. 1	昭和 27. 3. 1	15ヶ年	定額抽籤	市稅	校園設備借入金借替償還資金に充當したる4分5厘利付第八回教育公債を低利に借替	6,082,000.00
12. 3. 1	29. 3. 1	18	〃	〃	國民學校設備費	2,468,620.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市稅、募債金	實業學校及勤勞學校改築費	687,277.50
13. 3. 1	35. 3. 1	23	〃	〃	國民學校設備費	2,609,000.00
12.12. 1	24.12. 1	13	〃	市稅	第六回教育公債（國民學校設備費）を低利借替	1,888,100.00
18. 3. 1	32. 3. 1	15	〃	市稅、募債金	第五次國民學校及中等學校設備費	5,283,500.00
22. 3. 1	46. 3. 1	25	〃	市稅	第五次國民學校設備費	3,900,000.00
11.12. 1	23.12. 1	13	〃	〃	第三回教育公債を低利に借替たる五分利付い號公債を低利に借替	3,965,000.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市稅、募債金	教育施設災害復舊費	2,206,431.75
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	〃	1,580,000.00
12. 9. 1	32. 3. 1	20	〃	〃	第七、十一回教育公債（國民學校設備費）を低利に借替	5,672,000.00

市　債

（單位圓）

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	發行価格	利拂期
			（1）教育				
第二回甲號復興公債	昭和 11. 7.20	1,226,000	30,000	1,196,000	4.1	100.00	6.1 12.1
第三回甲號復興公債	13. 5.30	612,200	14,800	597,400	4.2	〃	3.1 9.1
第四回甲號復興借入金	14. 5.27	146,200	3,700	142,500	3.4	—	5.27 11.27
甲號復興借入金	16. 2.26	915,000	18,000	897,000	4.1	—	2.26 8.26
第三十八回大藏省預金部資金借入金	7. 4.15	273,400	106,700	166,700	3.6	—	3.1 9.1
第五十四回大藏省預金部資金借入金	7.12.20	80,600	32,800	47,800	3.2	—	3.1 9.1
第七十九回大藏省預金部資金借入金	9. 5.31	158,500	46,400	112,100	〃	—	2.1 8.1
第八十九回大藏省預金部資金借入金	10. 4.30	408,000	111,100	296,900	〃	—	2.1 8.1
第九十八回大藏省預金部資金借入金	10. 8.26	655,400	107,300	548,100	〃	—	5.1 11.1
第百一回大藏省預金部資金借入金	10.11.25	3,463,900	567,500	2,896,400	〃	—	5.1 11.1
第百六回大藏省預金部資金借入金	11. 3.23	703,000	178,200	524,800	〃	—	2.1 8.1
第百十五回大藏省預金部資金借入金	11. 5.29	167,300	25,200	142,100	〃	—	5.1 11.1
第百十六回大藏省預金部資金借入金	11. 5.27	8,415,000	904,400	7,510,600	〃	—	5.1 11.1
第百二十三回大藏省預金部資金借入金	12. 5.27	700,000	97,800	602,200	〃	—	5.1 11.1
第百三十二回大藏省預金部資金借入金	13.11.30	2,500,000	132,200	2,367,800	〃	—	3.1 9.1
第百四十回大藏省預金部資金借入金	14. 5.26	2,500,000	132,200	2,367,800	〃	—	3.1 9.1
第百四十五回大藏省預金部資金借入金	15. 5.30	3,345,000	—	3,345,000	〃	—	2.1 8.1
第十五回教育借入金	16. 5.27 16. 5.31	5,433,750	—	5,433,750	4.1	—	5.27 11.27
第十五回教育借入金	16.11.11	320,000	—	320,000	〃	—	5.31 11.30

明　細　（續 1）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事業（續）						
昭和 14.12. 1	昭和 30.12. 1	17ヶ年	定額抽籤	市稅、募債金	第七十一回教育公債（國民學校設備費）を低利に借替	1,226,000.00
15. 3. 1	29. 3. 1	15	〃	〃	中等學校、國民學校復興費	612,200.00
14.11.27	34.11.27	21	定額	市稅、授業料	國民學校復興費	146,200.00
17. 2.26	30. 2.26	14	〃	市稅、募債金	甲號復興公債を借替	915,000.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	〃	市稅	國民學校設備費	273,400.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	〃	〃	〃	80,600.00
11. 8. 1	28. 2. 1	17	〃	〃	〃	158,500.00
11. 8. 1	29. 2. 1	18	〃	〃	〃	408,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	國民學校設備費（8,9.10年度事業）	655,400.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	授業料、國庫補助金、利子補給金、市稅	國民學校復興費	3,463,900.00
11. 8. 1	30. 2. 1	19	〃	市稅	國民學校設備費	703,000.00
14. 5. 1	29.11. 1	16	〃	〃	中等學校復興費	167,300.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	授業料、國庫補助金、利子補給金、市稅	國民學校復興費	8,415,000.00
14. 5. 1	30.11. 1	17	〃	市稅	中等學校復興費	700,000.00
16. 9. 1	31. 3. 1	15	〃	授業料、國庫補助金、國庫補給金、市稅	國民學校復興費	2,500,000.00
16. 9. 1	31. 3. 1	15	〃	授業料、國庫補助金、市稅	〃	2,500,000.00
17. 8. 1	32. 2. 1	15	〃	〃	〃	3,345,000.00
17.11.27	30.11.27	14	〃	市稅、募債金	中學等校及第五次國民學校設備費	5,433,750.00
17.11.30	30.11.30	14	〃	市稅	中等學校設備費	320,000.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利払期
			（2）土				末
合計		13,244,900	2,255,300	10,989,600			
街路改良事業公債	昭和 9.12. 5	1,617,000	482,000	1,135,000	4.2	99.00	3.1 9.1
	10. 3.28	930,000	254,000	676,000	〃	99.60	3.1 9.1
第二回街路改良事業公債	10. 3.28	793,000	232,000	561,000	〃	〃	3.1 9.1
	11. 7.20	980,000	186,000	794,000	4.1	100.00	6.1 12.1
第三回街路改良事業公債	11.10.15	1,021,000	207,000	814,000	4.0	〃	3.1 9.1
第五回土木事業公債	11. 7.20	354,000	17,000	337,000	4.1	〃	6.1 12.1
	11.11.13	1,038,000	49,000	989.000	4.0	〃	3.1 9.1
第六回土木事業公債	11.11.13	1,207,000	56,800	1,150,200	〃	〃	3.1 9.1
第七回土木事業公債	13. 5.27	364,300	17,400	346,900	4.2	〃	3.1 9.1
丙號復興公債	11.11.13	1,616,000	62,000	1,554,000	4.0	〃	3.1 9.1
に號公債	11.11.26	1,630,100	337,900	1,292,200	〃	〃	3.1 9.1
ち號公債	10. 5.31	688,300	45,600	642,700	4.25	99.75	3.1 9.1
第二十七回大蔵省預金部資金借入金	6. 2.20	135,700	52,800	82,900	3.6	—	3.1 9.1
第三十九回大蔵省預金部資金借入金	7. 4.15	106,200	37,900	68,300	〃	—	3.1 9.1
第五十五回大蔵省預金部資金借入金	7.12.20	28,600	9,900	18,700	3.2	—	3.1 9.1
第五十六回大蔵省預金部資金借入金	7.12.26	158,200	59,100	99,100	〃	—	3.1 9.1

明　細　（續 2）

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起債目的	實収額
事			業			
						13,220,097.00
昭和 11. 3. 1	昭和 28. 3. 1	18ヶ年	定額抽籤	市税 特別賦課金	街路改良事業短期借入金借替（第二次街路改良事業費）	1,600,830.00
11. 3. 1	29. 3. 1	19	〃	市税	第二次街路改良事業費	926,280.00
12. 3. 1	36. 3. 1	25	〃	特別賦課金 土地賣却代	第三次街路改良事業費	789,828.00
12.12. 1	35.12. 1	24	〃	〃	第二回街路改良事業借入金借替（第三次街路改良事業費）	980,000.00
13. 3. 1	29. 3. 1	17	〃	市税	4分5厘利付街路改良事業公債借替（第二次街路改良事業費）	1,021,000.00
15.12. 1	30.12. 1	16	〃	市税、電氣軌道利益金、募債金	第五回土木事業短期借入金借替（橋梁改築費）	354,000.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	市税、電氣軌道利益金、港灣收入、募債金	橋梁改築費	1,038,000.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	市税、募債金、土地賣却代、水道使用料	水害防止事業費	1,207,000.00
16. 3. 1	29. 3. 1	14	〃	市税、電氣軌道利益金、港灣收入、募債金	橋梁改築費	364,300.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	市税、受益者負擔金、募債金	災害復興土木事業費	1,616,000.00
13. 3. 1	29. 3. 1	17	〃	市税	街路改良事業公債を借替たる4分5厘利付に號公債を低利に借替（第二次街路改良事業費）	1,630,100.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市税、募債金	災害土木復舊費	686,559.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	定額	市税	第二次街路改良事業費	135,700.00
10. 9. 1	26. 3. 1	16	〃	〃	〃	106,200.00
10. 9. 1	27. 3. 1	17	〃	〃	〃	28,600.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	〃	〃	産業開發府縣道改修事業費	158,200.00

市　債

（単位圓）

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			（2）土木				
第八十四回大蔵省預金部資金借入金	昭和 10. 2.20	335,000	91,200	243,800	3.2	—	2.1 8.1
第百回大蔵省預金部資金借入金	10. 8.26	136,700	22,300	114,400	〃	—	5.1 11.1
産業開發府縣道改修事業費借入金	8. 5.31	105,800	35,400	70,400	3.4	—	5.1 11.28
			（3）社会				
合計		13,174,700	1,538,400	11,636,300			
た號公債	昭和 12. 9. 1	1,279,400	276,500	1,002,900	4.0	100.00	3.1 9.1
第九回大蔵省預金部資金借入金	大正 15. 7.26	117,000	82,500	34,500	3.6	—	3.1 9.1
第十回大蔵省預金部資金借入金	昭和 2. 3. 7	510,000	465,000	45,000	〃	—	3.1 9.1
第十一回大蔵省預金部資金借入金	2. 9. 1	50,000	45,500	4,500	〃	—	3.1 9.1
第十五回大蔵省預金部資金借入金	3.4.25 3.6. 5	709,500	203,000	506,500	〃	—	3.1 9.1
第十六回大蔵省預金部資金借入金	3. 8.10	155,000	99,000	56,000	〃	—	3.1 9.1
第四十六回大蔵省預金部資金借入金	7. 5. 2	4,500	2,000	2,500	〃	—	3.1 9.1

明　細　（続3）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	実収額
		事業（続）				
昭和 11. 8. 1	昭和 29. 3. 1	18ケ年	定額	特別賦課金 土地賣却代	第三次街路改良事業費	335,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	特別賦課金 市税	災害復興土木事業費	136,700.00
8. 5.28	26.11.28	19	〃	〃	産業開發府縣道改修事業費	105,800.00
		事業				
						13,174,700.00
昭和 14. 3. 1	昭和 32. 3. 1	19ケ年	定額 抽籤	市税、住宅及共同宿泊所使用料	第一、四、七、十七、十九回簡易生命保険積立金借入金及其町村引繼債借弁（住宅、共同宿泊所建設費及不良住宅地區改良事業費並職業紹介所建設費）	1,279,400.00
2. 9. 1	21. 3. 1	19	定額	共同宿泊所使用料	共同宿泊所建設費	117,000.00
2. 9. 1	18. 3. 1	16	〃	住宅料	住宅建設及地方改善費	510,000.00
3. 9. 1	18. 3. 1	15	〃	〃	住宅建設費（融和施設）	50,000.00
4. 9. 1	33. 3. 1	29	〃	市税 住宅使用料 不動産賣却代	不良住宅地區改良事業費	709,500.00
4. 9. 1	22. 3. 1	18	〃	共同宿泊所使用料	海員共同宿泊所建設費	155,000.00
7. 9. 1	26. 3. 1	19	〃	市税	職業紹介所建設費	4,500.00

（単位圓）

市　債

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			（3）　社				會
第五十九回大藏省預金部資金借入金	昭和 8. 3.10	100,000	40,000	60,000	3.2	—	3.1 9.1
第七十四回大藏省預金部資金借入金	9. 4.20	44,000	15,300	28,700	〃	—	5.1 11.1
第七十五回大藏省預金部資金借入金	9. 5.31	70,000	14,100	55,900	〃	—	5.1 11.1
第八十七回大藏省預金部資金借入金	10. 3.22	306,500	50,200	256,300	〃	—	5.1 11.1
第九十回大藏省預金部資金借入金	10. 5. 1	381,000	62,500	318,500	〃	—	5.1 11.1
第九十一回大藏省預金部資金借入金	10. 5. 1	41,100	11,800	29,300	〃	—	5.1 11.1
第九十二回大藏省預金部資金借入金	10. 5.20	30,000	4,900	25,100	〃	—	5.1 11.1
第九十三回大藏省預金部資金借入金	10. 5.20	35,800	6,500	29,300	〃	—	5.1 11.1
第九十四回大藏省預金部資金借入金	10. 5.20	132,400	38,100	94,300	〃	—	5.1 11.1
第百十一回大藏省預金部資金借入金	11. 5. 1	45,000	4,900	40,100	〃	—	5.1 11.1
第百十二回大藏省預金部資金借入金	11. 5. 1	50,000	5,400	44,600	〃	—	5.1 11.1
第百十八回大藏省預金部資金借入金	12. 4.30	270,000	14,300	255,700	〃	—	5.1 11.1
第百十九回大藏省預金部資金借入金	12. 4.30	235,000	12,500	222,500	〃	—	5.1 11.1
第百二十七回大藏省預金部資金借入金	13. 4.11	100,000	—	100,000	〃	—	5.1 11.1

明　細　（續 4）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業	（續）		
昭和 8. 9. 1	昭和 27. 3. 1	19ヶ年	定額	市稅	託兒所創設費	100,000.00
9. 5. 1	27.11. 1	19	〃	〃	職業紹介所建設費	44,000.00
13. 5. 1	27.11. 1	15	〃	市稅 住宅使用料 不動產賣却代	不良住宅地區改良事業費	70,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	〃	306,500.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	市稅	住宅災害復舊費	381,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	社會事業諸施設災害復舊費	41,100.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	託兒所建設費	30,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	職業紹介所建設費	35,800.00
10.11. 1	28.11. 1	19	〃	市稅、共同宿泊所使用料	共同宿泊所改築費	132,400.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	市稅	託兒所建設費	45,000.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	住宅使用料 不動產賣却代 市稅	不良住宅地區改良事業費	50,000.00
16. 5. 1	30.11. 1	15	〃	市稅	託兒所、市民館、勞働者更生訓練所創設費	270,000.00
16. 5. 1	30.11. 1	15	〃	住宅使用料 不動產賣却代 市稅	不良住宅地區改良事業費	235,000.00
17. 5. 1	31.11. 1	15	〃	〃	〃	100,000.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			（3）計				會
第百二十八回大藏省預金部資金借入金	昭和 13. 4.11	46,000	7,600	38,400	3.2	—	5.1 11.1
第百三十三回大藏省預金部資金借入金	14. 4.20	430,000	76,800	353,200	〃	—	5.1 11.1
第百三十五回大藏省預金部資金借入金	14. 4.20	100,000	—	100,000	〃	—	5.1 11.1
第百四十一回大藏省預金部資金借入金	15. 5.30	100,000	—	100,000	〃	—	5.1 11.1
第百四十六回大藏省預金部資金借入金	16. 3.31	642,500	—	642,500	〃	—	5.1 11.1
第百四十七回大藏省預金部資金借入金	16. 4.21	4,240,000	—	4,240,000	〃	—	5.1 11.1
第百五十回大藏省預金部資金借入金	17. 2.20	2,950,000	—	2,950,000	〃	—	5.1 11.1
			（4）失業應				
合計		10,124,100	3,641,898	6,482,202			
第十七回大藏省預金部資金借入金	昭和 4. 2.20	396,000	264,000	132,000	3.6	—	3.1 9.1
第二十回大藏省預金部資金借入金	5. 4.10	456,700	270,300	186,400	〃	—	3.1 9.1
第三十一回大藏省預金部資金借入金	6. 2.20	663,000	320,200	342,800	〃	—	3.1 9.1
第三十五回大藏省預金部資金借入金	7. 2.10	271,900	132,600	139,300	〃	—	3.1 9.1
第三十六回大藏省預金部資金借入金	7. 2.10	260,600	147,800	112,800	〃	—	3.1 9.1

明　細　（續 5）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事業（續）						
昭和 13. 5. 1	昭和 31.11. 1	19ヶ年	定額	市稅	託兒所建設費	46,000.00
14. 5. 1	27.11. 1	14	〃	市稅 寮舍使用料	軍需勞務青年寮創設費	430,000.00
18. 5. 1	32.11. 1	15	〃	市稅 住宅使用料 不動產賣却代	不良住宅地區改良事業費	100,000.00
17. 5. 1	33.11. 1	17	〃	〃	〃	100,000.00
18. 5. 1	34.11. 1	17	〃	〃	〃	642,500.00
17. 5. 1	34.11. 1	18	〃	住宅使用料 市稅	勞務者住宅建設費	4,240,000.00
18.11. 1	35.11. 1	18	〃	〃	〃	2,950,000.00
急事業						
						10,124,100.00
昭和 4. 9. 1	昭和 23. 3. 1	19ヶ年	定額	市稅	第四回失業救濟土木事業費（道路修築、水路浚渫及修築）	396,000.00
5. 9. 1	24. 3. 1	19	〃	〃	第五回失業救濟土木事業費（道路修築、道路築造、水路開鑿、水路浚渫及修築）	456,700.00
6. 9. 1	25. 3. 1	19	〃	〃	第七回失業救濟土木事業費（道路築造）	663,000.00
7. 9. 1	25. 3. 1	18	〃	〃	第九回失業救濟土木事業費（道路修築、小公園建設、水路浚渫及修築）	271,900.00
7. 9. 1	25. 3. 1	18	〃	市稅 特別賦課金	第十回失業救濟土木事業費（路面鋪裝）	260,600.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利払期
				（4）失業			
第四十五回大蔵省預金部資金借入金	昭和 7. 5.25	631,500	276,100	355,400	3.6	—	3.1 9.1
第五十二回大蔵省預金部資金借入金	7.12. 1	206,300	83,600	122,700	3.2	—	3.1 9.1
第六十一回大蔵省預金部資金借入金	8. 3.27	200,000	56,600	143,400	〃	—	3.1 9.1
第六十二回大蔵省預金部資金借入金	8. 4.15	1,105,000	311,700	793,300	〃	—	3.1 9.1
第六十四回大蔵省預金部資金借入金	8. 4.15	176,900	50,000	126,900	〃	—	3.1 9.1
第六十六回大蔵省預金部資金借入金	8. 5.31	332,400	97,000	235,400	〃	—	3.1 9.1
第七十三回大蔵省預金部資金借入金	9. 3.20	1,740,000	576,400	1,163,600	〃	—	3.15 9.15
第七十六回大蔵省預金部資金借入金	9. 5.21	305,000	86,000	219,000	〃	—	3.15 9.15
第七十七回大蔵省預金部資金借入金	9. 5.31	204,700	72,300	132,400	〃	—	3.15 9.15
第七十八回大蔵省預金部資金借入金	9. 5.31	17,900	4,400	13,500	〃	—	3.15 9.15
第八十二回大蔵省預金部資金借入金	10. 2.20	1,031,600	336,600	695,000	〃	—	3.1 9.1
第百四回大蔵省預金部資金借入金	11. 3.23	691,200	250,700	440,500	〃	—	3.1 9.1
第百二十一回大蔵省預金部資金借入金	12. 5.27	566,000	144,000	422,000	〃	—	3.1 9.1
第百三十回大蔵省預金部資金借入金	13. 4.11	180,700	29,500	151,200	〃	—	3.1 9.1
第百三十八回大蔵省預金部資金借入金	14. 5.26	371,000	44,800	326,200	〃	—	3.1 9.1

明　細　（續 6）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
				急事業（續）		
昭和 7. 9. 1	昭和 26. 3. 1	19ヶ年	定額	市税特別賦課税金	第十一回失業救済土木事業費（路面舗装、道路修築、水路埋立、小公園建設、水路浚渫及修築）	631,500.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	〃	市税	第十二回失業救済土木事業費（道路改修並舗装）	206,300.00
12. 9. 1	27. 3. 1	15	〃	市税給水料	第十三回失業應急事業並小額給料生活者應急事業費（道路舗装、道路修築、堂島運河改修、十三間川浚渫、官廳受託事務並公共團體事務従業者手當）	200,000.00
12. 9. 1	27. 3. 1	15	〃	〃	〃	1,105,000.00
12. 9. 1	27. 3. 1	15	〃	〃	第十四回失業應急事業費（豊里、天王寺、桃ヶ池、田邊、大阪城公園設備及古川改修）	176,900.00
12. 9. 1	27. 3. 1	15	〃	〃	〃	332,400.00
9. 9.15	28. 3.15	19	〃	市税特別賦課税金給水料	第十五回失業應急事業費（道路舗装、道路河川修築、橋梁改築、水路浚渫及修築）	1,740,000.00
12. 9.15	27. 3.15	15	〃	〃	第十三回失業應急事業費借入金の一部借替	305,000.00
9. 9.15	28. 3.15	19	〃	市税特別賦課税金	第十六回失業應急事業費（街路舗装、道路修築）	204,700.00
12. 9.15	27. 3.15	15	〃	〃	第十三回失業應急事業費借入金の一部借替	17,900.00
10. 9. 1	29. 3. 1	19	〃	市税特別賦課税金水道使用料	第十七回失業應急事業費（街路舗装、道路修築、河川改修、橋梁改築、水路浚渫及修築）	1,031,600.00
11. 9. 1	30. 3. 1	19	〃	〃	第十九回失業應急事業費（街路舗装、道路修築、河川改修、水路浚渫及修築）	691,200.00
12. 9. 1	31. 3. 1	19	〃	〃	第二十回失業應急事業費（街路舗装、河川改築、下水管渠築造、道路修築	566,000.00
13. 9. 1	32. 3. 1	19	〃	〃	第二十一回失業應急事業費（街路舗装、道路修築、下水管渠築造	180,700.00
14. 9. 1	33. 3. 1	19	〃	〃	第二十二回失業應急事業費（土木事業、下水道事業）	371,000.00

（単位円）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利払期
（4）失事応							
第三十回簡易生命保険積立金借入金	昭和 13.12.16	147,100	17,698	129,402	4.1	—	3.31 9.30
第十八回失業応急事業費借入金	10. 5.28	168,600	69,600	99,000	3.4	—	5.28 11.28
（5）産業							
合計		1,604,600	233,558	1,371,042			
か號公債	昭和 11.12.23	762,000	110,000	652,000	4.0	100.00	3.1 9.1
第百三十六回大蔵省預金部資金借入金	14. 4.20	342,000	41,200	300,800	3.2	—	5.1 11.1
郵便年金積立金借入金	11. 5.29	500,600	82,358	418,242	4.3	—	3.31
（6）小売市場事業							
合計		2,347,700	1,002,348	1,345,352			
ち號公債	昭和 10. 5.31	5,000	300	4,700	4.25	99.75	3.1 9.1
た號公債	12. 9. 1	1,791,200	705,900	1,085,300	4.0	100.00	3.1 9.1
第四回大蔵省預金部資金借入金	大正 13. 3.31	288,000	265,000	23,000	3.6	—	3.1 9.1
第九十一回大蔵省預金部資金借入金	昭和 10. 5. 1	53,500	9,300	44,200	3.2	—	5.1 11.1
第百三回大蔵省預金部資金借入金	11. 3.23	115,000	12,400	102,600	〃	—	5.1 11.1
第二十六回簡易生命保険積立金借入金	11.5 .29	95,000	9,448	85,552	4.3	—	3.31 9.30

明　細　（続7）

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起債目的	実収額
急事業（続）						
昭和 14. 9.30	昭和 32. 3.31	18ヶ年	定額	市税特別賦課金 水道使用料	第二十一回失業応急事業費	147,100.00
14. 5.28	28.11.28	15	〃	市税	第十八回失業応急事業費（平野川改修）	168,600.00
産業						1,604,600.00
昭和 12. 9. 1	昭和 32. 3. 1	20ヶ年	定額抽籤	屠場使用料 募債金	屠場移転改築費	762,000.00
14. 5. 1	32.11. 1	19	定額	市税 住宅使用料	小工業住宅創設費	342,000.00
12. 3.31	35. 3.31	24	年賦	家畜市場使用料 屠場使用料 不動産賣却代	家畜市場創設費	500,600.00
小売市場事業						2,347,700.00
昭和 15. 3. 1	昭和 30. 3. 1	16ヶ年	定額抽籤	市税	櫻宮市場災害復旧費	5,000.00
14. 3. 1	29. 3. 1	16	〃	市税 公設市場使用料	第二、五、八、十二、十四、十八、二十二回簡易生命保険積立金借入金借替（小売市場建設費）	1,791,200.00
大正 13. 9. 1	18. 3. 1	19	定額	市税 公設市場使用料 雑収入	公設市場建設費	288,000.00
昭和 14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	市税	公設市場災害復旧費	53,500.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	市税 公設市場使用料	公設市場復興費	115,000.00
15. 9.30	30. 3.31	15	半年賦	〃	〃	95,000.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			（7）保			證	
合計		6,155,344	999,615	5,155,729			
保健公債	昭和 11. 9.25	356,100	19,700	336,400	4.0	100.00	6.1 12.1
い號公債	10. 8.23	64,400	64,400	—	4.25	〃	6.1 12.1
ろ號公債	11. 7.27	23,000	23,000	—	4.0	〃	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	826,144	256,078	570,066	〃	〃	3.1 9.1
ち號公債	10. 3.28	296,100	19,600	276,500	4.25	99.60	3.1 9.1
よ號公債	14. 5.29	1,009,800	40,600	969,200	4.2	100.00	3.1 9.1
た號公債	12. 9. 1	749,600	116,400	633,200	4.0	〃	3.1 9.1
塵芥燒却場增改築借入金	9. 5.31	200,000	52,400	147,600	3.4	—	5.31 11.30
第四十二回大藏省預金部資金借入金	7. 4.11	150,000	56,200	93,800	3.6	—	3.1 9.1
第六十回大藏省預金部資金借入金	8. 3.10	120,000	48,000	72,000	3.2	—	3.1 9.1
第七十四回大藏省預金部資金借入金	9. 4.20	349,900	122,300	227,600	〃	—	5.1 11.1
第八十八回大藏省預金部資金借入金	10. 3.22	135,000	22,100	112,900	〃	—	5.1 11.1
第九十一回大藏省預金部資金借入金	10. 5. 1	37,200	6,200	31,000	〃	—	5.1 11.1
第百回大藏省預金部資金借入金	10. 8.26	108,100	17,700	90,400	〃	—	5.1 11.1
第百二回大藏省預金部資金借入金	10.11.25	113,500	18,600	94,900	〃	—	5.1 11.1

明　細　（續 8）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業			
						6,154,591.00
昭和 12.12. 1	昭和 22.12. 1	11ヶ年	定額抽籤	市稅 傳染病院使用料 募債金	傳染病院改築費に充當したる五分利付保健公債を借替	356,100.00
11.12. 1	15.12. 1	5	〃	市稅	第二回整理公債借替資金（傳染病院火葬場營繕費並塵芥燒却場設置費）たる舊い號公債を低利に借替	64,400.00
12.12. 1	16.12. 1	5	〃	産院使用料	第六回簡易生命保險積立金借入金借替資金（元今宮町公民病院建設費）	23,000.00
13. 3. 1	29. 3. 1	17	〃	市稅 傳染病院使用料	第十五、十六、二十三回簡易生命保險積立金借入金借替資金（塵芥燒却場增改築費並傳染病院改築費）	826,144.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市稅 募債金	保健施設災害復舊費	295,347.00
16. 3. 1	32. 3. 1	17	〃	墓地使用料、市一般歲入、募債金	公園墓地新設並結核療養所擴張費	1,009,800.00
14. 3. 1	31. 3. 1	18	〃	市稅 國庫補助金	第二十一回簡易生命保險積立金借入金借替（結核療養所擴張費）	749,600.00
9.11.30	28.11.30	20	定額	市稅	塵芥燒却場增改築費	200,000.00
9. 9. 1	26. 3. 1	17	〃	市稅 葬儀所使用料 不動産賣却代	火葬場及附屬建物設置費	150,000.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	〃	市稅、結核相談所及同保養所使用料並手數料	結核相談所及同保養所創設費	120,000.00
9. 5. 1	27.11. 1	19	〃	市稅 産院使用料	産院改築費	349,900.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	市稅	市民病院附屬建物改築費	135,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	保健施設復舊費	37,200.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	消毒隔離所復興費	108,100.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	結核療養所復興費	113,500.00

（單位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	發行価格	利拂期
			（7）保				健
第百十八回大藏省預金部資金借入金	昭和 12. 4.30	250,000	13,300	236,700	3.2	—	5.1 11.1
第百二十八回大藏省預金部資金借入金	13. 4.11	36,000	5,800	30,200	〃	—	5.1 11.1
第百三十七回大藏省預金部資金借入金	14. 5.26	880,500	75,000	805,500	〃	—	2.1 8.1
第二十七回簡易生命保險積立金借入金	12. 5.25	450,000	22,237	427,763	4.1	—	3.31 9.30
			（8）其				他
合計		11,577,300	1,924,700	9,652,600			
い號公債	昭和 10. 8.23	952,700	390,500	562,200	4.25	100.00	6.1 12.1
ろ號公債	9. 1.25	369,100	369,100	—	4.0	98.75	3.1 9.1
ち號公債	10. 5.31	21,500	1,500	20,000	4.25	99.75	3.1 9.1
り號公債	10. 5.31	1,346,000	274,600	1,071,400	〃	〃	3.1 9.1
第二十六回大藏省預金部資金借入金	6. 2.20	1,500,000	347,100	1,152,900	3.8	—	3.1 9.1
	7. 4.15	1,000,000	209,500	790,500	〃	—	3.1 9.1
第四十四回大藏省預金部資金借入金	7. 5.25	1,000,000	209,100	790,900	〃	—	3.1 9.1
第七十回大藏省預金部資金借入金	8.11.30	600,000	123,300	476,700	〃	—	3.1 9.1
第百五十一回大藏省預金部資金借入金	17. 2.27	4,788,000	—	4,788,000	3.2	—	2.1 8.1

明　細　（續 9）

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業	（續）		
昭和 16. 5. 1	昭和 30.11. 1	15ヶ年	定額	市税	市民病院建設費	250,000.00
13. 5. 1	31.11. 1	19	〃	〃	保健所創設費	36,000.00
15. 8. 1	33. 2. 1	18	〃	市税 墓地使用料	公園墓地新設並結核療養所擴張費	880,500.00
16. 9.30	31. 3.31	15	〃	市税	市民病院建設費	450,000.00
事			業			
						11,569,289.69
昭和 11.12. 1	昭和 22.12. 1	12ヶ年	定額 抽籤	市税 土地賃貸料	土地公債借替資金（監獄跡敷地買收費）	952,700.00
10. 3. 1	14. 3. 1	5	〃	市税	整理公債借替資金（博覽會附帶事業費）	364,468.44
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市税 募債金	公會堂、工業研究所及市區廳舍災害復舊費	21,446.25
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	災害應急處理諸費	1,342,675.00
8. 9. 1	34. 3. 1	26	定額	納付金	ホテル創設費	1,500,000.00
9. 9. 1	34. 3. 1	25	〃	〃	ホテル創設費	1,000,000.00
9. 9. 1	34. 3. 1	25	〃	〃	〃	1,000,000.00
10. 9. 1	34. 3. 1	24	〃	〃	〃	600,000.00
21. 8. 1	36. 2. 1	15	〃	市税	防空費	4,788,000.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利払期
			B	特	別	経	
特別經濟關係合計		597,147,706	106,373,665	490,774,041			
			(9)	電	氣	軌	
合　計		75,681,600	18,289,700	57,391,900			
第十九回電氣鐵道公債	昭和 10. 3.28	519,000	—	519,000	4.2	99.60	3.1 9.1
第二十回電氣鐵道公債	9. 5.31	3,034,000	—	3,034,000	4.25	98.00	3.1 9.1
第二十一回電氣鐵道公債	10. 5.31	2,470,000	—	2,470,000	〃	99.75	3.1 9.1
第二十二回電氣鐵道公債	11. 7.20	2,412,000	—	2,412,000	4.1	100.00	6.1 12.1
第二十三回電氣鐵道公債	12. 5.15	2,636,000	—	2,636,000	4.0	〃	3.1 9.1
第二十四回電氣鐵道公債	13. 4.20	2,420,600	—	2,420,600	4.2	〃	3.1 9.1
電氣公債	10. 3. 1	959,000	—	959,000	〃	98.90	3.1 9.1
第二回電氣公債	11. 7.20	490,000	—	490,000	4.1	100.00	6.1 12.1
第三回電氣公債	12. 5.15	670,000	—	670,000	4.0	〃	3.1 9.1
第三回電氣公債	14. 3.31	16,000	—	16,000	4.2	〃	3.1 9.1
第四回電氣公債	13. 4.20	1,105,100	—	1,105,100	〃	〃	3.1 9.1

明　細　(續10)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
	濟	關	係			
						595,394,695.07
	道	事	業			
						75,516,099.50
昭和 20. 3. 1	昭和 34. 3. 1	15ヶ年	定額抽籤	電氣軌道利益金	電氣軌道事業費	516,924.00
20. 3. 1	29. 3. 1	10	〃	〃	電氣軌道事業費に充當したる舊債の昭和8年度分元金償還資金	2,973,320.00
20. 3. 1	29. 3. 1	10	〃	〃	同上昭和9年度分元金償還資金	2,463,825.00
20.12. 1	29.12. 1	10	〃	〃	同上昭和10年度分元金償還資金	2,412,000.00
22. 3. 1	31. 3. 1	10	〃	〃	同上昭和11年度分元金償還資金	2,636,000.00
23. 3. 1	28. 3. 1	6	〃	〃	同上昭和12年度分元金償還資金	2,420,600.00
20. 3. 1	30. 3. 1	11	〃	〃	電氣軌道事業費	948,451.00
20.12. 1	30.12. 1	11	〃	〃	〃	490,000.00
22. 3. 1	31. 3. 1	10	〃	〃	〃	670,000.00
22. 3. 1	34. 3. 1	13	〃	電氣軌道利益金 募債金	〃	16,000.00
23. 3. 1	28. 3. 1	6	〃	電氣軌道利益金	〃	1,105,100.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			（9）電氣軌				
い號公債	昭和 10. 8.23	15,998,400	6,643,000	9,355,400	4.25	100.00	6.1 12.1
ろ號公債	11. 7.27	2,373,400	691,700	1,681,700	4.0	〃	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	4,727,700	989,500	3,738,200	〃	〃	3.1 9.1
は號公債	9. 1.25	6,082,000	5,066,100	1,015,900	〃	98.75	3.1 9.1
へ號公債	11. 9. 1	17,593,000	4,395,000	13,198,000	〃	100.00	6.1 12.1
ち號公債	10. 3.28	2,421,600	161,700	2,259,900	4.2	99.60	3.1 9.1
れ號公債	15. 7.10 15. 7.31 15. 8.30	5,810,000	260,000	5,550,000	〃	100.00	6.1 12.1
第十八回電氣鐵道借入金	14. 2.25	173,400	18,700	154,700	3.4	—	2.25 8.25
第二十五回電氣鐵道短期借入金	14. 5.27	2,156,000	—	2,156,000	〃	—	5.27 11.27
第二十六回電氣鐵道短期借入金	15. 5.27	1,313,200	—	1,313,200	〃	—	5.27 11.27
第六十八回大藏省預金部資金借入金	8. 5.31	11,800	4,400	7,400	3.8	—	3.1 9.1
第二十五回簡易生命保險積立金借入金	10.12.21	289,400	59,600	229,800	4.3	—	5.31 11.30

明　細（續11）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
	道事業（續）					
昭和 11.12. 1	昭和 23.12. 1	13ヶ年	定額抽籤	電氣軌道利益金	第四、十回電氣鐵道公債借替資金（電氣軌道事業費）を低利に借替	15,998,400.00
12.12. 1	25.12. 1	14	〃	〃	五分利付舊ろ號公債借替（電氣軌道事業費）	2,373,400.00
13. 3. 1	32. 3. 1	20	〃	〃	四分五厘利付舊に號公債借替（電氣軌道事業費）	4,727,700.00
10. 3. 1	19. 3. 1	10	〃	〃	第三、十四回電氣鐵道公債借替資金（電氣軌道事業費）	6,005,966.50
12.12. 1	25.12. 1	14	〃	〃	四分五厘利付舊へ號公債借替（電氣軌道事業費）	17,593,000.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	電氣軌道事業施設災害復舊費	2,411,613.00
16.12. 1	31.12. 1	16	〃	電氣軌道利益金 募債金	電氣軌道及水道事業公債（外債）償還資金	5,810,000.00
15. 2.25	33. 2.25	19	定額	電氣軌道利益金	電氣軌道事業費	173,400.00
—	18. 3.31	—	隨時	電氣軌道利益金 募債金	電氣鐵道事業費充當公債元金償還資金	2,156,000.00
—	19. 3.31	—	〃	〃	〃	1,313,200.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	定額	電氣軌道利益金	電氣軌道事業費	11,800.00
11. 5.31	29.11.30	19	〃	〃	舊は號公債を低利に借替（電氣軌道事業費）	289,400.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利払期
			(10) 自	動	車		
合計		15,571,400	2,756,300	12,815,100			
に號公債	昭和 11.11.26	629,100	126,300	502,800	4.0	100.00	3.1 9.1
ち號公債	10. 3.28	71,400	4,800	66,600	4.2	99.60	3.1 9.1
第二回電氣公債	11. 7.20	931,000	80,000	851,000	4.1	100.00	6.1 12.1
第三回電氣公債	12. 5.15	580,000	54,300	525,700	4.0	〃	3.1 9.1
第三回電氣公債	14. 3.31	202,200	13,000	189,200	4.2	〃	3.1 9.1
自動車事業公債	14.12. 1	11,488,000	2,155,000	9,333,000	〃	〃	6.1 12.1
第二十五回簡易生命保険積立金借入金	10.12.21	1,669,700	322,900	1,346,800	4.3	〃	5.31 11.30
			(11) 電	氣	供		
合計		112,385,700	22,663,921	89,721,779			
第九回電氣事業公債	昭和 9.12. 5	2,185,000	552,000	1,633,000	4.2	99.00	3.1 9.1
第十三回電氣事業公債	11.10.15	1,309,000	100,000	1,209,000	4.0	100.00	3.1 9.1
第十四回(甲)電氣事業公債	12. 3. 1	26,818,000	6,721,000	20,097,000	〃	〃	6.1 12.1
第十四回電氣事業公債	13.11. 1	28,149,500	4,876,600	23,272,900	4.2	〃	6.1 12.1
電氣公債	10. 3. 1	3,267,000	463,000	2,804,000	〃	98.90	3.1 9.1

明　細　(續12)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實収額
事			業			
						15,571,075.00
昭和 13. 3. 1	昭和 29. 3. 1	17ヶ年	定額抽籤	自動車事業利益金	四分五厘利付に號公債を低利に借替(自動車事業費)	629,100.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	自動車事業災害復舊費	71,075.00
13.12. 1	30.12. 1	18	〃	自動車事業利益金 事業債金	自動車事業費	931,000.00
14. 3. 1	31. 3. 1	18	〃	〃	〃	580,000.00
15. 3. 1	34. 3. 1	20	〃	〃	第三回電氣短期借入金借替資金(自動車事業費)	202,200.00
15.12. 1	33.12. 1	19	〃	自動車事業利益金	大阪乘合自動車株式會社株式買得費に充當したる自動車事業短期借入金借替	11,488,000.00
11. 5.31	30.11.30	20	定額	〃	は號公債を低利に借替（自動車事業費）	1,669,700.00
給	事		業			
						112,323,225,00
昭和 11. 3. 1	昭和 29. 3. 1	19ヶ年	定額抽籤	電氣供給事業利益金、雜收入	第九回電氣事業短期借入金借替資金(電氣事業費)	2,163,150.00
13. 3. 1	34. 3. 1	22	〃	〃	電氣供給事業費	1,309,000.00
12.12. 1	26.12. 1	15	〃	電氣供給事業利益金	第一回電氣事業公債（大阪電燈株式會社買收費）及第二回電氣事業公債（電氣供給事業費借替資金）を借替たる第十四回電氣事業公債を借替	26,818,000.00
14.12. 1	26.12. 1	13	〃	〃	〃	28,149,500.00
11. 3. 1	30. 3. 1	20	〃	電氣供給事業利益金、雜收入	電氣供給事業費	3,231,063.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還額済	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			(11) 電氣供給事業				
第二回電氣公債	昭和 11. 7.20	4,410,000	373,000	4,037,000	4.1	100.00	6.1 12.1
第三回電氣公債	12. 5.15	2,750,000	257,700	2,492,300	4.0	〃	3.1 9.1
第三回電氣公債	14. 3.31	2,889,000	187,400	2,701,600	4.2	〃	3.1 9.1
第四回電氣公債	13. 4.20	2,156,000	167,800	1,988,200	〃	〃	3.1 9.1
第五回電氣公債	14. 3.31	758,100	43,300	714,800	〃	〃	-3.1 9.1
ろ號公債	11. 7.27	14,146,500	3,667,600	10,478,900	4.0	〃	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	10,465,000	2,167,400	8,297,600	〃	〃	3.1 9.1
へ號公債	11. 9. 1	3,420,000	1,658,000	1,762,000	〃	〃	6.1 12.1
ち號公債	10. 3.28	1,132,000	75,500	1,056,500	4.2	99.60	3.1 9.1
わ號公債	11. 9.25	1,229,500	188,300	1,041,200	4.0	100.00	6.1 12.1
か號公債	11.12.23	2,411,000	342,000	2,069,000	〃	〃	3.1 9.1
第六十七回大藏省預金部資金借入金	8. 5.31	78,800	29,800	49,000	3.8	—	3.1 9.1
第百四十四回大藏省預金部資金借入金	15. 5.30	980,000	74,500	905,500	3.6	—	2.1 8.1
第百四十九回大藏省預金部資金借入金	16. 5.27	980,000	40,000	940,000	〃	—	2.1 8.1
第二十五回簡易生命保險積立金借入金	10.12.21	2,851,300	679,021	2,172,279	4.3	—	5.31 11.30

明細（續13）

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
			電氣供給事業（續）			
昭和 13.12. 1	昭和 30.12. 1	18ヶ年	定額抽籤	電氣供給事業利益金、募債金	電氣供給事業費	4,410,000.00
14. 3. 1	31. 3. 1	18	〃	〃	〃	2,750,000.00
15. 3. 1	34. 3. 1	20	〃	〃	第三回電氣短期借入金借替資金（電氣事業費）	2,889,000.00
14. 3. 1	28. 3. 1	15	〃	〃	電氣供給事業費	2,156,000.00
15. 3. 1	34. 3. 1	20	〃	〃	〃	758,100.00
12.12. 1	26.12. 1	15	〃	電氣供給事業利益金	五分利付ろ號公債を低利に借替（電氣供給事業費）	14,146,500.00
13. 3. 1	29. 3. 1	17	〃	〃	四分五厘利付に號公債を低利に借替（電氣供給事業費）	10,465,000.00
12.12. 1	20.12. 1	9	〃	〃	四分五厘利付へ號公債を低利に借替（電氣供給事業費）	3,420,000.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	電氣供給施設災害復舊費	1,127,312.00
12.12. 1	31.12. 1	20	〃	電氣供給事業利益金、雜收入	第十一回電氣事業公債を低利に借替（電氣供給事業費）	1,229,500.00
12. 9. 1	31. 9. 1	20	〃	電氣供給事業利益金	第十二回電氣事業公債を低利に借替（電氣供給事業費）	2,411,000.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	定額	〃	電氣供給事業費	78,800.00
15. 8. 1	34. 2. 1	19	〃	〃	〃	980,000.00
16. 8. 1	34. 2. 1	18	〃	〃	〃	980,000.00
11. 5.31	30.11.30	20	〃	〃	は號公債を低利に借替（電氣供給事業費）	2,851,300.00

（單位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
				(12) 高速鉄			
合計		68,567,100	3,118,000	65,449,100			
第二回高速鉄道公債	昭和 10. 3.28	464,000	61,000	403,000	4.2	99.60	3.1 9.1
第三回高速鉄道公債	11. 7.20	6,677,000	638,000	6,039,000	4.1	100.00	6.1 12.1
第五回高速鉄道公債	11.10.15	4,127,000	392,000	3,735,000	4.0	〃	6.1 12.1
第六回高速鉄道公債	10.11. 5	4,972,000	—	4,972,000	4.3	〃	3.1 9.1
第七回高速鉄道公債	11. 7.20	11,153,000	—	11,153,000	4.1	〃	6.1 12.1
第八回高速鉄道公債	12. 5.15	5,000,000	—	5,000,000	4.0	〃	3.1 9.1
第八回高速鉄道公債	14. 3.31	4,386,400	—	4,386,400	4.2	〃	3.1 9.1
第十回高速鉄道公債	14. 3.31	3,574,600	—	3,574,600	〃	〃	3.1 9.1
第十一回高速鉄道公債	17. 5.29	3,038,000	—	3,038,000	〃	〃	3.1 9.1
に號公債	11.11.26	9 780,000	1,030,000	8,750,000	4.0	〃	3.1 9.1
か號公債	11.12.23	9,482,000	227,000	9,255,000	〃	〃	3.1 9.1
第九回高速鉄道借入金	16.11.27	4,256,100	—	4,256,100	3.4	—	5.27 11.27
第二十五回大蔵省預金部資金借入金	5. 4.10	1,657,000	770,000	887,000	3.8	—	3.1 9.1

明　細　(続14)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	実収額
高速鉄道事業						
						65,527,244.00
昭和 11. 3. 1	昭和 30. 3. 1	20ヶ年	定額抽籤	高速鉄道利益金	第二回高速鉄道短期借入金借替資金（高速鉄道建設費）	462,144.00
12.12. 1	37.12. 1	26	〃	高速鉄道利益金繰収入、募債金	第三回高速鉄道短期公債借替資金（高速鉄道建設費並同事業費の利子支拂資金）	6,677,000.00
12.12. 1	34.12. 1	23	〃	高速鉄道利益金	第二回（甲）高速鉄道公債借替資金	4,127,000.00
20. 3. 1	30. 3. 1	11	〃	〃	高速鉄道建設費	4,972,000.00
20.12. 1	30.12. 1	11	〃	高速鉄道利益金繰収入、募債金	第七回高速鉄道借入金借替並高速鉄道建設費	11,153,000.00
21. 3. 1	31. 3. 1	11	〃	〃	高速鉄道建設費	5,000,000.00
21. 3. 1	34. 3. 1	14	〃	高速鉄道利益金受益者負擔金、繰収入、募債金	第八回高速鉄道短期借入金借替資金（高速鉄道建設費）	4,386,400.00
21. 3. 1	34. 3. 1	14	〃	〃	高速鉄道建設費	3,574,600.00
23. 3. 1	50. 3. 1	28	〃	高速鉄道利益金募債金、受益者負擔金	〃	3,038,000.00
13. 3. 1	35. 3. 1	23	〃	高速鉄道利益金	第一、二回(乙)高速鉄道公債借替資金（高速鉄道建設費及同事業債利子支拂資金）	9,780,000.00
13. 3. 1	29. 3. 1	17	〃	高速鉄道利益金募債金	第四回高速鉄道公債借替資金（高速鉄道建設費及同事業債利子支拂資金）	9.482,000.00
20.11.27	31.11.27	12	〃	〃	高速鉄道建設費	4,256,100.00
8. 9. 1	24. 3. 1	16	定額	〃	〃	1,657,000.00

（単位圓）

市　　債

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	発行価格	利拂期
			(13) 上	水	道		
合　計		44,836,100	13,025,365	31,810,735			
第八回水道公債	昭和 13.11. 1	2,765,700	182,500	2,583,200	4.2	100.00	6.1 12.1
第九回水道公債	10. 3.28	3,178,000	232,000	2,946,000	〃	99.60	3.1 9.1
第十回水道公債	9.12. 5	9,009,000	7,582,000	1,427,000	4.0	99.40	3.1 9.1
第十一回水道公債	11. 7.20	3,424,300	215,900	3,208,400	4.1	100.00	6.1 12.1
第十二回水道公債	14. 3.31	4,217,400	214,700	4,002,700	4.2	〃	3.1 9.1
第十三回水道公債	15. 5.27	1,999,000	—	1,999,000	〃	〃	3.1 9.1
第十五回水道公債	15. 5.27	1,445,000	24,000	1,421,000	〃	〃	3.1 9.1
第十八回水道公債	17. 5.29	998,000	—	998,000	〃	〃	3.1 9.1
い號公債	10. 8.23	3,126,300	2,663,200	463,100	4.25	〃	6.1 12.1
ろ號公債	11. 7.27	49,500	31,600	17,900	4.0	〃	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	612,700	130,500	482,200	〃	〃	3.1 9.1
は號公債	9. 1.25	874,000	874,000	—	〃	98.75	3.1 9.1
ち號公債	10. 3.28	100,000	14,000	86,000	4.2	99.60	3.1 9.1
れ號公債	14. 4.21	3,350,000	150,000	3,200,000	〃	100.00	6.1 12.1
配水管敷設費借入金	7. 2.25	900,400	380,200	520,200	4.015	—	2.25 8.25

明　　細　（續15）

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起債目的	實収額
事			業			
						44,758,117
昭和 14.12. 1	昭和 27.12. 1	14ヶ年	定額抽籤	水道使用料	第八回水道公債低利借替資金（第五回水道擴張事業費）	2,765,700.00
14. 3. 1	30. 3. 1	17	〃	〃	第五回水道擴張事業費	3,165,288.00
11. 3. 1	18. 3. 1	8	〃	〃	第七回水道公債借替資金（第三、四回水道擴張費及配水管敷設費）	8,954,946.00
13.12. 1	30.12. 1	18	〃	〃	第十一回水道借入金借替資金（第五回水道擴張費）	3,424,300.00
15. 3. 1	34. 3. 1	20	〃	水道使用料 募債金	第十二回水道短期借入金借替資金（第五回水道擴張費）	4,217,400.00
25. 3. 1	33. 3. 1	9	〃	〃	第六回水道擴張費	1,999,000.00
17. 3. 1	33. 3. 1	17	〃	〃	上水道設備增設改良費	1,445,000.00
25. 3. 1	54. 3. 1	30	〃	上水道使用料	第六回水道擴張費	998,000.00
11.12. 1	23.12. 1	13	〃	水道使用料 國庫補助金	第四回水道公債及第二回整理公債中水道事業費充當分借替金（第四回水道擴張費及舊町村水道事業費）	3,126,300.00
12.12. 1	19.12. 1	8	〃	水道使用料	舊町村引繼水道事業債の一部借替資金（舊町村水道事業費）	49,500.00
13. 3. 1	28. 3. 1	16	〃	〃	第五回水道公債借替資金（配水管敷設費）	612,700.00
10. 3. 1	17. 3. 1	8	〃	〃	第六回水道公債借替資金（水道擴張費）	863,095.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	〃	水道施設災害復舊費	99,688.00
16.12. 1	31.12. 1	16	〃	水道使用料 募債金	電氣軌道及水道事業公債（外債）償還資金	3,350,000.00
8. 2.25	25. 2.25	18	定額	〃	配水管敷設費	900,400.00

（單位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			(13) 上	水	道		
舊町村引繼債(銀行借入)…	大正 14. 4. 1	20,600	18,165	2,435	4.2	—	3.31 9.30
第二十九回大藏省預金部資金借入金……	昭和 6. 2.20	128,800	54,900	73,900	3.6	—	3.1 9.1
第四十回大藏省預金部資金借入金……	7. 4.15	50,800	23,600	27,200	〃	—	3.1 9.1
第百五回大藏省預金部資金借入金……	11. 3.23	167,000	31,600	135,400	3.2	—	2.1 8.1
第百二十二回大藏省預金部資金借入金……	12. 5.27	375,000	65,900	309,100	〃	—	2.1 8.1
第百四十二回大藏省預金部資金借入金……	15. 3.30	340,100	14,300	325,800	〃	—	2.1 8.1
第百四十八回大藏省預金部資金借入金……	16. 5.15	1,847,300	82,300	1,765,000	〃	—	2.1 8.1
第十六回水道借入金……	16. 5.27	1,854,500	40,000	1,814,500	4.1	—	5.27 11.27
第十四回水道借入金……	16.11.27	4,002,700	—	4,002,700	3.4	—	5.27 11.27
			(14) 下	水	道		
合計……		51,036,156	6,740,299	44,295,857			
第八回下水道公債……	昭和 10.11. 5	158,000	38,000	120,000	4.3	100.00	3.1 9.1
第十一回下水道公債……	10. 3. 1	3,503,000	319,000	3,184,000	4.2	98.90	3.1 9.1
第十二回下水道公債……	13.11. 1	1,631,000	82,100	1,548,900	〃	100.00	6.1 12.1
第十三回下水道公債……	10. 3.28	690,000	38,000	652,000	〃	99.60	3.1 9.1

明　細　(續16)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業	(續)		
大正 14. 9.30	昭和 19. 3.31	19ヶ年	半年賦	水道使用料 募債金	舊町村引繼水道事業債	20,600.00
7. 9. 1	25. 3. 1	18	定額	〃	配水管敷設費	128,800.00
7. 9. 1	25. 3. 1	18	〃	水道使用料	〃	50,800.00
13. 8. 1	30. 2. 1	17	〃	〃	水道擴張費	167,000.00
13. 8. 1	31. 2. 1	18	〃	〃	第五回水道擴張費	375,000.00
16. 8. 1	34. 2. 1	18	〃	〃	上水道設備增設改良費	340,100.00
16. 8. 1	35. 2. 1	19	〃	〃	〃	1,847,300.00
16.11.27	30.11.27	15	〃	水道使用料 募債金	〃	1,854,500.00
17.11.27	31.11.27	15	〃	〃	第五回水道擴張事業費	4,002,700.00
事			業			
						50,994,863
昭和 12. 3.11	昭和 30. 3. 1	19ヶ年	定額抽籤	下水道使用料 募債金	第八回下水道短期借入金借替(都市計畫下水處理事業費)	158,000.00
12. 3. 1	30. 3. 1	19ヶ	〃	下水道使用料 水道使用料 募債金	都市計畫下水處理事業費並同事業費に充當したる公債の利子支拂資金	3,464,467.00
14.12. 1	27.12. 1	14	〃	家屋稅、水道使用料、國庫補助金、募債金	都市計畫第三期下水道事業費	1,631,000.00
14. 3. 1	30. 3. 1	17	〃	水道使用料 國庫補助金	〃	687,240.00

（單位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			(14) 下	水	道		
第十四回下水道公債	昭和 11. 7.20	1,816,000	115,000	1,701,000	4.1	100,00	6.1 12.1
第十五回下水道公債	13. 5.30	898,900	58,900	840,000	4.2	〃	3.1 9.1
第十五回下水道公債	15. 5.27	3,568,000	65,000	3,503,000	〃	〃	3.1 9.1
第十六回下水道公債	14. 9. 5	1,620,000	28,400	1,591,600	〃	〃	3.1 9.1
第十七回下水道公債	13. 5.27	9,843,900	—	9,843,900	〃	〃	3.1 9.1
第十九回下水道公債	14. 3.17	1,332,000	46,900	1,285,100	〃	〃	3.1 9.1
第二十二回下水道公債	15. 3.29	2,131,000	71,000	2,060,000	〃	〃	3.1 9.1
第十一回水道公債	11. 7.20	159,700	72,100	87,600	4.1	〃	6.1 12.1
い號公債	10. 8.23	837,200	732,700	104,500	4.25	〃	6.1 12.1
ろ號公債	11. 7.27	5,118,600	1,546,100	3,572,500	4.0	〃	6.1 12.1
に號公債	11.12.26	1,891,956	610,322	1,281,634	〃	〃	3.1 9.1
か號公債	11.11.23	1,396,000	289,000	1,107,000	〃	〃	3.1 9.1
第六回土木事業公債	11.11.13	223,000	10,200	212,800	〃	〃	3.1 9.1
第二回地方貸付資金借入金	2. 3.28	183,500	153,541	29,959	4.2	—	3.31 9.30
第十三回下水道借入金	16. 2.26	1,837,000	27,000	1,810,000	4.1	—	2.26 8.26
第十八回下水道借入金	16.11.27	1,585,800	—	1,585,800	3.4	—	5.27 11.27

明　細　(續17)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業	(續)		
昭和 13.12. 1	昭和 30.12. 1	18ヶ年	定額抽籤	國庫補助金 水道使用料 下水道使用料 募債金	第十四回下水道借入金借替（都市計畫下水處理事業費並同事業費に充當したる公債利子支拂資金）	1,816,000.00
14. 3. 1	29. 3. 1	16	〃	下水道使用料 募債金	下水處理事業費	898,900.00
17. 3. 1	33. 3. 1	17	〃	〃	第十五回下水道短期借入金借替	3,568,000.00
16, 3. 1	32. 3. 1	17	〃	國庫補助金 水道使用料 募債金	第十六回下水道短期借入金（都市計畫第三期下水道事業費）借替	1,620,000.00
19. 3. 1	29. 3. 1	11	〃	下水道使用料 募債金	第五期下水道事業費	9,843,900.00
16. 3. 1	30. 3. 1	15	〃	國庫補助金 下水道使用料 募債金	下水處理事業費	1,332,000.00
16. 3. 1	33. 3. 1	18	〃	〃	〃	2,131,000.00
13.12. 1	30.12. 1	18	〃	水道使用料	下水道復興費	159,700.00
11.12. 1	17.12. 1	7	〃	〃	い號公債を低利に借替（下水道改良費）	837,200.00
12.12. 1	25.12. 1	14	〃	家屋稅、水道使用料、國庫補助金	第五回下水道公債借替資金（下水道改良費）	5,118,600.00
13. 3. 1	35. 3. 1	23	〃	家屋稅、水道使用料、國庫補助金、下水道溝渠使用料	四分五厘利付に號公債を低利に借替（下水道改良費並都市計畫第三期下水道事業費）	1,891,956.00
13. 3. 1	30. 3. 1	18	〃	下水道使用料 募債金 水道使用料	第九回下水道公債借替資金（都市計畫下水處理事業費及同事業費に充當したる公債の利子支拂資金）	1,396,000.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	水道使用料	水害防止事業費	223,000.00
2. 9.30	19. 3. 1	17	半年賦	〃	下水道改良費	183,500.00
17. 2.26	30. 2.26	14	〃	國庫補助金 水道使用料	第十三回下水道公債借替	1,837,000.00
17.11.27	31.11.27	15	〃	水道使用料 募債金	都市計畫第三期下水道事業費	1,585,800.00

（単位円）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			(14) 下	水	道		
第二十回下水道短期借入金	昭和16. 5.30	1,143,000	—	1,143,000	3.4	—	5.30 11.30
第二十一回下水道短期借入金	14. 5.27	1,723,900	57,800	1,666,100	〃	—	5.27 11.27
第二十四回大蔵省預金部資金借入金	5.12. 1	474,300	241,600	232,700	3.8	—	3.1 9.1
第三十二回大蔵省預金部資金借入金	6. 2.20	761,400	293,000	468,400	〃	—	3.1 9.1
第三十七回大蔵省預金部資金借入金	7. 2.24	1,908,400	624,800	1,283,600	3.6	—	3.1 9.1
第四十八回大蔵省預金部資金借入金	7. 5.25	589,500	190,300	399,200	3.8	—	3.1 9.1
第五十回大蔵省預金部資金借入金	7.11.25	77,900	25,400	52,500	3.2	—	3.1 9.1
第五十一回大蔵省預金部資金借入金	7.12. 5	987,000	312,800	674,200	〃	—	3.1 9.1
第六十九回大蔵省預金部資金借入金	8. 6.20	719,900	228,200	491,700	〃	—	3.1 9.1
第八十一回大蔵省預金部資金借入金	9. 5.31	657,200	192,800	464,400	〃	—	3.15 9.15
第八十五回大蔵省預金部資金借入金	10. 3.22	390,000	76,700	313,300	3.8	—	5.1 11.1
第百十三回大蔵省預金部資金借入金	11. 5. 1	294,000	54,900	239,100	3.4	—	5.1 11.1
第百二十五回大蔵省預金部資金借入金	12. 5.27	211,000	36,500	174,500	〃	—	5.1 11.1
第二十九回簡易生命保険積立金借入金	13. 1.18	674,100	102,236	571,864	4.1	—	5.31 11.30

明　細　(続18)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	実収額
事	業	(続)				
昭和 —	昭和21. 3.30	— 7年	半年賦	水道使用料 国庫補助金	都市計画第五期下水道事業費充当公債、利子支拂資金	1,143,000.00
15.11.27	18. 3.31	3	〃	国庫補助金 下水道使用料 水道使用料 募債金	都市計画下水処理事業費及同事業費充当公債元利支拂資金	1,723,900.00
8. 9. 1	23. 3. 1	15	定額	家屋税 水道使用料	〃	474,300.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	〃	家屋税 水道使用助金 国庫補助金	〃	761,400.00
11. 9. 1	26. 3. 1	15	〃	下水道使用料 水道使用料 募債金	都市計画下水処理事業費	1,908,400.00
11. 9. 1	26. 3. 1	15	〃	家屋税 水道使用料	都市計画第三期下水道事業費	589,500.00
11. 9. 1	26. 3. 1	15	〃	下水道使用料 募債金	第八回下水道短期公債の一部借替資金（都市計画下水処理事業費）	77,900.00
11. 9. 1	27. 3. 1	16	〃	下水道使用料 水道使用料 募債金	都市計画下水処理事業費	987,000.00
11. 9. 1	27. 3. 1	16	〃	下水道使用料 募債金	第九回下水道短期公債の一部借替資金（都市計画下水処理事業費）	719,900.00
11. 9.15	28. 3.15	17	〃	〃	都市計画下水処理事業費並同事業費に充当したる公債の利子支拂資金	657,200.00
13. 5. 1	28.11. 1	16	〃	水道使用料 国庫補助金	都市計画第三期下水道事業費	390,000.00
13. 5. 1	29.11. 1	17	〃	下水道使用料 募債金	都市計画下水処理事業費	294,000.00
13. 5. 1	30.11. 1	18	〃	水道使用料	都市計画第三期下水道事業費	211,000.00
13. 5.31	31.11.30	19	〃	〃	第六回下水道短期借入金借替（第三期下水道事業費）	674,100.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利払期
				(15) 築		港	
合計		71,294,400	12,129,480	59,164,920			
第一回築港公債	明治 自31. 1.25 至36. 5.11	17,038,000	4,077,400	12,960,600	6.0	最高98.80 最低90.00	6.1 12.1
第七回築港公債	昭和 9.12. 5	1,604,000	205,000	1,399,000	4.2	99.00	3.1 9.1
第九回築港公債	9. 5.31	870,000	355,000	515,000	4.0	99.40	3.1 9.1
	10. 5.31	1,346,000	552,000	794,000	4.1	99.75	3.1 9.1
第十一回築港公債	11. 7.20	1,189,000	365,000	824,000	〃	100.00	6.1 12.1
	11.11.13	555,000	171,000	384,000	4.0	〃	3.1 9.1
第十二回築港公債	11.11.13	1,660,000	12,000	1,648,000	〃	〃	3.1 9.1
第十三回築港公債	11. 7.20	1,851,000	596,000	1,255,000	4.1	〃	6.1 12.1
第十六回築港公債	17. 5.29	2,989,000	—	2,989,000	4.2	〃	3.1 9.1
い號公債	10. 8.23	7,627,000	2,683,800	4,943,200	4.25	〃	6.1 12.1
に號公債	11.11.26	3,632,800	578,100	3,054,700	4.0	〃	3.1 9.1
は號公債	9. 1.25	382,300	382,300	—	4.0	98.75	3.1 9.1
ち號公債	10. 5.31	1,095,100	72,600	1,022,500	4.25	99.75	3.1 9.1
わ號公債	11. 9.25	995,900	99,000	896,900	4.0	100.00	6.1 12.1
第三回乙號復興公債	4. 3.31	1,752,800	73,800	1,679,000	4.2	〃	3.1 9.1
第五回乙號復興公債	15. 5.27	2,398,000	97,000	2,301,000	4.2	〃	3.1 9.1
第八回乙號復興公債	17. 5.29	3,127,000	—	3,127,000	〃	〃	3.1 9.1
第十回築港借入金	10. 5.31	300,000	3,800	296,200	3.4	—	5.31 11.30

明　細　（續19）

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業			
						69,928,173.57
明治 38.12. 1	昭和 56.12. 1	77ヶ年	定額抽籤	市税、港灣收入、國庫補助金電氣軌道利益金	築港工事費	15,703,908.76
11. 3. 1	33. 3. 1	23	〃	港灣收入	第七回築港短期借入金借替資金（第二次築港工事費）	1,587,960.00
13. 3. 1	19. 3. 1	7	〃	港灣收入國庫補助金	第二次築港工事費	864,780.00
13. 3. 1	19. 3. 1	7	〃	〃	〃	1,342,635.00
15.12. 1	22.12. 1	8	〃	港灣收入國庫補助金	第十一回築港借入金借替資金（第二次築港工事費）	1,189,000.00
16. 3. 1	23. 3. 1	8	〃	〃	第二次築港工事費	555,000.00
16. 3. 1	36. 3. 1	21	〃	港灣收入募債金	港灣修築及飛行場用地埋立費	1,660,000.00
12.12. 1	23.12. 1	12	〃	〃	第八回築港公債借替資金	1,851,000.00
23. 3. 1	44. 3. 1	22	〃	港灣收入、市税國庫補助金	大阪港第二次修築第二期工事費	2,989,000.00
11.12. 1	23.12. 1	13	〃	港灣收入	い號公債を低利に借替（築港工事費）	7,627,000.00
13. 3. 1	32. 3. 1	20	〃	〃	に號公債を低利に借替（築港工事費）	3,632,800.00
10. 3. 1	14. 3. 1	5	〃	市税	整理公債借替資金（築港工事費）	377,527.56
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	港灣收入	港灣災害復舊費	1,092,362.25
12.12. 1	33.12. 1	22	〃	〃	第七回築港公債借替資金（第二次築港工事費）	995,900.00
16. 3.31	34. 3. 1	19	〃	港灣收入、埋立地賣却代、國庫補助金、募債金	第三回乙號復興短期借入金借替資金（大阪港復興費）	1,752,800.00
16. 3. 1	33. 3. 1	18	〃	國庫補助金港灣收入	大阪港復興費	2,398,000.00
18. 3. 1	43. 3. 1	26	〃	國庫補助金港灣收入	〃	3,127,000.00
13.11.30	37.11.30	25	定額	港灣收入埋立地賣却代	港灣修築及飛行場用地埋立費	300,000.00

（單位圓）

市　　債

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還濟額	未償還額	利　率	發行價格	利拂期
			(15) 築			港	
第十回築港借入金	昭和 16. 2.26	1,350,000	5,000	1,345,000	4.1	—	2.26 8.26
第十五回築港借入金	16. 5.27	729,000	—	729,000	〃	—	5.27 11.27
第四回乙號復興借入金	16.11.27	3,354,700	—	3,354,700	3.4	—	5.27 11.27
第七回乙號復興短期借入金	16. 5.30	2,291,000	115,400	2,175,600	〃	—	5.30 11.30
第二十八回大藏省預金部資金借入金	6. 2.20	176,800	73,700	103,100	3.6	—	3.1 9.1
第四十一回大藏省預金部資金借入金	7. 4.15	100,600	38,400	62,200	〃	—	3.1 9.1
第五十三回大藏省預金部資金借入金	7.12.20	23,400	8,600	14,800	3.2	—	3.1 9.1
第八十回大藏省預金部資金借入金	9. 5.31	40,800	28,200	12,600	〃	—	2.1 8.1
第九十六回大藏省預金部資金借入金	10. 5.27	300,000	31,800	268,200	〃	—	5.1 11.1
第九十九回大藏省預金部資金借入金	10. 8.26	99,800	8,000	91,800	〃	—	5.1 11.1
第百七回大藏省預金部資金借入金	11. 5. 1	2,800,000	300,800	2,499,200	〃	—	5.1 11.1
第百十四回大藏省預金部資金借入金	11. 5.29	399,700	43,000	356,700	〃	—	5.1 11.1
第百二十四回大藏省預金部資金借入金	12. 5.27	1,200,000	118,800	1,081,200	〃	—	5.1 11.1
第百三十一回大藏省預金部資金借入金	13. 5.25	559,000	51,200	507,800	〃	—	5.1 11.1
第百三十九回大藏省預金部資金借入金	14. 5.26	2,000,000	170,100	1,829,900	〃	—	5.1 11.1
第百四十三回大藏省預金部資金借入金	14. 5.30	803,500	64,000	739,500	〃	—	2.1 8.1

明　　細　（續20）

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事			業	（續）		
昭和 17. 2.26	昭和 30. 2.26	14ヶ年	定額	港灣收入、募債金	第十回築港公債借替	1,350,000.00
22. 5.27	30.11.27	9	〃	港灣收入、市稅、募債金	大阪港第二次修築第二期工事費	729,000.00
17.11.27	31.11.27	15	〃	港灣收入、埋立地賣却代、國庫補助金	大阪港復興費	3,354,700.00
16.11.30	20.11.30	5	隨時	港灣收入、國庫補助金、募債金	〃	2,291,000.00
9. 9. 1	25. 3. 1	16	定額	港灣收入	第二次築港工事費	176,800.00
9. 9. 1	26. 3. 1	17	〃	〃	〃	100,600.00
9. 9. 1	27. 3. 1	18	〃	〃	〃	23,400.00
12. 8. 1	19. 2. 1	7	〃	港灣收入、國庫補助金	〃	40,800.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	大阪港復興費	300,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	港灣收入	〃	99,800.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	港灣收入、國庫補助金、埋立地賣却代	〃	2,800,000.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	港灣收入、埋立地賣却代	〃	399,700.00
15. 5. 1	30.11. 1	16	〃	港灣收入、國庫補助金、埋立地賣却代	〃	1,200,000.00
15. 5. 1	31.11. 1	17	〃	〃	〃	559,000.00
15. 5. 1	32.11. 1	18	〃	〃	〃	2,000,000.00
15. 8. 1	34. 2. 1	19	〃	〃	〃	803,500.00

（單位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	發行價格	利拂期
			(15) 築	港			
第百四十八回大藏省預金部資金借入金	昭和 16. 5.15	615,600	20,600	595,000	3.2	—	2.1 8.1
第二十五回簡易生命保險積立金借入金	10.12. 1	2,068,900	429,500	1,639,400	4.3	—	5.31 11.30
第二十八回簡易生命保險積立金借入金	12.11.25	1,968,700	298,580	1,670,120	4.1	—	5.31 11.30

備考　第一回築港公債は發行高の中3,085,000圓を海外に賣出し現在未償還額2,331,500圓ある。尙こ

			(16) 都	市	計		
合計		137,538,250	20,861,100	116,677,150			
第六回都市計畫事業公債	昭和 10. 3.28	8,622,000	1,873,000	6,749,000	4.2	99.60	3.1 9.1
第十二回都市計畫事業公債	12. 6.15	204,400	25,600	178,800	4.0	100.00	3.1 9.1
第十三回都市計畫事業公債	12. 6.15	5,881,000	349,500	5,531,500	〃	〃	3.1 9.1
第十五回都市計畫事業公債	15.11.29 15.12.20 16. 1.31	10,500,000	210,000	10,290,000	4.2	〃	3.1 9.1
第十七回都市計畫事業公債	11.10. 5	23,054,000	3,183,000	19,871,000	4.0	〃	3.1 9.1
第十八回都市計畫事業公債	10. 3.28	688,000	49,000	639,000	4.2	99.60	3.1 9.1
	11. 7.20	640,000	42,000	598,000	4.1	100.00	6.1 12.1
	11.11.13	1,058,000	57,000	1,001,000	4.0	〃	3.1 9.1

市　債 (續21)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
事		業	(續)			
昭和 16. 8. 1	昭和 35. 2. 1	19ヶ年	定額	港灣收入 國庫補助金 埋立地賣却代	大阪港復興費	615,600.00
11. 5.31	29.11.30	19	半年賦	港灣收入	は號公債を低利に借替	2,068,900.00
13. 5.31	31.11.30	19	〃	市稅	第二回築港公債を借替	1,968,700.00

の外海外賣出築港公債に就いては㆓海外賣出（第一回）築港公債の項參照。

畫事業						134,598,010.00
昭和 11. 3. 1	昭和 30. 3. 1	20ヶ年	定額抽籤	市稅 電氣鐵道利益金 國庫補助金	第六回都市計畫事業短期借入金借替資金（第一次都市計畫事業費）	8,587,512.00
14. 3. 1	34. 3. 1	21	〃	市稅 河岸地收入	第十二回都市計畫事業借入金借替（第一次都市計畫事業費）	204,400.00
14. 3. 1	32. 3. 1	19	〃	電氣軌道利益金 市稅、募債金、 受益者負擔金、 河岸地收入	第十三回都市計畫事業借入金借替（第一次都市計畫事業費）	5,881,000.00
17. 3. 1	33. 3. 1	17	〃	〃	第十五回都市計畫事業短期借入金借替資金	10,500,000.00
13. 3. 1	34. 3. 1	22	〃	市稅、電氣軌道利益金、受益者負擔金、國庫補助金、河岸地貸貸料、土地賣却代	第三、四、五回都市計畫事業公債借替資金（第一次都市計畫事業費）	23,054,000.00
15. 3. 1	30. 3. 1	16	〃	市稅、電氣事業利益金、受益者負擔金、土地賣却代、募債金	大阪驛附近都市計畫事業費	685,248.00
14.12. 1	30.12. 1	17	〃	〃	第十八回都市計畫事業借入金借替（大阪驛附近都市計畫事業費）	640,000.00
15. 3. 1	36. 3. 1	22	〃	〃	大阪驛附近都市計畫事業費	1,058,000.00

（単位圓）

市　債

公　債　名	起債時期	起　債　額	償還済額	未償還額	利　率	發行価格	利拂期
			(16) 都	市	計		
第十九回都市計畫事業公債	昭和 11.11.13	6,616,000	596,000	6,020,000	4.0	100.00	3.1 9.1
第二十回都市計畫事業公債	13. 4.20	7,238,900	983,400	6,255,500	4.2	〃	3.1 9.1
第二十一回都市計畫事業公債	11. 8.25	24,789,000	3,539,000	21,250,000	4.0	〃	6.1 12.1
第二十二回都市計畫事業公債	13. 5.30	5,254,900	270,200	4,984,700	4.2	〃	3.1 9.1
第二十三回都市計畫事業公債	14. 3.31	2,716.500	—	2,716,500	〃	〃	3.1 9.1
第二十六回都市計畫事業公債	15. 5.27	2,487,000	—	2,487,000	〃	〃	3.1 9.1
第三十回都市計畫事業公債	17. 5.29	2,909,000	—	2,909,000	〃	〃	3.1 9.1
第十四回都市計畫事業借入金	14.11.28	4 572,200	621,200	3,951,000	4.015	—	5.28 11.28
第十六回都市計畫事業借入金	16. 2.26	2,871,000	185,000	2,686,000	4.1	—	2.26 8.26
第二十五回都市計畫事業借入金	16. 5.31	1,352,750	—	1,352,750	〃	—	5.27 11.27
第二十五回都市計畫事業借入金	16.11.11	1,350,000	—	1,350,000	〃	—	5.31 11.30
第二十七回都市計畫事業短期借入金	16. 5.30	2,837,000	—	2,837,000	3.4	—	5.30 11.30
第二十三回大藏省預金部資金借入金	5.12. 1	11,108,700	5,452,500	5,656,200	3.8	—	3.1 9.1
第三十四回大藏省預金部資金借入金	6. 5.25	1,648,800	679,100	969,700	〃	—	3.1 9.1
第四十七回大藏省預金部資金借入金	7. 5.25	4,801,100	1,815,400	2,985,700	〃	—	3.1 9.1
第四十九回大藏省預金部資金借入金	7. 5.31	600,000	226,800	373,200	〃	—	3.1 9.1

明　細　(續22)

償還期限 始期	償還期限 終期	期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
昭和 13. 3. 1	昭和 36. 3. 1	24ヶ年	定額抽籤	市稅、電氣軌道利益金、受益者負擔金、國庫補助金、募債金	第一次都市計畫事業費	6,616,000.00
16. 3. 1	28. 3. 1	13	〃	市稅、電氣軌道利益金、受益者負擔金、國庫補助金、土地賣却代、募債金	第二次都市計畫事業費	7,238,900.00
12.12. 1	33.12. 1	22	〃	市稅、電氣軌道利益金、國庫補助金河岸地貸貸料	第七、九、十、十一回都市計畫事業公債借替資金（第一次都市計畫事業費）	24,789,000.00
15. 3. 1	29. 3. 1	15	〃	電氣軌道利益金、受益者負擔金、河岸地收入、市稅、募債金	第一次都市計畫事業費	5,254,900.00
20. 3. 1	34. 3. 1	15	〃	市稅、受益者負擔金、土地賣却代、募債金	第三次都市計畫事業費	2,716,500.00
23. 3. 1	33. 3. 1	11	〃	市稅 募債金	都市計畫公園事業費	2,487,000.00
23. 3. 1	52. 3. 1	30	〃	市稅	都市計畫公園綠地事業費	2,909,000.00
15.11.28	20. 3.31	5	定額	市稅、電氣軌道利益金、受益者負擔金、國庫補助金、土地賣却代	第十四回都市計畫事業短期公債（第二次都市計畫事業費）借替	4,572,200.00
17. 2.26	30. 2.26	14	〃	〃	第十六回都市計畫事業公債借替資金	2,871,000.00
21. 5.27	30.11.27	10	〃	受益者負擔金 市稅、募債金	第三次都市計畫事業費	1,352,750.00
21.11.30	30.11.30	10	〃	〃	〃	1,350,000.00
—	21. 3.31	—	隨時	市稅、募債金	都市計畫公園事業費	2,837,000.00
8. 9. 1	23. 3. 1	15	定額	市稅、電氣軌道利益金、國庫補助金河岸地貸貸料、土地賣却代	第一次都市計畫事業費	11,108,700.00
9. 9. 1	25. 3. 1	16	〃	市稅	〃	1,648,800.00
9. 9. 1	26. 3. 1	17	〃	市稅 電氣軌道利益金 國庫補助金	〃	4,801,100.00
9. 9. 1	26. 3. 1	17	〃	市稅、受益者負擔金、國庫補助金、河岸地貸貸料	〃	600,000.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			(16) 都市計				
第七十一回大藏省預金部資金借入金	昭和 9. 2.28	1,200,000	256,900	943,100	3.8	—	5.15 11.15
第八十六回大藏省預金部資金借入金	10. 2.20	860,000	198,700	661,300	〃	—	5.1 11.1
第九十七回大藏省預金部資金借入金	10. 5.31	520,000	81,900	438,100	〃	—	5.1 11.1
第百十七回大藏省預金部資金借入金	11. 5.29	580,000	86,400	493,600	3.4	—	5.1 11.1
第百二十六回大藏省預金部資金借入金	12. 5.27	578,000	79,500	498,500	〃	—	5.1 11.1
			(17) 商科大學				-
に號公債	昭和 11.11.26	1,382,200	195,100	1,187,100	4.0	100.00	13.1 9.1
			(18) 質舖				
合計		845,300	160,400	684,900			
た號公債	昭和 12. 9. 1	199,800	98,200	101,600	4.0	100.00	3.1 9.1
第七十二回大藏省預金部資金借入金	9. 3.20	12,000	4,900	7,100	3.2	—	3.1 9.1
第八十三回大藏省預金部資金借入金	10. 2.20	53,500	14,500	39,000	〃	—	3.1 9.1
第百九回大藏省預金部資金借入金	11. 5. 1	50,000	9,500	40,500	〃	—	5.1 11.1
第百十回大藏省預金部資金借入金	11. 5. 1	30,000	3,200	26,800	〃	—	5.1 11.1
第百二十回大藏省預金部資金借入金	12. 4.30	60,000	10,600	49,400	〃	—	5.1 11.1
第百二十九回大藏省預金部資金借入金	13. 4.11	60,000	9,900	50,100	〃	—	5.1 11.1
第百三十四回大藏省預金部資金借入金	13. 4.20	80,000	9,600	70,400	〃	—	5.1 11.1
第百五十二回大藏省預金部資金借入金	17. 5.30	300,000	—	300,000	〃	—	5.1 11.1

明　細　(續23)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
			一般事業 (續)			
昭和 13. 5.15	昭和 27.11.15	15ヶ年	定額	市税 電氣軌道利益金	第二次都市計畫事業費	1,200,000.00
12. 5. 1	28.11. 1	17	〃	〃	第一次都市計畫事業費	860,000.00
14. 5. 1	28.11. 1	15	〃	〃	第二次都市計畫事業費	520,000.00
14. 5. 1	29.11. 1	16	〃	市税、電氣事業利益金、受益者負擔金、土地賣却代	大阪肆附近都市計畫事業費	580,000.00
14. 5. 1	30.11. 1	17	〃	市税、電氣事業利益金、受益者負擔金、河岸地賃貸料	第一次都市計畫事業費	578,000.00
			創設事業			
昭和 13. 3. 1	昭和 33. 3. 1	21ヶ年	定額抽籤	市税	四分五厘利付に號公債を低利に借替（商科大學創設費）	1,382,200.00
			質舖事業			
						845,300.00
昭和 14. 3. 1	昭和 26. 3. 1	13ヶ年	定額抽籤	市税 質舖收入	第三、二十回簡易生命保險積立金借入金借替（質舖貸付資金）	199,800.00
10. 9. 1	25. 3. 1	15	定額	質舖收入	質舖創設費	12,000.00
11. 9. 1	29. 3. 1	18	〃	市税 質舖收入	質舖創設費及質舖貸付資金	53,500.00
13. 5. 1	29.11. 1	17	〃	〃	質舖貸付資金	50,000.00
15. 5. 1	29.11. 1	15	〃	〃	質舖建設資金	30,000.00
13. 5. 1	30.11. 1	18	〃	〃	質舖貸付資金	60,000.00
13. 5. 1	31.11. 1	19	〃	〃	〃	60,000.00
14. 5. 1	32.11. 1	19	〃	〃	〃	80,000.00
17.11. 1	35.11. 1	19	〃	〃	〃	300,000.00

（単位圓）

市　債

公債名	起債時期	起債額	償還済額	未償還額	利率	発行価格	利拂期
			(19) 中央卸賣				
合計		18,009,500	6,434,000	11,575,500			
ち號公債	昭和 10. 3.28	53,000	4,000	49,000	4.2	99.60	3.1 9.1
第五回大藏省預金部資金借入金	大正 13. 6.10	4,000,000	3,750,000	250,000	3.8	—	3.1 9.1
	14.12.12	5,000,000	1,330,000	3,670,000	〃	—	3.1 9.1
	15.11.21	2,000,000	440,000	1,560,000	〃	—	3.1 9.1
	昭和 2. 8.20	3,000,000	470,000	2,530,000	〃	—	3.1 9.1
	3. 4.30	3,000,000	440,000	2,560,000	〃	—	3.1 9.1
第三十一回簡易生命保険積立金借入金	15. 5.27	956,500	—	956,500	4.1	—	3.31 9.30
			C 轉		貸		
合計		396,000	200,300	195,700			
第二十一回大藏省預金部資金借入金	昭和 5. 4.10	100,000	74,000	26,000	3.6	—	3.1 9.1
第五十八回大藏省預金部資金借入金	8. 1.20	282,000	112.600	169,400	3.2	—	3.1 9.1
第六十五回大藏省預金部資金借入金	8. 5.31	14,000	13,700	300	〃	—	3.1 9.1

明　細　(續24)

償還期限 始期	償還期限 終期	償還期限 期間	償還方法	償還財源	起債目的	實收額
市場事業						
						18,009,288.00
昭和 15. 3. 1	昭和 30. 3. 1	16ヶ年	定額抽籤	中央市場收入	中央卸賣市場災害復舊費	52,788.00
3. 3. 1	18. 3. 1	16	定額			4,000,000.00
5. 3. 1	24. 3. 1	20	〃	市稅		5,000,000.00
6. 3. 1	25. 3. 1	20	〃	中央市場收入	中央卸賣市場創設費	2,000,000.00
7. 3. 1	26. 3. 1	20	〃	雜收入		3,000,000.00
8. 3. 1	27. 3. 1	20	〃			3,000,000.00
17. 9.30	34. 3.31	17	〃	市稅 中央市場收入	中央卸賣市場分場創設費	956,500.00
關係						
						396,000.00
昭和 5. 9. 1	昭和 24. 3. 1	19ヶ年	定額	市稅 辨濟金	勞銀立替資金として勞働共濟會へ轉貸	100,000.00
8. 9. 1	27. 3. 1	19	〃	〃	〃	282,000.00
12. 9. 1	18. 3. 1	6	〃	〃	負債整理資金として住宅組合へ轉貸	14,000.00

Ⅵ 明治二十四年度以降起債額、償還額及利子支拂額調

（單位圓）

年度	募債額	償還額	未償還額	利子支拂額	二世帶一人當 償還額	二世帶一人當 未償還額	二世帶一人當 利子支拂額
明治 24	500,000	—	500,000	3,750	—	5.429	.041
					—	1.035	.008
25	—	—	500,000	30,000	—	5.345	.321
					—	1.042	.063
26	1,470,000	—	1,970,000	70,409	—	20.872	.746
					—	4.069	.145
27	—	66,000	1,904,000	118,200	.700	20.224	1.254
					.137	3.948	.245
28	118,200	25,000	1,997,200	114,582	.265	21.139	1.213
					.051	4.087	.234
29	332,700	16,000	2,313,900	120,432	.167	24.188	1.259
					.032	4.589	.239
30	1,049,100	65,000	3,298,000	134,909	.423	21.447	.877
					.086	4.349	.178
31	1,800,000	118,200	4,979,800	236,227	.636	26.795	1.271
					.146	6.134	.291
32	4,352,000	122,600	9,209,200	415,210	.630	47.303	2.133
					.144	10.845	.489
33	2,908,000	129,100	11,988,100	659,050	.630	58.515	3.217
					.146	13.602	.748
34	3,853,000	143,700	15,697,400	837,678	.680	74.285	3.964
					.156	17.032	.909
35	3,520,000	149,400	19,068,000	1,089,730	.671	85.694	4.897
					.157	20.040	1.145
36	505,000	155,300	19,417,700	1,159,815	.671	83.880	5.010
					.157	19.639	1.173
37	2,260,000	168,300	21,509.400	1,231,525	.704	90.900	5.153
					.164	20.949	1.199
38	—	208,200	21,301,200	1,289.860	.852	87.134	5.276
					.195	19.918	1.206
39	—	100,600	21,200,600	1,278,072	.386	81.373	4.906
					.090	18.977	1.144
40	—	112,400	21,088,200	1,272,036	.414	77.730	4.689
					.096	17.991	1.085
41	—	123,200	20,965,000	1,265,292	.442	75.204	4.539
					.101	17.216	1.039
42	30,220,000	136,000	51,049,000	2,011,473	.491	184.236	7.259
					.113	42.379	1.670
43	1,728,000	152,200	52,624,800	2,783,569	.531	183.686	9.716
					.123	42.461	2.246
44	12,158,000	273,600	64,509,200	3,121,621	.931	219.393	10.161
					.215	50.648	2.451
大正 1	7,705,800	293,800	71,921,200	3,611,384	.957	234.476	11.773
					.220	53.995	2.711
2	—	1,019,000	70,902,200	3,813,486	3.384	235.507	12.666
					.733	51.048	2.745
3	1,175,900	335,000	71,743,100	3,766,092	1.103	236.270	12.402
					.235	50.360	2.643
4	2,514,000	852,100	73,405,000	3,852,806	2.757	237.528	12.467
	* 522,000	* 495,900			.533	50.269	2.638
5	394,000	382,800	73,416,200	3,868,460	1.204	230.985	12.171
					.253	48.662	2.564
6	6,418,000	707,800	79,126,400	4,014,074	2.154	240.910	12.221
					.454	50.787	2.576

備考　①償還額及利子支拂額は當該年度の元利支拂確定額を計上したため決算額とは符合しない。②募債額及償還額欄に於て＊印を附したのは借替に依る起債額及償還額を內示す。③明治44年度以前は短期債を含まない。④昭和8年度未償還額中には借幷公債起債濟にして之が舊債を翌年度に償還したものあるがため23,120,800圓重複してゐる。⑤昭和17年度募債額は實行計畫額を償還額は豫算額を計上した。

年度	募債額	償還額	未償還額	利子支拂額	二世帶一人當 償還額	二世帶一人當 未償還額	二世帶一人當 利子支拂額
大正 7	436,000	686,900	78,875,500	4,191,364	2.138	245.573	13.049
					.420	48.290	2.566
8	14,319,850	4,737,400	88,457,950	4,359,953	14.985	279.817	13.791
					2.991	55.857	2.753
9	16,843,500	1,485,601	103,815,849	4,925,731	5.444	380.470	18.052
					1.201	83.944	3.982
10	33,232,800	9,561,253	127,487,396	6,545,475	31.836	424.499	21.794
	＊ 8,641,450	＊ 7,820,350			7.100	94.682	4.861
11	13,962,700	4,854,965	136,595,131	7,803,806	16.481	463.870	26.501
	＊ 1,997,800	＊ 1,997,722			3.576	100.622	5.748
12	97,169,500	18,726,601	215,038,030	10,586,337	62.036	712.369	35.060
	＊ 16,087,000	＊ 16,087,078			13.457	154.527	7.607
13	26,941,100	3,117,346	238,801,784	14,916,749	10.216	767.846	47.963
	＊ 1,278,600	＊ 1,278,600			2.216	166.560	10.404
14	44,504,461	13,461,215	269,845,030	16,616,851	28.044	562.180	34.618
	＊ 14,112,601	＊ 11,656,990			6.418	128.672	7.923
昭和 1	42,326,000	20,432,369	291,738,661	17,916,299	40.824	582.970	35.801
	＊ 16,037,700	＊ 16,281,483			9.343	133.403	8.193
2	195,291,287	134,702,244	352,327,704	18,935,977	260.475	681.300	36.671
	＊ 136,655,700	＊ 130,024,654			59.605	155.904	8.379
3	62,629,448	37,662,344	377,294,808	19,751,064	69.042	691.649	36.207
	＊ 28,201,400	＊ 26,811,465			16.138	161.852	8.463
4	18,100,952	9,954,661	385,441,099	20,939,910	17.535	678.952	36.886
					4.133	160.014	8.693
5	37,116,400	23,717,551	398,839,948	21,225,477	43.838	737.223	39.231
	＊ 13,240,000	＊ 13,240,000			9.667	162.555	8.651
6	30,518,100	15,362,769	413,995,279	21,556,078	27.621	744.328	38.756
	＊ 271,900	＊ 271,900			6.098	164.316	8.556
7	60,851,300	47,430,126	427,416,453	23,098,018	83.050	748.409	40.444
	＊ 37,213,400	＊ 35,669,762			18.338	165.260	8.930
8	254,357,059	203,408,525	478,364,987	23,295,690	347.350	816.880	39.781
	＊ 214,822,259	＊ 189,420,416			76.642	180.243	8.777
9	98,937,400	91,522,626	485,779,761	20,893,404	151.879	806.139	34.672
	＊ 51,863,900	＊ 74,692,136			33.614	178.418	7.673
10	103,267,200	61,113,406	527,933,555	22,314,829	96.970	837.681	35.407
	＊ 46,195,300	＊ 46,195,300			20.440	176.574	7.463
11	278,056,600	243,568,028	562,422,127	22,521,591	372.485	860.104	34.442
	＊ 225,165,600	＊ 225,165,600			78.522	181.315	7.261
12	75,884,500	42,016,151	596,290,476	22,942,320	61.989	879.744	33.848
	＊ 23,801,300	＊ 23,801,300			13.077	185.587	7.140
13	86,109,600	65,911,369	616,488,707	24,525,521	94.145	880.572	35.031
	＊ 46,183,400	＊ 46,183,400			19.845	185.617	7.385
14	45,537,300	57,983,666	604,042,341	24,758,872	81.038	844.223	34.603
	＊ 17,680,200	＊ 17,680,200			17.082	177.962	7.294
15	55,845,400	57,762,558	602,125,183	24,213,408	80.730	841.545	33.841
	＊ 30,201,000	＊ 30,201,000			17.018	177.398	7.134
16	39,868,300	44,817,067	597,176,416	23,672,810	61.091	814.018	32.269
	＊ 14,869,300	＊ 14,869,300			14.025	186.880	7.408
17	34,462,300	33,463,519	598,175,197	26,836,744	45.614	815.379	36.581
	＊ 3,868,500	＊ 3,868,500			10.472	187.193	8.398
合計	1,851,550,757	1,253,375,560	598,175,197	491,514,019			
	＊ 948,910,310	＊ 933,713,056					

Ⅶ　昭和十一年度以降

（單位圓）　　（昭和16年度迄各年度支拂確

事業別＼年度	昭和11	12	13	14	15	16	17
合　計							
元　金…	18,402,428 ＊225,165,600	18,214,851 ＊23,801,300	19,727,969 ＊46,183,400	40,303,466 ＊17,680,200	27,561,558 ＊30,201,000	29,947,767 ＊14,869,300	29,595,019 ＊3,868,500
利　子…	22,521,591	22,942,320	24,525,522	24,758,872	24,213,408	23,672,810	26,836,744
一般行政關係…							
元　金…	10,235,764 ＊93,676,900	9,793,680 ＊23,801,300	9,814,214 ＊3,383,800	10,727,216 ＊6,192,200	14,449,235 ＊21,041,000	14,830,651 ＊6,610,500	15,978,145 ＊1,668,500
利　子…	10,981,611	11,502,775	12,251,172	12,766,673	13,010,127	12,874,609	15,135,948
敎　育……							
元　金…	2,487,200 ＊15,024,300	1,856,200	1,217,600	1,653,600	2,224,300 ＊570,300	2,572,400 ＊320,000	3,186,090
利　子…	1,576,616	1,711,829	1,708,856	1,956,170	2,034,029	2,113,286	2,396,605
土　木……							
元　金…	446,700 ＊3,985,100	384,900	284,400	309,800	417,100	450,400	478,200
利　子…	387,131	501,202	497,369	489,526	477,166	460,487	450,982
社　會……							
元　金…	397,368	377,631 ＊1,279,400	705,310	364,060	312,700	312,300	468,000
利　子…	192,423	168,863	167,000	153,579	150,354	224,837	408,397
失業應急……							
元　金…	519,300	1,131,700	731,400	784,662	611,996	572,340	520,895
利　子…	318,614	310,152	282,555	271,076	248,292	228,310	209,589
產　業……							
元　金…	31,323 ＊762,000	32,853	34,406	49,282	51,283	53,410	43,065
利　子…	45,488	51,276	49,913	54,186	57,405	55,406	40,533
小賣市場……							
元　金…	195,695	204,383 ＊1,791,200	215,291	228,040	213,724	220,924	232,434
利　子…	117,669	92,018	86,400	78,336	69,592	61,195	52,481
保　健……							
元　金…	122,179 ＊1,205,244	128,810 ＊749,600	136,301	175,120	442,407	261,531	280,361
利　子…	159,674	157,599	160,898	207,016	215,587	203,018	231,718

事業別元利支拂額調

定額、昭和17年度豫算額）

事業別＼年度	昭和11	12	13	14	15	16	17
下水道……							
元　金…	818,382 ＊10,382,256	860,310 ＊674,100	1,144 848 ＊1,631,000	1,298,796 ＊1,620,000	1,538,745 ＊5,405,000	1,571,113 ＊1,585,800	1,636,896 ＊1,668,500
利　子…	1,075,930	1,147,052	1,584,365	1,774,178	1,875,656	1,813,005	2,048,114
港　灣……							
元　金…	1,501,300 ＊7,668,700	1,016,100 ＊1,968,700	1,136,164 ＊1,752,800	1,205,170	2,501,197 ＊1,350,000	3,035,349 ＊3,354,700	3,271,331
利　子…	2,086,454	2,213,663	2,268,436	2,302,704	2,379,816	2,378,057	2,745,189
都市計畫……							
元　金…	2,244,700 ＊54,649,300	2,746,300 ＊17,138,500	3,077,800	3,463,300 ＊4,572,200	4,800,900 ＊13,371,000	4,763,700 ＊1,350,000	4,720,100
利　子…	4,105,715	4,314,798	4,649,243	4,726,016	4,757,111	4,651,572	5,518,716
質　舖……							
元　金…	23,475	24,628 ＊199,800	33,100	37,700	40,800	42,500	55,800
利　子…	14,914	13,960	15,353	16,293	16,083	14,572	22,510
中央市場……							
元　金…	490,000	540,000	580,000	631,000	672,000	721,000	820,873
利　子…	557,423	518,076	497,176	474,661	483,408	463,496	435,121
轉　貸……							
元　金…	729,242	249,465	261,294	314,586	219,483 ＊344,700	19,584	17,900
利　子…	87,480	56,776	47,694	37,253	28,497	6,856	6,224
其の他……							
元　金…	228,900	240,400	256,300	212,100	402,600	234,100	246,200
利　子…	256,080	245,511	235,914	225,679	217,131	200,512	569,769
公企業關係……							
元　金…	8,166,664 ＊131,488,700	8,421,171	9,913,755 ＊42,799,600	29,576,250 ＊11,488,000	13,112,323 ＊9,160,000	15,117,116 ＊8,258,800	13,616,874 ＊2,200,000
利　子…	11,539,980	11,439,545	12,274,350	11,992,193	11,203,281	10,798,201	11,700,796
電氣供給……							
元　金…	4,111,641 ＊62,416,000	4,323,826	4,776,832 ＊31,038,500	5,075,877	5,373,481	5,689,263	5,979,644
利　子…	4,959,143	4,172,794	4,492,989	4,233,830	4,061,998	3,878,052	3,657,432

（單位圓）　**昭和十一年度以降事業別元利支拂額調**　（續）

事業別＼年度	昭和11	12	13	14	15	16	17
電氣軌道……							
元　金…	2,279,000 ＊27,420,100	2,296,800	＊ 2,587,100 189,400	14,345,400	＊ 3,630,950 5,810,000	3,827,700	＊ 4,139,900 2,200,000
利　子…	3,228,654	3,413,808	3,477,594	3,041,193	2,634,739	2,497,364	2,340,184
自動車……							
元　金…	67,400 ＊ 1,348,100	71,600	＊ 109,100 202,200	506,300 ＊11,488,000	532,000	1,879,800	526,400
利　子…	116,561	154,141	165,030	682,637	637,254	587,112	535,968
高速鐵道……							
元　金…	549,600 ＊37,266,000	496,000	＊ 534,000 4,386,400	552,500	595,500	＊ 624,500 4,256,100	656,500
利　子…	1,751,013	2,109,302	2,401,883	2,561,303	2,565,282	2,541,436	3,738,945
上水道……							
元　金…	1,159,023 ＊ 3,038,500	1,232,945	＊ 1,906,723 6,983,100	9,096,173	＊ 2,980,392 3,350,000	＊ 3,095,853 4,002,700	2,314,430
利　子…	1,484,609	1,589,500	1,736,854	1,473,236	1,304,008	1,294,237	1,428,267

備考　①元金欄に於て＊を附したのは借替額を外示す。　②昭和16年度迄の元利支拂額は各年度支拂確定額を、同17年度は豫算額を計上した。

Ⅷ　海外賣出（第一回）築港公債

（第一回）築港公債はⅤ經濟別市債明細15築港事業の部に所揭の通り大阪港修築費充當の爲明治31年1月25日より同36年5月11日に至る7年度間に前後14回に亘り總額17,038,000圓が發行されたものであるが、內3,085,000圓が本市債の一手引受先たる株式會社第三銀行により海外に賣出されてゐる。

この海外賣出分に對しては第三銀行の願により本市は之と契約しその證券の裏面に「此の公債證券又は利札を倫敦エム・サミュル商會に差出す時は必ず一圓に付2志0片½の換算を以て支拂ふ」旨の英文を記入してゐる。從つてこの海外賣出分は券面は邦貨であるが實質に於ては外貨債と同樣爲替相場の變動に伴ひ爲替差損益を生ずるわけである。勿論この爲替差損益に就ては上の契約に於て第三銀行が海外賣出に依る賣却差益を取得すると共に之を總て負擔することが定められてゐるので本市としては單に額面通り邦貨を以て元利金を支拂ふこととなつてゐる。尤もこの點に關しては第三銀行を合併してその權利義務を承繼した株式會社安田銀行より異議が申入れられ目下訴訟繫屬中である。尙第一回築港公債現在未償還額12,960,600圓の內海外賣出分として現在2,331,500圓を殘してゐる。

1 新規債

起債豫定表

K　起　債　豫　定

(1)　新　規　債

(單位圓)

充當事業費	起債豫定額	起債濟額	切捨又ハ減額	未起債額 公債名	昭和17	18	19	20	21	22	23	計
小學校復興費	31,847,640	20,851,142 (公募債)	切捨 98	**計**	**1,255,500**	**9,740,900**	—	—	—	—	—	**10,996,400**
		627,242 (借入金)	〃 98	第五回甲號復興公債	—	4,341,500	—	—	—	—	—	4,341,500
		20,223,900		借入金	1,255,500	5,399,500	—	—	—	—	—	6,655,000
不良住宅地區改良費	2,708,000	1,604,000	—	借入金	413,000	691,000	—	—	—	—	—	1,104,000
防空費	12,978,000	4,788,000	—	**計**	**8,190,000**	—	—	—	—	—	—	**8,190,000**
				つ號公債	1,680,000	—	—	—	—	—	—	1,680,000
				な號公債	6,510,000	—	—	—	—	—	—	6,510,000
高速鐵道建設費	89,403,792	59,811,712	切捨 80	第十三回高速鐵道公債	800,000	28,792,000	—	—	—	—	—	29,592,000
第六回水道擴張費	43,202,300	2,997,000	切捨 800	**計**	**1,960,000**	**5,301,800**	**5,301,800**	**5,301,800**	**5,301,800**	**5,301,800**	**11,735,500**	**40,204,500**
				第十九回水道公債	1,000,000	—	—	—	—	—	—	1,000,000
				第二十回同上	960,000	—	—	—	—	—	—	960,000
				第二十一回同上	—	5,301,800	5,301,800	5,301,800	5,301,800	5,301,800	11,735,500	38,244,500
都市計畫第五期下水道事業費	53,202,764	10,986,900	切捨 464	**合計**	**4,268,300**	**5,864,700**	**7,832,200**	**8,329,900**	**15,920,300**	—	—	**42,215,400**
事業債	43,928,300	9,843,900	—	**計**	**3,300,000**	**4,630,500**	**6,296,500**	**6,438,600**	**13,418,800**	—	—	**34,084,400**
				第二十三回下水道公債	1,500,000	—	—	—	—	—	—	1,500,000
				第二十四回同上	1,800,000	—	—	—	—	—	—	1,800,000
				第二十五回同上	—	4,630,500	6,296,500	6,438,600	13,418,800	—	—	30,784,400
利子債	9,050,564	1,143,000	切捨 464	**計**	**968,300**	**1,234,200**	**1,535,700**	**1,891,300**	**2,501,500**	—	—	**8,131,000**
				第二十三回下水道公債	452,300	—	—	—	—	—	—	452,300
				第二十四回同上	516,000	—	—	—	—	—	—	516,000
				第二十五回同上	—	1,234,200	1,535,700	1,891,300	2,501,500	—	—	7,162,700
大阪港復興費	28,047,200	21,842,200	—	**計**	**2,500,000**	**3,705,000**	—	—	—	—	—	**6,205,000**
				第九回乙號復興公債	2,500,000	—	—	—	—	—	—	2,500,000
				第十回同上	—	3,705,000	—	—	—	—	—	3,705,000
大阪港第二次修築第二期工事費	26,019,000	3,718,000	切捨 2,000	**計**	**2,500,000**	**4,496,000**	**3,741,000**	**2,396,000**	**9,166,000**	—	—	**22,299,000**
				第十九回築港公債	2,500,000	—	—	—	—	—	—	2,500,000
				第二十回同上	—	4,496,000	3,741,000	2,396,000	9,166,000	—	—	19,799,000
第二次都市計畫事業費	22,640,640	16,640,100	〃 540	第二十九回都市計畫事業公債	—	6,000,000	—	—	—	—	—	6,000,000
第三次都市計畫事業費	24,960,502	5,425,250	〃 1,252	**計**	**2,340,000**	**3,727,000**	**2,727,000**	**10,740,000**	—	—	—	**19,534,000**
				第二十八回都市計畫事業公債	2,340,000	—	—	—	—	—	—	2,340,000
				第三十二回同上	—	3,727,000	2,727,000	10,740,000	—	—	—	17,194,000
都市計畫公園事業費	22,698,000	8,233,000	—	**計**	**3,367,000**	**4,212,000**	**4,175,000**	**2,711,000**	—	—	—	**14,465,000**
				第三十一回都市計畫事業公債	3,367,000	—	—	—	—	—	—	3,367,000
				第三十三回同上	—	4,212,000	4,175,000	2,711,000	—	—	—	11,098,000
中央卸賣市場分場設備買收費	3,000,000	—	—	ら號公債	3,000,000	—	—	—	—	—	—	3,000,000
合計	**360,707,838**	**156,897,304**	**5,234**		**30,593,800**	**72,530,400**	**23,777,000**	**29,478,700**	**30,388,100**	**5,301,800**	**11,735,500**	**203,805,300**

起債豫定表

2 借替債

K　起　債　豫　定

(2)　借　替　債

(單位圓)

公　債　名	年度														
	昭和17	18	19	20	22	27	28	29	30	31	32	33	34	35	計
第二十一回　下水道公債	1,668,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,668,500
第二十五回　電氣鐵道公債	2,200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,200,000
第二十六回　同　上	—	1,340,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,340,000
第十四回都市計畫事業公債	—	—	3,606,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,606,500
第二十回　下水道公債	—	—	—	1,166,300	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,166,300
第七回　乙號復興公債	—	—	—	1,293,800	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,293,800
第二十七回都市計畫事業公債	—	—	—	2,894,800	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,894,800
保健公債	—	—	—	—	304,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	304,500
第八回　水道公債	—	—	—	—	—	1,631,100	—	—	—	—	—	—	—	—	1,631,100
第十二回　下水道公債	—	—	—	—	—	1,120,500	—	—	—	—	—	—	—	—	1,120,500
第四回　電氣公債	—	—	—	—	—	2,217,900	—	—	—	—	—	—	—	—	2,217,900
第二十四回　電氣鐵道公債	—	—	—	—	—	1,089,000	—	—	—	—	—	—	—	—	1,089,000

第二十一回下水道公債	1,668,500													1,668,500
第二十五回電氣鐵道公債	2,200,000													2,200,000
第二十六回同上		1,340,000												1,340,000
第十四回都市計畫事業公債			3,606,500											3,606,500
第二十回下水道公債				1,166,300										1,166,300
第七回乙號復興公債				1,293,800										1,293,800
第二十七回都市計畫事業公債				2,894,800										2,894,800
保健公債					304,500									304,500
第八回水道公債						1,631,100								1,631,100
第十二回下水道公債						1,120,500								1,120,500
第四回電氣公債						2,217,900								2,217,900
第二十四回電氣鐵道公債						1,089,000								1,089,000
第二十回都市計畫事業公債						4,458,400								4,458,400
第九回教育公債							1,129,000							1,219,000
第十七回下水道公債							7,530,900							7,530,900
第七回土木事業公債							206,600							206,600
第三回甲號復興公債							531,800							531,800
第十五回下水道公債							592,300							592,300
第二十二回都市計畫事業公債							3,464,700							3,464,700
か號公債							7,619,000	1,063,000						8,682,000
第十回教育公債								340,000						340,000
ちり號公債								4,059,000						4,059,000
電氣公債								1,210,000						1,210,000
第九回水道公債								1,989,000						1,989,000
								1,423,000						1,423,000
第十一回下水道公債								2,074,000						2,074,000
第二回高速鐵道公債								203,000						203,000
第六回同上								3,905,000						3,905,000
第十回築港公債								720,000						720,000
甲號復興公債								579,000						579,000
第十九回下水道公債								865,200						865,200
第六回都市計畫事業公債								3,087,000						3,087,000
第十六回同上								1,742,000						1,742,000
第十八回同上								338,000	317,800				366,000	1,021,800
第二回甲號復興公債									771,000					771,000
第十五回教育公債									3,326,100					3,326,100
第十一回水道公債									2,109,000					2,109,000
第十六回同上									1,222,000					1,222,000
第十四回下水道公債									1,105,400					1,105,400
第二回電氣公債									2,776,000					2,776,000
第三回同上									1,876,000		1,159,200			3,035,200
第七回高速鐵道公債									9,749,000					9,749,000
第八回同上									4,366,000		3,617,400			7,983,400
第十五回築港公債									395,500					395,500
第二十五回都市計畫事業公債									2,160,500					2,160,500
第五回土木事業公債									166,000					166,000
第十四回教育公債										2,819,300				2,819,300
第十四回水道公債										2,463,200				2,463,200
第十六回下水道公債										821,500				821,500
第十八回同上										847,300				847,300
第九回高速鐵道公債										3,661,100				3,661,100
第四回乙號復興公債										1,790,100				1,790,100
第十三回都市計畫事業公債										3,183,400				3,183,400
よ號公債										517,200				517,200
第十三回水道公債											1,239,000			1,239,000
第十五回同上											857,000			857,000
第十五回下水道公債											1,994,000			1,994,000
第二十二回同上											1,193,000			1,193,000
第五回乙號復興公債											1,127,000			1,127,000
第十五回都市計畫事業公債											5,170,000			5,170,000
第二十六回同上											1,921,000			1,921,000
第十二回水道公債												2,130,200		2,130,200
第五回電氣公債												336,600		336,600
第十回高速鐵道公債												2,953,600		2,953,600
第三回乙號復興公債												733,100		733,100
第二十三回都市計畫事業公債												1,790,300		1,790,300
第五回高速鐵道公債													830,000	830,000
第十二回築港公債													420,000	420,000
丙號復興公債													409,000	409,000
第十九回都市計畫事業公債													2,082,000	2,082,000
第五回土木事業公債													239,000	239,000
第六回同上													335,000	335,000
合計	3,868,500	1,340,000	3,606,500	5,354,900	304,500	10,516,900	21,164,300	23,597,200	30,340,300	16,103,100	13,501,000	12,720,400	830,000	3,851,000	147,098,600

K 起債豫定表

3 新規竝借替起債豫定合計

K　起　債　豫　定

(3)　新規竝借替起債豫定合計

(單位圓)

種別	豫定總額	起債濟額	年度															
			昭和17	18	19	20	21	22	23	27	28	29	30	31	32	33	34	35	計
新規債	360,707,838	156,897,304	30,593,800	72,530,400	23,777,000	29,478,700	30,388,100	5,301,800	11,735,500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	203,805,300
借替債	147,098,600	—	3,868,500	1,340,000	3,606,500	5,354,900	—	304,500	—	10,516,900	21,164,300	23,597,200	30,340,300	16,103,100	13,501,000	12,720,400	830,000	3,851,000	147,098,600
合計	507,806,438	156,897,304	34,462,300	73,870,400	27,383,500	34,833,600	30,388,100	5,606,300	11,735,500	10,516,900	21,164,300	23,597,200	30,340,300	16,103,100	13,501,000	12,720,400	830,000	3,851,000	350,903,900

X 元利償還年次表並財源表

1 總括表

（單位圓）

X 元 利 償 還 年 次 表

1 總 括 表

年度	債額	支出			普通經濟							港灣經濟			電氣關係經濟				水道
		元金	利子	計	市稅	國庫補助金	各種使用料	土地賃貸料	業務勘定より組入金	其他	計	國庫補助金	港灣收入	計	各種事業利益金	受益者負擔金	雜收入	計	國庫補助金	各種使用
	合計	948,489,930	464,774,402	1,413,264,332	300,692,309	4,595,753	29,183,230	643,361	28,021,471	2,694,833	365,830,957	20,860,182	79,461,757	100,321,939	379,051,432	10,344,929	31,275	389,427,636	23,709,407	256,021,8
昭和																				
17	631,624,630	33,413,965	24,594,358	58,008,323	10,589,971	257,548	1,617,360	103,228	1,912,099	245,527	14,725,733	2.000,000	2,600,647	4,600,647	19,957,675	584,186	12,490	20,554,351	313,600	6,541,5
18	672,504,765	31,005,998	25,645,369	56,651,367	12,169,888	379,164	1,754,061	105.011	1,922,791	172,086	16,503,001	2,042,000	2,693,006	4,735,006	21,008,324	508,735	12,490	21,529,549	363,600	5,593,4
19	668,882,267	33,717,236	26,928,372	60,645,608	13,129,081	379,145	1,736,528	106,573	1,933,024	172,216	17,456,567	2,184,000	3,119,932	5,303,932	19,437,157	1,937,339	6,295	21,380,791	403,600	5,812,1
20	669,997,831	38,107,901	26,564,694	64,672,595	13,947,252	347,206	1,736,678	108,714	1,944,129	173,244	18,257,223	1,323,000	3,328,986	4,651,986	20,555,256	1,395,507	—	21,950,763	443,600	6,032,6
21	662,278,830	34,944,530	26,608,272	61,552,802	13,881,182	408,325	1,704,689	110,500	1,955,991	173,129	18,233,816	1 323,000	3,824,603	5.147,603	21,117,210	1.269,488	—	22,386,698	318,601	6,111,6
22	632,940,600	39,325,373	26,288,714	65,614,087	14,696,040	341,450	1,639,007	109,335	1,966,094	174,912	18,926,838	2,423,000	4,092,976	6,515,976	22,105,189	1,200,007	—	23,305,196	810,600	8,343,1
23	605,350,727	39,294,766	25,037,227	64,331,993	14,131,044	283,798	1,595,506	—	1,493,409	175,509	17,679,266	2,741,500	4,132,332	6,873,832	22,527,914	1,047,186	—	23,575,100	782,602	8,441,2

償還年次表並財源表

1 総括表

経済		電気關係経済				水道経済			都市計畫経済					中央卸賣市場経済	質舖経済	公債費経済				合計	年度
收入	計	各種事業利益金	受益者負擔金	雜收入	計	國庫補助金	各種使用料	計	特別市稅	國庫補助金	受益者負擔金	其他	計	中央卸賣市場收入	質舖收入	納付金	辨濟金	募債金	計		
1,757	100,321,939	379,051,432	10,344,929	31,275	389,427,636	23,709,407	256,021,833	279,731,240	88,090,880	1,793,904	10,164,063	3,412,714	103,461,561	18,770,401	457,666	4,405,105	225,600	150,632,227	155,262,932	1,413,264,332	
																					昭和
0,647	4,600,647	19,957,675	584,186	12,490	20,554,351	313,600	6,541,527	6,854,527	3,666,655	73,648	1,467,916	75,714	5,283,933	1,311,255	39,838	251,194	23,215	4,363,630	4,638,039	58,008,323	17
3,006	4,735,006	21,008,324	508,735	12,490	21,529,549	363,600	5,593,445	5,957,045	3,637,911	73,648	766,838	13,000	4,493,397	1,507,836	45,270	252,083	22,934	1,605,246	1,880,263	56,651,367	18
9,932	5,303,932	19,437,157	1,937,339	6,295	21,380,791	403,600	5,812,164	6,215,764	3,854,790	73,648	318.773	25,500	4,264,711	1,537 232	29,790	252,848	23,448	4,180.585	4,456,821	60,645,608	19
3,986	4,651,986	20,555,256	1,395,507	—	21,950,763	443,600	6,032,635	6,476,235	3,755,950	73 648	1,438,404	25,500	5,293,502	1,562,096	31,489	253,682	23,944	6,171,675	6,449,301	64,672,595	20
1,603	5.147,603	21,117,210	1.269,488	—	22,386,698	318,601	6,111,660	6,430,261	3,760,763	73,648	2,129,337	113,000	6,076,748	1,585,512	31,214	254,574	23,925	1,382,451	1,660,950	61,552,802	21
2,976	6,515,976	22,105,189	1.200,007	—	23,305,196	810,600	8,343,186	9,153,786	3,770,157	73,648	1,523,946	113,000	5,480,751	1,616,343	30,798	255,510	24,389	304,500	584,399	65,614,087	22
2,332	6,873,832	22,527,914	1,047,186	—	23,575,100	782,602	8,441,229	9,223,831	3,775,706	73,648	1,071,537	113,000	5,033,891	1,635,399	30,354	256,383	23,937	—	280,320	64,331,993	23

昭和																				
17	631,624,630	33,413,965	24,594,358	58,008,323	10,589,971	257,548	1,617,360	103,228	1,912,099	245,527	14,725,733	2,000,000	2,600,647	4,600,647	19,957,675	584,186	12,490	20,554,351	313,600	6,541,527
18	672,504,765	31,005,998	25,645,369	56,651,367	12,169,888	379,164	1,754,061	105,011	1,922,791	172,086	16,503,001	2,042,000	2,693,006	4,735,006	21,008,324	508,735	12,490	21,529,549	363,600	5,593,445
19	668,882,267	33,717,236	26,928,372	60,645,608	13,129,081	379,145	1,736,528	106,573	1,933,024	172,216	17,456,567	2,184,000	3,119,932	5,303,932	19,437,157	1,937,339	6,295	21,380,791	403,600	5,812,164
20	669,997,831	38,107,901	26,564,694	64,672,595	13,947,252	347,206	1,736,678	108,714	1,944,129	173,244	18,257,223	1,323,000	3,328,986	4,651,986	20,555,256	1,395,507	—	21,950,763	443,600	6,032,635
21	662,278,830	34,944,530	26,608,272	61,552,802	13,881,182	408,325	1,704,689	110,500	1,955,991	173,129	18,233,816	1,323,000	3,824,603	5,147,603	21,117,210	1,269,488	—	22,386,698	318,601	6,111,660
22	632,940,600	39,325,373	26,288,714	65,614,087	14,696,040	341,450	1,639,007	109,335	1,966,094	174,912	18,926,838	2,423,000	4,092,976	6,515,976	22,105,189	1,200,007	—	23,305,196	810,600	8,343,186
23	605,350,727	39,294,766	25,037,227	64,331,993	14,131,044	283,798	1,595,506	—	1,493,409	175,509	17,679,266	2,741,500	4,132,332	6,873,832	22,527,914	1,047,186	—	23,575,100	782,602	8,441,229
24	566,055,961	39,747,608	23,839,200	63,586,808	14,481,262	283,759	1,605,854	—	1,503,533	128,934	18,003,342	2,673,000	3,299,498	5,972,498	21,915,901	790,052	—	22,705,953	810,602	9,390,904
25	526,308,353	39,743,743	22,241,879	61,985,622	13,498,163	283,832	1,523,527	—	1,514,825	130,242	16,950,589	2,669,687	3,298,946	5,968,633	21,829,070	714,264	—	22,543,334	942,208	9,206,921
26	486,564,610	34,988,672	20,627,376	55,616,048	13,269,084	283,796	1,517,450	—	1,470,881	130,563	16,671,774	666,995	3,424,395	4,091,390	18,536,129	441,877	—	18,978,006	710,601	8,974,495
27	462,292,838	39,322,499	19,226,808	58,549,307	12,648,992	283,806	1,482,697	—	1,483,265	131,634	16,030,374	250,000	3,551,674	3,801,674	13,483,833	441,867	—	13,925,700	991,602	8,619,736
28	443,934,639	50,701,971	18,109,200	68,811,171	12,513,413	283,793	1,461,649	—	1,495,888	131,519	15,886,262	250,000	3,530,338	3,780,338	13,918,962	14,421	—	12,203,920	2,796,940	8,485,847
29	416,829,868	50,668,092	16,962,577	67,630,669	11,802,951	247,228	1,444,229	—	1,499,755	108,752	15,102,915	314,000	3,322,381	3,636,381	12,189,499	—	—	10,989,497	1,238,128	8,624,821
30	396,502,076	56,375,303	15,986,921	72,362,224	11,373,657	158,330	1,403,641	—	1,508,135	109,356	14,553,119	—	3,089,265	3,089,265	10,989,497	—	—	10,902,228	637,019	8,393,585
31	356,229,873	41,782,647	15,106,087	56,888,734	11,123,333	105,584	1,338,043	—	1,323,347	110,794	14,001,101	—	3,000,770	3,000,770	10,902,228	—	—	10,352,820	637,019	8,348,633
32	327,948,226	36,598,227	14,062,645	50,660,872	10,138,256	57,021	1,284,484	—	575,986	112,025	12,167,772	—	2,765,539	2,765,539	10,352,820	—	—	9,125,040	610,600	8,071,104
33	304,070,399	34,618,845	13,118,172	47,737,017	9,159,327	57,013	1,240,703	—	306,512	113,049	10,876,604	—	2,526,357	2,526,357	9,125,040	—	—	8,775,984	610,600	8,107,745
34	270,281,554	20,333,354	12,214,034	32,547,388	7,749,518	57,015	1,242,029	—	306,287	113,866	9,468,715	—	2,403,136	2,403,136	8,775,984	—	—	7,547,922	610,600	8 111,490
35	253,799,200	23,077,500	11,368,961	34,446,461	7,201,072	57,002	933,123	—	306,750	87,476	8,585,423	—	2,362,932	2,362,932	7,547,922	—	—	7,560,452	610,600	7,887,716
36	230,721,700	19,094,100	10,541,000	29,635,100	6,640,289	40,938	698,547	—	305,820	—	7,685,594	—	2,365,231	2,365,231	7,560,452	—	—	7,542,465	610,600	7,838,378
37	211,527,600	18,757,100	9,682,340	28,439,440	6,599,851	—	29,573	—	305,940	—	6,935,364	—	2,362,581	2,362,581	7,542,465	—	—	7,517,590	610,600	7,640,051
38	192,870,500	18,915,400	8,830,873	27,746,273	6,381,815	—	29,821	—	306,001	—	6,717,637	—	2,265,316	2,265,316	7,517,590	—	—	7,124,640	610,600	7,641,531
39	173,955,100	18,610,300	7,971,156	26,581,456	5,937,947	—	30,092	—	306,352	—	6,274,391	—	2,187,679	2,187,679	7,124,640	—	—	6,672,698	610,600	7,439,272
40	142,934,800	17,493,900	7,128,891	24,622,791	5,542,231	—	30,299	—	136,812	—	5,709,432	—	2,155,521	2,155,521	6,672,698	—	—	6,331,749	610,600	7,422,625
41	137,850,900	16,993,900	6,336,321	23,330,221	5,444,450	—	30,555	—	128,239	—	5,603,244	—	2,157,468	2,157,468	6,331,749	—	—	5,140,367	610,600	7,423,660
42	120,857,000	14,708,100	5,562,372	20,270,472	4,646,700	—	14,405	—	54,770	—	4,715,875	—	1,665,391	1,665,391	5,140,367	—	—	4,924,399	610,600	7,443,955
43	106,148,900	14,316,700	4,890,503	19,207,203	4,591,876	—	14,332	—	54,836	—	4,661,044	—	1,463,625	1,463,625	4,924,399	—	—	4,880,514	610,600	6,901,947
44	91,832,200	12,754,200	4,236,951	16,991,151	4,120,980	—	14,405	—	—	—	4,135,385	—	200,000	200,000	4,880,514	—	—	4,881,752	610,885	6,904,289
45	79,078,000	11,747,000	3,652,911	15,399,911	4,098,997	—	14,411	—	—	—	4,113,408	—	200,000	200,000	4,881,752	—	—	4,883,923	517,000	5,585,580
46	67,331,000	11,690,700	3,113,856	14,804,556	3,703,216	—	15,552	—	—	—	3,718,768	—	200,000	200,000	4,883,923	—	—	4,886,327	517,000	5,382,461
47	55,640,300	11,754,800	2,576,220	14,331,020	3,242,706	—	—	—	—	—	3,242,706	—	200,000	200,000	4,886,327	—	—	4,888,571	517,000	5,382,743
48	43,885,500	11,682,000	2,035,551	13,717,551	3,225,213	—	—	—	—	—	3,225,213	—	200,000	200,000	4,888,571	—	—	4,890,861	517,000	4,784,477
49	32,203,500	11,604,200	1,497,777	13,101,977	3,042,010	—	—	—	—	—	3,042,010	—	200,000	200,000	4,890,861	—	—	4,568,476	517,000	4,674,491
50	20,599,300	7,551,700	964,717	8,516,417	3,023,818	—	—	—	—	—	3,023,818	—	200,000	200,000	4,568,476	—	—	—	517,000	4,675,599
51	13,047,600	6,514,900	619,339	7,134,239	1,741,106	—	—	—	—	—	1,741,106	—	200,000	200,000	—	—	—	—	521,000	4,672,133
52	6,534,700	2,739,400	320,561	3,059,961	331,136	—	—	—	—	—	331,136	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	2,528,825
53	3,793,300	2,850,300	191,105	3,041,405	311,532	—	—	—	—	—	311,532	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	2,529,873
54	943,000	435,000	56,580	491,580	291,580	—	—	—	—	—	291,580	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—
55	508,000	440,800	30,480	471,280	271,280	—	—	—	—	—	271,280	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—
56	67,200	67,200	4,032	71,232	—	—	—	—	—	—	—	—	71,232	71,232	—	—	—	—	—	—

,647	4,600,647	19,957,675	584,186	12,490	20,554,351	313,600	6,541,527	6,854,527	3,666,655	73,648	1,467,916	75,714	5,283,933	1,311,255	39,838	251,194	23,215	4,363,630	4,638,039	58,008,323	17
,006	4,735,006	21,008,324	508,735	12,490	21,529,549	363,600	5,593,445	5,957,045	3,637,911	73,648	766,838	13,000	4,493,397	1,507,836	45,270	252,083	22,934	1,605,246	1,880,263	56,651,367	18
,932	5,303,932	19,437,157	1,937,339	6,295	21,380,791	403,600	5,812,164	6,215,764	3,854,790	73,648	318.773	25,500	4,264,711	1,537 232	29,790	252,848	23,448	4,180.585	4,456,821	60,645,608	19
,986	4,651,986	20,555,256	1,395,507	—	21,950,763	443,600	6,032,635	6,476,235	3,755,950	73 648	1,438,404	25,500	5,293,502	1,562,096	31,489	253,682	23,944	6.171,675	6,449,301	64,672,595	20
,603	5.147,603	21,117,210	1.269,488	—	22,386,698	318,601	6,111,660	6,430,261	3,760,763	73,648	2,129,337	113,000	6,076,748	1,585,512	31,214	254,574	23,925	1,382,451	1,660,950	61,552,802	21
,976	6,515,976	22,105,189	1.200,007	—	23,305,196	810,600	8,343,186	9,153,786	3,770,157	73,648	1,523,946	113,000	5,480,751	1,616,343	30,798	255,510	24,389	304,500	584,399	65,614,087	22
,332	6,873,832	22,527,914	1,047,186	—	23,575,100	782,602	8,441,229	9,223,831	3,775,706	73,648	1,071,537	113,000	5,033,891	1,635,399	30,354	256,383	23,937	—	280,320	64,331,993	23
,498	5,972,498	21,915,901	790,052	—	22,705,953	810,602	9,390,904	10,201,506	3,778 927	73,648	758,574	113,000	4,724,149	1,670,733	31,079	257,582	19,966	—	277,548	63,586,808	24
,946	5,968,633	21,829,070	714,264	—	22,543,334	942,208	9,206,921	10,149,129	3,784,016	73,648	400,975	113,000	4,371,639	1,693,912	29,825	258,585	19,976	—	278,561	61,985,622	25
,395	4,091,390	18,536,129	441,877	—	18,978,006	710,601	8,974,495	9,685,096	3,783,617	73,648	183,898	113,000	4,154,163	1,733,989	22,174	259,590	19,866	—	279,456	55,616,048	26
,674	3,801,674	13,483,833	441,867	—	13,925,700	991,602	8,619,736	9,611,338	3,781,279	73,648	98,670	113,000	4,066,597	314,359	21,581	260,784	—	10,516,900	10,777,684	58,549,307	27
,338	3,780,338	13,918,962	14,421	—	12,203,920	2,796,940	8,485,847	11,282,787	3,697,704	73,648	11,195	113,000	3,895,547	313,807	22,064	262,146	—	21,164,300	21,426,446	68,811,171	28
,381	3,636,381	12,189,499	—	—	10,989,497	1,238,128	8,624,821	9,862,949	3,657,712	73,648	—	113,000	3,844,360	314,003	20,006	263,358	—	23,597,200	23,860,558	67,630,669	29
,265	3,089,265	10,989,497	—	—	10,902,228	637,019	8,393,585	9,030,604	3,664,569	73,648	—	113,000	3,851,217	314,405	16,471	264,615	—	30,340,300	30,604,915	72,362,224	30
,770	3,000,770	10,902,228	—	—	10,352,820	637,019	8,348,633	8,985,652	3,664,978	73,648	—	113,000	3,851,626	314,082	13,684	265,899	—	16,043,100	16,368,999	56,888,734	31
,539	2,765.539	10,352,820	—	—	9,125,040	610,600	8,071,104	8,681,704	3,638,954	73,648	—	113,000	3,825,602	314,460	12.361	267,394	—	13,501,000	13,768,394	50,660,872	32
,357	2,526,357	9,125,040	—	—	8,775,984	610,600	8,107,745	8,718,345	3,339,108	73,648	—	113,000	3,525,756	314,497	10,196	268,878	—	12,720,400	12,989,278	47,737,017	33
,136	2,403,136	8,775.984	—	—	7,547,922	610,600	8 111,490	8,722,090	3,143,713	73 648	—	113,000	3,330,361	235,608	9,556	—	—	1,250,000	1,250,000	32,547,388	34
,932	2,362,932	7,547,922	—	—	7,560,452	610,600	7,887,716	8,498,316	3,195,816	73,648	—	113,000	3,342,464	235,958	9,916	—	—	3,431,000	3,431,000	34,446,461	35
,231	2,365,231	7,560,452	—	—	7,542,465	610,600	7,838,378	8,448,978	3,168 259	73,648	—	113,000	3,354,907	237,925	—	—	—	—	—	29,635,100	36
,581	2,362,581	7,542,465	—	—	7,517,590	610,600	7,640,051	8,250,651	3,183,081	73,648	—	113,000	3,369,729	3,525	—	—	—	—	—	28,394,440	37
,316	2,265,316	7,517,590	—	—	7,124,640	610,600	7,641,531	8,252,131	3,196,436	73,648	—	113,000	3,383,084	3,465	—	—	—	—	—	27,746,273	38
,679	2,187,679	7,124,640	—	—	6,672,698	610,600	7,439,272	8,049,872	3,210,168	73,648	—	113,000	3,396,816	—	—	—	—	—	—	26,581,456	39
,521	2,155,521	6,672,698	—	—	6,331,749	610,600	7,422,625	8,033,225	2,229,864	73,648	—	113,000	2,392,864	—	—	—	—	—	—	24,622,791	40
,468	2,157,468	6,331,749	—	—	5,140,367	610,600	7,423,660	8,034,260	2,231,882	50,000	—	113,000	2,394,882	—	—	—	—	—	—	23,330,221	41
,391	1,665,391	5,140,367	—	—	4,924,399	610,600	7,443.955	8,054.555	810,252	50,000	—	100,000	960,252	—	—	—	—	—	—	20,270,472	42
,625	1,463,625	4,924,399	—	—	4,880.514	610,600	6,901,947	7,512,247	589,773	—	—	100,000	689,773	—	—	—	—	—	—	19,207,203	43
,000	200,000	4,880,514	—	—	4,881,752	610,885	6,904,289	7,515,174	158,840	—	—	100,000	258,840	—	—	—	—	—	—	16,991,151	44
,000	200,000	4,881,752	—	—	4,883,923	517,000	5,585,580	6,102,580	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	15,399,911	45
,000	200,000	4,883,923	—	—	4,886,327	517,000	5,382,461	5,899,461	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	14,804,556	46
,000	200,000	4,886,327	—	—	4,888,571	517,000	5,382,743	5,899,743	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	14,331,020	47
,000	200,000	4,888.571	—	—	4,890,861	517,000	4,784,477	5,301,477	—	—	—	100.000	100,000	—	—	—	—	—	—	13,717,551	48
,000	200,000	4,890,861	—	—	4,568,476	517,000	4,674,491	5,191,491	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	13,101,977	49
,000	200,000	4,568,476	—	—	—	517,000	4,675,599	5,192,599	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	8,516,417	50
,000	200,000	—	—	—	—	521,000	4,672,133	5,193,133	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7,134,239	51
,000	200,000	—	—	—	—	—	2,528,825	2,528,825	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,059,961	52
,000	200.000	—	—	—	—	—	2,529,873	2,529,873	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,041,405	53
,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	491,580	54
,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	471,280	55
,232	71,232	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	71,232	56

X 元利償還年次表並財源表

2 一般行政關係

X 元 利 償 還 年

2 一 般

（單位圓）

年度	債額	支出			普通經濟 市稅							
		元金	利子	計	普通經濟各種事業公債充當	築港公債充當	質舗公債充當	商科大學公債充當	轉貸公債充當	都市計畫公債充當	計	國庫補助金
合計		554,713,219	272,758,983	827,472,202	134,634,040	38,888,176	411,310	1,648,184	3,753	125,106,846	300,692,309	4,595,753
昭和												
17	369,476,019	17,641,090	13,975,263	31,616,353	6,659,708	1.094,095	27,308	93,784	909	2,714,167	10,589,971	257,548
18	390,695,229	16,716,446	14,785,373	31,501,819	7,252,104	1,333,671	33,106	94,732	801	3,455,474	12,169,888	379,164
19	396,060,483	21,027,644	15,712,635	36,740,279	7,626,488	1,160,010	24,210	95,768	693	4,221,912	13,129,081	379,145
20	404,563,839	24,330,797	15,630,585	39,961,382	7,729,899	1,123,890	24,210	96,684	558	4,972,011	13,947,252	347,206
21	405,320,142	20,278,923	16,000,546	36,279,469	7,654,175	1,114,422	24,210	97,880	414	4,990,081	13,881,182	408,325
22	385,345,719	23,138,745	16,043,924	39,182,669	7,949,555	1,239,606	24,210	99,040	270	5,383,359	14,696,040	341,450
23	362,206,974	22,117,973	15,147,176	37 265,149	7,966,178	1,259,442	24,210	100,260	108	4,780,846	14,131,044	283,798
24	340,089 001	21,985,277	14,261,142	36,246,419	7,947,470	1,400,930	24,210	101,532	—	5,007,120	14,481,262	283,759
25	318,103,724	21,495,974	13,396,714	34,892,688	7,317,080	1,451,070	24,210	102,948	—	4,602,855	13,498,163	283,832
26	296,607,750	19,561,132	12,537,123	32,098,255	7,251,269	1,522.862	24,210	104,496	—	4,366,247	13,269,084	283,796
27	282,625,518	23,356,525	11,777,138	35,133,663	6,529,725	1,515,306	24,210	105,964	—	4,473,787	12,648,992	283,806
28	272,814,293	33,388,566	11,097,418	44,485,984	6,256,340	1,506,402	24,210	107,648	—	4,618,813	12,513,413	283,793
29	253,638,927	32,392,825	10,355,155	42,747,980	5,543,053	1,495,150	22,814	109,432	—	4,632,502	11,802,951	247,228
30	229,523.102	25,200,729	9,701,230	34,901,959	5,121,540	1,483,550	19,498	111,304	—	4,637,765	11,373,657	158,330
31	214,301,173	26,903,747	9,042,625	35,946,372	4,945,438	1,472,602	17,008	113,352	—	4,574,933	11,123,333	105,584

年度	普通經濟 各種使用料													濟			
	住宅使用料	共同宿泊所使用料	小賣市場使用料	產院使用料	傳染病院使用料	葬儀所使用料	墓地使用料	公園使用料	屠場使用料	家畜市場使用料	結核療養所診療所收入	授業料	計	土地賃貸料	住宅料	不動產賣却代	業 普通經濟事業公債
合計	9,537,359	401,812	1,324,635	113,982	765,556	57,705	1,348,791	299,487	1,037,857	435,906	42,660	13,817,480	29,183,230	643,361	50,850	2,643,983	1,202,5
昭和																	
17	366,902	63,385	232,249	10,362	54,431	6,051	80,464	29,950	52,083	24,217	4,266	693,000	1,617,360	103,228	50,850	194,677	51,
18	519,436	63,273	214,481	10,362	54,856	5,332	82,815	29,950	52,073	24,217	4,266	693,000	1,754,061	105,011	—	172,086	51,
19	547,644	63,437	165,095	10,362	55,285	5,865	85,384	29,950	52,023	24,217	4,266	693,000	1,736,528	106,573	—	172,216	51,
20	544,895	63,867	165,404	10,362	55,720	6,508	86,556	29,950	51,933	24,217	4,266	693,000	1,736,678	108,714	—	173,244	51,
21	544,920	30,483	105,636	10,362	56,164	6,186	86,712	29,950	52,793	24,217	4,266	693,000	1,704,689	110,500	—	173,129	52,
22	545,014	18,294	111,040	10,362	56,716	6,862	86,703	29,950	52,583	24,217	4,266	693,000	1,639,007	109,335	—	174,912	51,
23	544,872	18,217	67,814	10,362	57,173	6.573	86,729	29,950	52,333	24,217	4,266	693,000	1,595,506	—	—	175,509	52,
24	545,000	18,234	67,491	10,362	57,743	7,287	86,892	29,950	61,412	24,217	4,266	693,000	1,605,854	—	—	128,934	51,
25	544,892	18,239	29,302	10,362	14,337	7,041	86,879	29,950	61,042	24,217	4,266	693,000	1,523,527	—	—	130,242	52,
26	544,949	18,335	29.457	10,362	14,408	—	86,897	29,937	61,622	24,217	4,266	692,000	1,517,450	—	—	130,563	51,
27	544,870	18,222	29,484	10,362	14,352	—	87,038	—	61,132	24,217	—	693,000	1,482,697	—	—	131,634	52,
28	544,954	7,826	28,586	—	14,373	—	87,101	—	61,592	24,217	—	693,000	1,461,649	—	—	131,519	52,
29	544,796	—	18,596	—	14,367	—	87,281	—	61,972	24,217	—	693,000	1,444,229	—	—	108,752	52,
30	544,802	—	—	—	14,334	—	67,637	—	60,012	24,217	—	692,639	1,403,641	—	—	109,356	53,
31	532,689	—	—	—	14,373	—	13,504	—	60,260	24,217	—	693,000	1,338,043	—	—	110,794	52,

利償還年次表竝財源表

2 一般行政關係

濟												港灣經濟					水道經濟								都市計畫經濟						
用料					土地賃貸料	住宅料	不動產賣却代	業務勘定より組入金			計	國庫補助金	港灣收入			計	國庫補助金	水道使用料				下水道使用料	下水溝渠使用料	計	特別市稅			國庫補助金	受益者負擔金	河岸地賃貸料	不動產賣却代
…場…料	家畜市場使用料	結核療養所並同相談所收入	授業料	計				普通經濟土木事業公債充當	都市計畫事業公債充當	計			築港公債充當	土木公債充當	計			下水道公債充當	築港公債充當	失業應急公債充當	計				都市計畫公債充當	下水道公債充當	計				
57	435,906	42,660	13,817,480	29,183,230	643,361	50,850	2,643,983	1,202,507	26,818,964	28,021,471	365,830,957	20,860,182	79,248,737	213,020	79,461,757	100,321,939	23,709,407	16,018,488	1,687,272	2,078,769	19,784,529	106,268,610	325,000	150,087,546	85,573,035	2,517,845	88,090,880	1,793,904	10,164,063	325,000	3,087,7
83	24,217	4,266	693,000	1,617,360	103,228	50,850	194,677	51,503	1,860,596	1,912,099	14,725,733	2,000,000	2,591,527	9,120	2,600,647	4,600,647	313,600	1,265,210	281,212	178,935	1,725,357	1,068,951	65,000	3,172,908	3,376,655	290,000	3,666,655	73,648	1,467,916	13,000	62,7
73	24,217	4,266	693,000	1,754,061	105,011	—	172,086	51,855	1,870,936	1,922,791	16,503,001	2,042,000	2,683,882	9,124	2,693,006	4,735,006	363,600	1,103,418	281,212	180,541	1,565,171	1,656,475	65,000	3,650,246	3,347,911	290,000	3,637,911	73,648	768,838	13,000	
023	24,217	4,266	693,000	1,736,528	106,573	—	172,216	51,667	1,881,357	1,933,024	17,456,567	2,184,000	3,110,908	9,024	3,119,932	5,303,932	403,600	1,102,451	281.212	180,697	1,564,360	1,658,266	65,000	3,691,226	3,564,790	290,000	3,854,790	73,648	310,773	13,000	12,5
933	24,217	4,266	693,000	1,736,678	108,714	—	173,244	51,358	1,892,771	1,944,129	18,257,223	1,323,000	3,319,862	9,124	3,328,986	4.651,986	443,600	1,086 709	281,212	180,323	1.548,244	1,658,941	65,000	3,715,785	3,465,950	290,000	3,755,950	73,648	1,438,404	13,000	12,5
793	24,217	4,266	693,000	1,704,689	110,500	—	173,129	52,033	1,903,958	1,955,991	18,233,816	1,323,000	3,815,387	9,216	3,824,603	5,147.603	318,601	1,037,096	281,212	180,616	1,498,924	1,661,101	65,000	3,543,626	3,470,763	290,000	3,760,763	73,648	2,129,337	13,000	100,0
683	24,217	4,266	693,000	1,639,007	109,335	—	174,912	51,752	1,914,342	1,966,094	18,926,838	2,423,000	4,083,876	9,100	4,092,976	6,515,976	810,600	943,886	281,212	180,460	1,405,558	3,811,406	—	6,027,564	3,670,157	100,000	3,770,157	73,648	1,523,946	13,000	100,0
333	24,217	4,266	693,000	1,595,506	—	—	175,509	52,251	1,441,158	1,493,409	17,679,266	2,741,500	4,123,148	9,184	4,132,332	6,873,832	810,602	929 041	—	180.361	1,109,402	3,812,083	—	5.732,087	3,675,706	100.000	3,775,706	73,648	1,071.537	13,000	100,0
412	24,217	4,266	693,000	1,605,854	—	—	128,934	51,897	1,451,636	1,503,533	18,003,342	2,673,000	3,290,338	9,160	3,299,498	5,972,498	810,602	761,818	—	180,312	942,130	3,814,338	—	5,567.070	3,678,927	100,000	3,778,927	73,648	758,574	13,000	100,0
042	24,217	4,266	693,000	1,523,527	—	—	130,242	52,424	1,462,401	1,514,825	16,950,589	2,669,687	3,289,714	9,232	3,298,946	5,968,633	942,208	661,519	—	180,407	841,926	3,815,395	—	5,599,529	3,684,016	100,000	3,784,016	73,648	400,975	13,000	100,0
622	24,217	4,266	692,000	1,517,450	—	—	130,563	51,893	1,418,988	1,470,881	16,671,774	666,995	3,415,199	9,196	3,424,395	4,091,390	710,601	614,890	—	180,440	795,330	3,639,378	—	5,145 309	3,687,265	96,352	3,783,617	73,648	183,898	13,000	100,0
132	24,217	—	693,000	1,482,697	—	—	131,634	52,447	1,430,818	1,483 265	16,030,374	250,000	3,542,518	9,156	3,551,674	3,801,674	911,602	530,063	—	115,227	645,290	3,502,502	—	5,059,394	3,684,786	96,493	3,781,279	73,648	98,670	13 000	100,0
592	24,217	—	693,000	1,461,649	—	—	131,519	52,748	1,443,140	1,495,888	15,886,262	250,000	3,521,123	9,215	3,530.338	3,780,338	2,796,940	463,733	—	64,643	528,376	3,455,204	—	6,780,520	3,597,704	100,000	3,697,704	73,648	11,195	13,000	100,0
972	24,217	—	693,000	1,444,229	—	—	108,752	52,772	1,446,983	1,499,755	15,102,915	314,000	3,313,071	9,310	3,322.381	3,636,381	1,238,128	604,942	—	44,156	649.098	3,466,531	—	5,353.757	3,557,712	100,000	3,657.712	73,648	—	13,000	100,0
012	24,217	—	692,639	1,403,641	—	—	109,356	53,077	1,455,058	1,508,135	14,553,119	—	3,079,915	9,350	3,089,265	3,089,265	637,019	537,082	—	27,444	564,526	3,334,322	—	4,535,867	3,564,569	100,000	3,664.569	73,648	—	13,000	100,
260	24,217	—	693,000	1,338,043	—	—	110,794	52,732	1,270,615	1,323,347	14,001,101	—	2,991,388	9,382	3,000,770	3,000,770	637,019	519,194	—	15,399	534,593	3.348,798	—	4,520,410	3,564,978	100,000	3,664,978	73,648	—	13,000	100,

表　　並　　財　　源　　表

政　　關　　係

	港湾経済					水道経済								都市計画経済								中央卸売市場経済	質舗経済	公債費経済				財源合計	年度
	國庫補助金	港湾収入 築港公債充當	港湾収入 土木公債充當	港湾収入 計	計	國庫補助金	水道使用料 下水道公債充當	水道使用料 築港公債充當	水道使用料 失業應急公債充當	水道使用料 計	下水道使用料	下水溝渠使用料	計	特別市稅 都市計畫公債充當	特別市稅 下水道公債充當	特別市稅 計	國庫補助金	受益者負擔金	河岸地貸貸料	不動產賣却代	計	中央卸賣市場收入	賣舗收入	納付金	辨濟金	募債金	計		
	957	20,860,182	79,248,737	213,020	79,461,757	100,321,939	23,709,407	16,018,488	1,687,272	2,078,769	19,784,529	106,268,610	325,000	150,087,546	85,573,035	2,517,845	88,090,880	1,793,904	10,164,063	325,000	3,087,714	103,461,561	18,770,401	457,666	4,405,105	225,600	83,911,427	88,542,132	827,472,202	—
																													昭和
	733	2,000,000	2,591,527	9,120	2,600,647	4,600,647	313,600	1,265,210	281,212	178,935	1,725,357	1,068,951	65,000	3,172,908	3,376,655	290,000	3,666,655	73,648	1,467,916	13,000	62,714	5,283,933	1,311,255	39,838	251,194	23,215	2,207,630	2,482,039	31,616,353	17
	001	2,042,000	2,683,882	9,124	2,693,006	4,735,006	363,600	1,103,418	281,212	180,541	1,565,171	1,656,475	65,000	3,650,246	3,347,911	290,000	3,637,911	73,648	768,838	13,000	—	4,493,397	1,507,836	45,270	252,083	22,934	292,046	567,063	31,501,819	18
	567	2,184,000	3,110,908	9,024	3,119,932	5,303,932	403,600	1,102,451	281,212	180,697	1,564,360	1,658,266	65,000	3,691,226	3,564,790	290,000	3,854,790	73,648	310,773	13,000	12,500	4,264,711	1,537,232	29,790	252,848	23,448	4,180,585	4,456,821	36,740,279	19
	223	1,323,000	3,319,862	9,124	3,328,986	4,651,986	443,600	1,086,709	281,212	180,323	1,548,244	1,658,941	65,000	3,715,785	3,465,950	290,000	3,755,950	73,648	1,438,404	13,000	12,500	5,293,502	1,562,096	31,489	253,682	23,944	6,171,675	6,449,301	39,961,382	20
	816	1,323,000	3,815,387	9,216	3,824,603	5,147,603	318,601	1,037,096	281,212	180,616	1,498,924	1,661,101	65,000	3,543,626	3,470,763	290,000	3,760,763	73,648	2,129,337	13,000	100,000	5,076,748	1,585,512	31,214	254,574	23,925	1,382,451	1,660,950	36,279,469	21
	838	2,423,000	4,083,876	9,100	4,092,976	6,515,976	810,600	943,886	281,212	180,460	1,405,558	3,811,406	—	6,027,564	3,670,157	100,000	3,770,157	73,648	1,523,946	13,000	100,000	5,480,751	1,616,343	30,798	255,510	24,389	304,500	584,399	39,182,669	22
	266	2,741,500	4,123,148	9,184	4,132,332	6,873,832	810,602	929,041	—	180,361	1,109,402	3,812,083	—	5,732,087	3,675,706	100,000	3,775,706	73,648	1,071,537	13,000	100,000	5,033,891	1,635,399	30,354	256,383	23,937	—	280,320	37,265,149	23
	342	2,673,000	3,290,338	9,160	3,299,498	5,972,498	810,602	761,818	—	180,312	942,130	3,814,338	—	5,567,070	3,678,927	100,000	3,778,927	73,648	758,574	13,000	100,000	4,724,149	1,670,733	31,079	257,582	19,966	—	277,548	36,246,419	24
	589	2,669,687	3,289,714	9,232	3,298,946	5,968,633	942,208	661,519	—	180,407	841,926	3,815,395	—	5,599,529	3,684,016	100,000	3,784,016	73,648	400,975	13,000	100,000	4,371,639	1,693,912	29,825	258,585	19,976	—	278,561	34,892,688	25
	774	666,995	3,415,199	9,196	3,424,395	4,091,390	710,601	614,890	—	180,440	795,330	3,639,378	—	5,145,309	3,687,265	96,352	3,783,617	73,648	183,898	13,000	100,000	4,154,163	1,733,989	22,174	259,590	19,866	—	279,456	32,098,255	26
	374	250,000	3,542,518	9,156	3,551,674	3,801,674	911,602	530,063	—	115,227	645,290	3,502,502	—	5,059,394	3,684,786	96,493	3,781,279	73,648	98,670	13,000	100,000	4,066,597	314,359	21,581	260,784	—	5,578,900	5,839,684	35,133,663	27
	262	250,000	3,521,123	9,215	3,530,338	3,780,338	2,796,940	463,733	—	64,643	528,376	3,455,204	—	6,780,520	3,597,704	100,000	3,697,704	73,648	11,195	13,000	100,000	3,895,547	313,807	22,064	262,146	—	13,545,300	13,807,446	44,485,984	28
	915	314,000	3,313,071	9,310	3,322,381	3,636,381	1,238,128	604,942	—	44,156	649,098	3,466,531	—	5,353,757	3,557,712	100,000	3,657,712	73,648	—	13,000	100,000	3,844,360	314,003	20,006	263,358	—	14,213,200	14,476,558	42,747,980	29
	119	—	3,079,915	9,350	3,089,265	3,089,265	637,019	537,082	—	27,444	564,526	3,334,322	—	4,535,867	3,564,569	100,000	3,664,569	73,648	—	13,000	100,000	3,851,217	314,405	16,471	264,615	—	8,277,000	8,541,615	34,901,959	30
	101	—	2,991,388	9,382	3,000,770	3,000,770	637,019	519,194	—	15,399	534,593	3,348,798	—	4,520,410	3,564,978	100,000	3,664,978	73,648	—	13,000	100,000	3,851,626	314,082	13,684	265,899	—	9,918,800	10,244,699	35,946,372	31

27	282,625,518	23,356,525	11,777,138	35,133,663	6,529,725	1,515,306	24,210	105,964	—	4,473,787	12,648,992	283,806	544,870	18,222	29,484	10,362	14,352	—	87,038	—	61,132	24,217	—	693,000	1,482,697	—	—	131,634	52,447
28	272,814,293	33,388,566	11,097,418	44,485,984	6,256,340	1,506,402	24,210	107,648	—	4,618,813	12,513,413	283,793	544,954	7,826	28,586	—	14,373	—	87,101	—	61,592	24,217	—	693,000	1,461,649	—	—	131,519	52,748
29	253,638,927	32,392,825	10,355,155	42,747,980	5,543,053	1,495,150	22,814	109,432	—	4,632,502	11,802,951	247,228	544,796	—	18,596	—	14,367	—	87,281	—	61,972	24,217	—	693,000	1,444,229	—	—	108,752	52,772
30	229,523,102	25,200,729	9,701,230	34,901,959	5,121,540	1,483,550	19,498	111,304	—	4,637,765	11,373,657	158,330	544,802	—	—	—	14,334	—	67,637	—	60,012	24,217	—	692,639	1,403,641	—	—	109,356	53,077
31	214,301,173	26,903,747	9,042,625	35,946,372	4,945,438	1,472,602	17,008	113,352	—	4,574,933	11,123,333	105,584	532,689	—	—	—	14,373	—	13,504	—	60,260	24,217	—	693,000	1,338,043	—	—	110,794	52,732
32	198,802,426	26,881,027	8,368,927	35,249,954	4,155,865	1,310,136	14,688	113,360	—	4,544,207	10,138,256	57,021	478,555	—	—	—	14,379	—	13,801	—	60,532	24,217	—	693,000	1,284,484	—	—	112,025	52,732
33	174,444,799	16,860,645	7,749 610	24,610,255	4,016,027	1,297,492	11,596	—	—	3,834,212	9,159,327	57,013	434,317	—	—	—	14,352	—	14,093	—	60,724	24,217	—	693,000	1,240,703	—	—	113,049	52,884
34	157,584,154	12,887,054	7,142,869	20,029,923	3,575,053	1,285,500	11,596	—	—	2,877,369	7,749,518	57,015	434,317	—	—	—	14,392	—	14,367	—	61,736	24,217	—	693,000	1,242,029	—	—	113,866	52,777
35	148,548,100	16,306,000	6,583,134	22,889,134	3,033,720	1,272,160	11,596	—	—	2,883,596	7,201,072	57,002	211,103	—	—	—	14,393	—	11,627	—	—	—	—	693.000	933,123	—	—	87,476	53,220
36	132,242,100	12,085,200	6,059,590	18,144,790	2,496,641	1,258,472	—	—	—	2,885,176	6,640,289	40,938	18,432	—	—	—	14,356	—	14,918	—	—	—	—	650,841	698,547	—	—	—	52,038
37	120,156,900	11,656,600	5,516,017	17,172,617	2,467,293	1,244,436	—	—	—	2.888,122	6,599,851	—	—	—	—	—	14,381	—	15,192	—	—	—	—	—	29,573	—	—	—	52,089
38	108,500,300	11,887,500	4,983,760	16,871,260	2,298,641	1,195,052	—	—	—	2,888,122	6,381,815	—	—	—	—	—	14,361	—	15,460	—	—	—	—	—	29,821	—	—	—	52,070
39	96.612,800	11,918,400	4,442,297	16,360,697	1,851,665	1,180,320	—	—	—	2,905,962	5,937,947	—	—	—	—	—	14,389	—	15,694	—	—	—	—	—	30,092	—	—	—	52,288
40	84,694,400	10,843,400	3,901,053	14,744,453	1,642,599	1,071,240	—	—	—	2,828,482	5,542,321	—	—	—	—	—	14,385	—	15,914	—	—	—	—	—	30,299	—	—	—	—
41	73,851,000	11,234,400	3,407,656	14,642,056	1,617.043	1.055,812	—	—	—	2,771,595	5,444,450	—	—	—	—	—	14,422	—	16,133	—	—	—	—	—	30,555	—	—	—	—
42	62,616,600	8,902,000	2,897,489	11,799,489	820,143	1,040,036	—	—	—	2,786,521	4,646,700	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—
43	53,714,600	8,286,700	2,491,732	10,778,432	820,788	985,912	—	—	—	2,785,176	4,591,876	—	—	—	—	—	14,332	—	—	—	—	—	—	—	14,332	—	—	—	—
44	45,427,900	6,443,600	2,114,616	8,558,216	823,117	475,440	—	—	—	2,822,423	4,120,980	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—	—	—	—	14,405	—	—	—	—
45	38,984,300	5,854,700	1,819,897	7,674,597	822,000	458,620	—	—	—	2,818,377	4,098,997	—	—	—	—	—	14,411	—	—	—	—	—	—	—	14,411	—	—	—	—
46	33,129,600	5,728,400	1,551,612	7,280,012	443,423	441,452	—	—	—	2,818,341	3,703,216	—	—	—	—	—	15,552	—	—	—	—	—	—	—	15,552	—	—	—	—
47	27.401,200	5,515,700	1,288,178	6,803.878	—	423,936	—	—	—	2,818,770	3,242,706	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
48	21,885,500	5,153,500	1,034,466	6,187,966	—	406,072	—	—	—	2,819,141	3,225,213	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
49	16,732,000	5,208,200	796,987	6,005,187	—	387,860	—	—	—	2,654,150	3,042,010	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50	11,523,800	5,430,400	556,979	5,987,379	—	369,300	—	—	—	2,654,518	3,023,818	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
51	6,093 400	4,297,800	306,907	4,604,707	—	350,392	—	—	—	1,390,714	1,741,106	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
52	1,795,600	423,400	107,736	531,136	—	331,136	—	—	—	—	331,136	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
53	1,372,200	429,200	82,332	511,532	—	311,532	—	—	—	—	311,532	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
54	943,000	435,000	56,580	491,580	—	291,580	—	—	—	—	291,580	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
55	508,000	440,800	30,480	471,280	—	271,280	—	—	—	—	271,280	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
56	67,200	67,200	4,032	71,232	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

61,132	24,217	—	693,000	1,482,697	—	—	131,634	52,447	1,430,818	1,483 265	16,030,374	250,000	3,542,518	9,156	3,551,674	3,801,674	911,602	530,063	—	115,227	645,290	3,502,502	—	5,059,394	3,684,786	96,493	3,781,279	73,648	98,670	13 000
61,592	24,217	—	693,000	1,461,649	—	—	131,519	52,748	1,443,140	1,495,888	15,886,262	250,000	3,521,123	9,215	3,530.338	3,780,338	2,796,940	463,733	—	64,643	528,376	3,455,204	—	6,780,520	3,597,704	100,000	3,697,704	73,648	11,195	13,000
61,972	24,217	—	693,000	1,444,229	—	—	108,752	52,772	1,446,983	1,499,755	15,102,915	314,000	3,313,071	9,310	3,322.381	3,636,381	1,238,128	604,942	—	44,156	649,098	3,466,531	—	5,353.757	3,557,712	100,000	3,657,712	73,648	—	13,000
60,012	24,217	—	692,639	1,403,641	—	—	109,356	53,077	1,455,058	1,508,135	14,553,119	—	3,079,915	9,350	3,089,265	3,089,265	637,019	537,082	—	27,444	564,526	3,334,322	—	4,535,867	3,564,569	100,000	3,664.569	73,648	—	13,000
60,260	24,217	—	693,000	1,338,043	—	—	110,794	52,732	1,270,615	1,323,347	14,001,101	—	2,991,388	9,382	3,000,770	3,000,770	637,019	519,194	—	15,399	534,593	3.348,798	—	4,520,410	3,564,978	100,000	3,664,978	73,648	—	13,000
60,532	24,217	—	693,000	1,284,484	—	—	112.025	52,732	523,254	575,986	12,167,772	—	2,756,133	9,406	2,765,539	2,765,539	610,600	523,756	—	8.808	532,564	3,348,662	—	4,491,826	3,563,954	75,000	3,638,954	73,648	—	13,000
60,724	24,217	—	693,000	1,240,703	—	—	113,049	52,884	253,628	306,512	10,876,604	—	2,516,935	9,422	2,526,357	2,526.357	610,600	383,257	—	—	383,257	3,570,710	—	4,564,567	3,339,108	—	3,339,108	73,648	—	13,000
61,736	24,217	—	693,000	1,242,029	—	—	113,866	52,777	253,510	306,287	9,468,715	—	2,393,806	9,330	2,403,136	2,403,136	610,600	401,809	—	—	401,809	3,970,138	—	4,582,547	3,143,713	—	3,143,713	73,648	—	13,000
—	—	—	693.000	933,123	—	—	87,476	53,220	253,530	306,750	8,585,423	—	2,353,498	9,434	2,362,932	2,362,932	610,600	319.988	—	—	319,988	3,570,853	—	4.501,441	3.155,816	—	3,155,816	73,648	—	13 000
—	—	—	650,841	698,547	—	—	—	52,038	253,782	305,820	7,685,594	—	2,355,893	9,338	2,365,231	2,356,231	610,600	320,321	—	—	320,321	3,570,212	—	4,501,133	3,168,259	—	3,168,259	73,648	—	13,000
—	—	—	—	29,573	—	—	—	52,089	253,851	305,940	6,935,364	—	2.353,177	9,404	2,362,581	2,362,581	610,600	320,240	—	—	320,240	3,570,578	—	4,501,418	3,183,081	—	3,183,081	73,648	—	13,000
—	—	—	—	29,821	—	—	—	52,070	253,931	306,001	6,717,637	—	2,255,959	9,357	2,265,316	2,265,316	610,600	320,254	—	—	320,254	3,570,904	—	4,501,758	3,196,436	—	3,196,436	73,648	—	13,000
—	—	—	—	30,092	—	—	—	52,288	254,064	306,352	6,274,391	—	2,178,243	9,436	2,187,679	2,187,679	610,600	320,236	—	—	320,236	3,570,975	—	4,501,811	3.210,168	—	3,210,168	73,648	—	13,000
—	—	—	—	30,299	—	—	—	—	136,812	136,812	5,709,432	—	2,155,521	—	2,155,521	2,155,521	610,600	305,361	—	—	305,361	3,570,675	—	4,486 636	2,229,864	—	2,229,864	50,000	—	13,000
—	—	—	—	30,555	—	—	—	—	128,239	128,239	5,603,244	—	2,157,468	—	2,157,468	2,157,468	610,600	305,271	—	—	305,271	3,570,591	—	4,486,462	2,231,882	—	2,231,882	50,000	—	13,000
—	—	—	—	14,405	—	—	—	—	54,770	54,770	4,715,875	—	1,665,391	—	1,665,391	1,665,391	610,600	330,106	—	—	330,106	3,567,265	—	4,507,971	810,252	—	810,252	—	—	—
—	—	—	—	14,332	—	—	—	—	54,836	54,836	4,661,044	—	1,463,625	—	1,463,625	1,463,625	610,600	3,388	—	—	3.388	3,350,002	—	3,963,990	589,773	—	589,773	—	—	—
—	—	—	—	14,405	—	—	—	—	—	—	4,135,385	—	200,000	—	200.000	200,000	610,885	3,449	—	—	3,449	3,349,657	—	3,963,991	158,840	—	158,840	—	—	—
—	—	—	—	14,411	—	—	—	—	—	—	4,113,408	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,744.189	—	3,261,189	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	15,552	—	—	—	—	—	—	3,718,768	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,744,244	—	3,261,244	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,242,706	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,744,172	—	3 261,172	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,225,213	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,145,753	—	2,662,753	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,042,010	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,146,177	—	2,663,177	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,023,818	—	200,000	—	200 000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,146,561	—	2,663,561	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.741,106	—	200,000	—	200.000	200,000	521,000	—	—	—	—	2,142,601	—	2,663,601	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	331,136	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	311,532	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	291,580	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	271,280	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	71,232	—	71,232	71,232	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

,374	250,000	3,542,518	9,156	3,551,674	3,801,674	911,602	530,063	—	115,227	645,290	3,502,502	—	5,059,394	3,684,786	96,493	3,781,279	73,648	98,670	13 000	100,000	4,066,597	314,359	21,581	260,784	—	5,578,900	5,839,684	35,133,663	27
,262	250,000	3,521,123	9,215	3,530.338	3,780,338	2,796,940	463,733	—	64,643	528,376	3,455,204	—	6,780,520	3,597,704	100,000	3,697,704	73,648	11,195	13,000	100,000	3,895,547	313,807	22,064	262,146	—	13,545,300	13,807,446	44,485,984	28
,915	314,000	3,313,071	9,310	3,322.381	3,636,381	1,238,128	604,942	—	44,156	649,098	3,466,531	—	5,353.757	3,557,712	100,000	3,657,712	73,648	—	13,000	100,000	3,844,360	314,003	20,006	263,358	—	14,213,200	14,476,558	42,747,980	29
,119	—	3,079,915	9,350	3,089,265	3,089,265	637,019	537.082	—	27,444	564,526	3,334,322	—	4,535,867	3,564,569	100,000	3,664.569	73,648	—	13.000	100,000	3,851,217	314,405	16,471	264,615	—	8,277,000	8,541,615	34,901,959	30
,101	—	2,991,388	9,382	3,000,770	3,000,770	637,019	519,194	—	15,399	534,593	3.348,798	—	4,520,410	3,564,978	100,000	3,664,978	73,648	—	13,000	100,000	3,851,626	314,082	13,684	265,899	—	9,918,800	10,244,699	35,946,372	31
,772	—	2,756,133	9,406	2,765,539	2,765,539	610,600	523,756	—	8,808	532,564	3,348,662	—	4,491,826	3,563,954	75,000	3,638,954	73,648	—	13,000	100,000	3,825,602	314,460	12,361	267,394	—	11,405,000	11,672,394	35,249,954	32
,604	—	2,516,935	9,422	2,526,357	2,526.357	610,600	383,257	—	—	383.257	3,570,710	—	4,564,567	3,339,108	—	3,339,108	73,648	—	13,000	100,000	3,525,756	314,497	10,196	268,878	—	2,523,400	2,792,278	24,610,255	33
,715	—	2,393,806	9,330	2,403,136	2,403,136	610,600	401,809	—	—	401,809	3,970,138	—	4,582,547	3,143,713	—	3,143,713	73,648	—	13,000	100,000	3,330,361	235,608	9,556	—	—	420,000	420,000	20,029,923	34
,423	—	2,353,498	9,434	2,362,932	2,362,932	610,600	319.988	—	—	319,988	3,570,853	—	4.501,441	3.155,816	—	3,155,816	73.648	—	13 000	100,000	3,342,464	235,958	9,916	—	—	3,431,000	3,431,000	22,889,134	35
,594	—	2,355,893	9,338	2,365,231	2,356,231	610,600	320,321	—	—	320,321	3,570,212	—	4,501,133	3,168,259	—	3,168,259	73,648	—	13,000	100,000	3,354,907	237,925	—	—	—	—	—	18,144,790	36
,364	—	2.353,177	9,404	2,362,581	2,362,581	610,600	320,240	—	—	320,240	3,570,578	—	4,501,418	3,183,081	—	3,183,081	73,648	—	13,000	100,000	3,369,729	3,525	—	—	—	—	—	17,172,617	37
,637	—	2,255,959	9,357	2,265,316	2,265,316	610,600	320,254	—	—	320,254	3,570,904	—	4,501,758	3,196,436	—	3,196,436	73,648	—	13,000	100,000	3,383,084	3,465	—	—	—	—	—	16,871,260	38
,391	—	2,178,243	9,436	2,187,679	2,187,679	610,600	320,236	—	—	320,236	3,570,975	—	4,501,811	3.210,168	—	3,210,168	73,648	—	13,000	100,000	3,396,816	—	—	—	—	—	—	16,360,697	39
,432	—	2,155,521	—	2,155,521	2,155,521	610,600	305,361	—	—	305,361	3,570,675	—	4,486 636	2,229,864	—	2,229,864	50,000	—	13,000	100,000	2,392,864	—	—	—	—	—	—	14,744,453	40
,244	—	2,157,468	—	2,157,468	2,157,468	610,600	305,271	—	—	305,271	3,570,591	—	4,486,462	2,231,882	—	2,231,882	50,000	—	13,000	100,000	2,394,882	—	—	—	—	—	—	14,642.056	41
,875	—	1,665,391	—	1,665,391	1,665,391	610,600	330,106	—	—	330,106	3,567,265	—	4,507,971	810,252	—	810,252	—	—	—	100,000	910,252	—	—	—	—	—	—	11,799,489	42
,044	—	1,463,625	—	1,463,625	1,463,625	610,600	3,388	—	—	3.388	3,350,002	—	3,963,990	589,773	—	589,773	—	—	—	100,000	689,773	—	—	—	—	—	—	10,778,432	43
,385	—	200,000	—	200.000	200,000	610,885	3,449	—	—	3,449	3,349,657	—	3,963,991	158,840	—	158,840	—	—	—	100,000	258,840	—	—	—	—	—	—	8,558,216	44
,408	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,744.189	—	3,261,189	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	7,674,597	45
,768	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,744,244	—	3,261,244	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	7,280,012	46
,706	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,744,172	—	3 261,172	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	6,803,878	47
,213	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,145,753	—	2,662,753	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	6,187,966	48
,010	—	200,000	—	200,000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,146,177	—	2,663,177	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	6,005,187	49
,818	—	200,000	—	200 000	200,000	517,000	—	—	—	—	2,146,561	—	2,663,561	—	—	—	—	—	—	100,000	100,000	—	—	—	—	—	—	5,987,379	50
,106	—	200,000	—	200.000	200,000	521,000	—	—	—	—	2,142,601	—	2,663,601	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,604,707	51
,136	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	531,136	52
,532	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	511,532	53
,580	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	491,580	54
,280	—	200,000	—	200,000	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	471,280	55
—	—	71,232	—	71,232	71,232	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	71,232	56

X 元利償還年次表並財源表

3 公企業關係

X 元利償還年次表並財源表

（単位圓）

3 公企業關係

年度	債額	支出 元金	支出 利子	支出 計	水道費經濟 水道使用料	電氣關係經濟 電氣軌道事業利益金	電氣關係經濟 自動車事業利益金	電氣關係經濟 高速鐵道事業利益金	電氣關係經濟 電氣供給事業利益金	電氣關係經濟 受益者負擔金	電氣關係經濟 雜收入	電氣關係經濟 計	公債費經濟 募債金	財源 合計	年度
	合計	**393,776,711**	**192,015,419**	**585,792,130**	**129,643,694**	**75,895,448**	**18,280,179**	**166,844,366**	**118,031,439**	**10,344,929**	**31,275**	**389,427,636**	**66,720,800**	**585,792,130**	
昭和 17	262,148,611	15,772,875	10,619,095	26,391,970	3,681,619	6,519,947	1,062,369	2,738,283	9,637,076	584,186	12,490	20,554,351	2,156,000	26,391,970	昭和 17
18	281,809,536	14,289,552	10,859,996	25,149,548	2,306,799	6,722,184	1,063,665	3,524,740	9,697,735	508,735	12,490	21,529,549	1,313,200	25,149,548	18
19	272,821,784	12,689,592	11,215,737	23,905,329	2,524,538	5,771,407	1,065,875	2,832,109	9,767,766	1,937,339	6,295	21,380,791		23,905,329	19
20	265,433,992	13,777,104	10,934,109	24,711,213	2,760,450	6,029,972	1,068,123	3,624,879	9,832,282	1,395,507	-	21,950,763		24,711,213	20
21	256,958,688	14,665,607	10,607,726	25,273,333	2,886,635	6,222,783	1,068,862	3,947,131	9,878,434	1,269,488	-	22,386,698		25,273,333	21

年度	債額	元金	利子	計	水道使用料	電氣軌道事業利益金	自動車事業利益金	高速鐵道事業利益金	電氣供給事業利益金	受益者負擔金	雜收入	計	募債金	合計	年度
	合計	393,776,711	192,015,419	585,792,130	129,643,694	75,895,448	18,280,179	166,844,366	118,031,439	10,344,929	31,275	389,427,636	66,720,800	585,792,130	
昭和 17	262,148,611	15,772,875	10,619,095	26,391,970	3,681,619	6,519,947	1,062,369	2,738,283	9,637,076	584,186	12,490	20,554,351	2,156,000	26,391,970	昭和 17
18	281,809,536	14,289,552	10,859,996	25,149,548	2,306,799	6,722,184	1,063,665	3,524,740	9,697,735	508,735	12,490	21,529,549	1,313,200	25,149,548	18
19	272,821,784	12,689,592	11,215,737	23,905,329	2,524,538	5,771,407	1,065,875	2,832,109	9,767,766	1,937,339	6,295	21,380,791		23,905,329	19
20	265,433,992	13,777,104	10,934,109	24,711,213	2,760,450	6,029,972	1,068,123	3,624,879	9,832,282	1,395,507		21,950,763		24,711,213	20
21	256,958,688	14,665,607	10,607,726	25,273,333	2,886,635	6,222,783	1,068,862	3,947,131	9,878,434	1,269,488		22,386,698		25,273,333	21
22	247,594,881	16,186,628	10,244,790	26,431,418	3,126,222	6,579,265	1,071,709	4,498,336	9,955,879	1,200,007		23,305,196		26,431,418	22
23	243,143,753	17,176,793	9,890,051	27,066,844	3,491,744	6,549,948	1,075,124	4,870,426	10,032,416	1,047,186		23,575,100		27,066,844	23
24	225,966,960	17,762,331	9,578,058	27,340,389	4,634,436	5,493,167	1,079,112	5,212,325	10,131,297	790,052		22,705,953		27,340,389	24
25	208,204,629	18,247,769	8,845,165	27,092,934	4,549,600	4,973,730	1,080,850	5,582,526	10,191,964	714,264		22,543,334		27,092,934	25
26	189,956,860	15,427,540	8,090,253	23,517,793	4,539,787	3,866,301	1,084,040	5,599,143	7,986,645	441,877		18,978,006		23,517,793	26
27	179,467,320	15,965,974	7,449,670	23,415,644	4,551,944	3,745,886	1,085,372	5,607,890	3,044,685	441,867		13,925,700	4,938,000	23,415,644	27
28	171,120,346	17,313,405	7,011,782	24,325,187	4,502,267	2,984,789	1,085,261	5,684,349	2,435,100	14,421		12,203,920	7,619,000	24,325,187	28
29	163,190,941	18,275,267	6,607,422	24,882,689	4,509,192	2,411,126	1,030,878	5,689,672	1,857,821			10,989,497	9,384,000	24,882,689	29
30	166,978,974	31,174,574	6,285,691	37,460,265	4,494,737	2,109,713	996,756	5,712,592	2,083,167			10,902,228	22,063,300	37,460,265	30
31	141,928,700	14,878,900	6,063,462	20,942,362	4,465,242	1,781,782	889,702	5,837,746	1,843,590			10,352,820	6,124,300	20,942,362	31
32	129,145,800	9,717,200	5,693,718	15,410,918	4,189,878	941,608	887,769	5,931,759	1,363,904			9,125,040	2,096,000	15,410,918	32
33	129,625,600	17,758,200	5,368,562	23,126,762	4,153,778	641,708	888,757	5,895,117	1,350,402			8,775,984	10,197,000	23,126,762	33
34	112,697,400	7,446,300	5,071,165	12,517,465	4,139,543	430,374	110,713	5,873,615	1,133,220			7,547,922	830,000	12,517,465	34
35	105,251,100	6,771,500	4,785,827	11,557,327	3,996,875	430,105	110,517	5,948,771	1,071,059			7,560,452		11,557,327	35
36	98,479,600	7,008,900	4,481,410	11,490,310	3,947,845	430,522	110,359	5,931,308	1,070,276			7,542,465		11,490,310	36
37	91,370,700	7,100,500	4,166,323	11,266,823	3,749,233	430,355	109,828	5,907,318	1,070,089			7,517,590		11,266,823	37
38	84,370,200	7,027,900	3,847,113	10,875,013	3,750,373	431,293	109,535	5,513,116	1,070,696			7,124,640		10,875,013	38
39	77,342,300	6,691,900	3,528,859	10,220,759	3,548,061	173,251	99,860	5,608,113	791,474			6,672,698		10,220,759	39
40	70,650,400	6,650,500	3,227,838	9,878,338	3,546,589	139,900	45,143	5,636,373	510,333			6,331,749		9,878,338	40
41	63,999,900	5,759,500	2,928,665	8,688,165	3,547,798	84,332		4,877,468	178,567			5,140,367		8,688,165	41
42	58,240,400	5,806,100	2,664,883	8,470,983	3,546,584			4,878,837	45,562			4,924,399		8,470,983	42
43	52,434,300	6,030,000	2,398,771	8,428,771	3,548,257			4,880,514				4,880,514		8,428,771	43
44	46,404,300	6,310,600	2,122,335	8,432,935	3,551,183			4,881,752				4,881,752		8,432,935	44
45	40,093,700	5,892,300	1,833,014	7,725,314	2,841,391			4,883,923				4,883,923		7,725,314	45
46	34,201,400	5,962,300	1,562,244	7,524,544	2,638,217			4,886,327				4,886,327		7,524,544	46
47	28,239,100	6,239,100	1,288,042	7,527,142	2,638,571			4,888,571				4,888,571		7,527,142	47
48	22,000,000	6,528,500	1,001,085	7,529,585	2,638,724			4,890,861				4,890,861		7,529,585	48
49	15,471,500	6,396,000	700,790	7,096,790	2,528,314			4,568,476				4,568,476		7,096,790	49
50	9,075,500	2,121,300	407,738	2,529,038	2,529,038									2,529,038	50
51	6,954,200	2,217,100	312,432	2,529,532	2,529,532									2,529,532	51
52	4,739,100	2,316,000	212,825	2,528,825	2,528,825									2,528,825	52
53	2,421,100	2,421,100	108,773	2,529,873	2,529,873									2,529,873	53

第　八　編

各種事業・施設概観

第八編　各種事業・施設概觀

Ⅰ 水道事業 …… 249

（1）上水道事業 …… 249

（2）下水道事業 …… 260

Ⅱ 電氣事業 …… 265

（1）電氣供給事業 …… 265

（2）電車事業 …… 267

（3）自動車事業 …… 269

（4）高速鐵道事業 …… 270

Ⅲ 港灣事業 …… 272

（1）第一次築港事業 …… 272

（2）梅町埋立其他工事 …… 273

（3）第二次修築計畫 …… 274

（4）大阪港復興事業 …… 274

（5）港灣事業收支總計表 …… 278

Ⅳ 土木事業 …… 280

（1）街路、橋梁、河川及防潮事業 …… 280

（2）都市計畫事業 …… 283

（イ）第一次都市計畫事業 …… 283

（ロ）第二次都市計畫事業 …… 284

（ハ）第三次都市計畫事業 …… 285

（ニ）大阪驛前整理事業 …… 286

（ホ）都市計畫公園綠地事業 …… 288

Ⅴ 教育施設 …… 289

（1）國民學校 …… 289

（2）中等學校、青年學校及幼稚園 …… 290

（3）商科大學 …… 291

（4）聖德館及教育研究所 …… 292

（5）郊外學園 …… 292

Ⅵ 保健施設 …… 293

（1）清掃處理事業 …… 293
（2）齋場及靈園 …… 295
（3）豫防及消毒施設 …… 296
（4）體力向上施設 …… 300
（5）生活科學研究所 …… 301
（6）産院、乳兒院及病院 …… 302

Ⅶ 産業施設 …… 308

（1）産業振興施設 …… 308
（2）度量衡取締 …… 311
（3）貿易及海外經濟進出助長機關 …… 312
（4）工業研究所 …… 313

Ⅷ 市民厚生施設 …… 315

（1）福利及救護施設 …… 315
（2）文化施設 …… 325

Ⅸ 物資調整其他の施設 …… 326

（1）市場及屠場 …… 326
（2）配給制 …… 329
（3）軍事援護事業 …… 330
（4）其他施設 …… 331

第八編　各種事業・施設概観

Ⅰ 水道事業

（1）上水道事業

（一）沿革並擴張概要　水道施設のことが初めて話題に上つたのは、明治13年宮内省下賜の衞生資金を以て、水道工事を施行せんとした時であつた。其後明治19年及同23年の悪疫流行と同年の所謂新町の大火に依り、市民の生命に對する防衞と財産保全の自衞的要求から これが實現の機運は著しく促進されるに至り、漸く明治24年本事業實施の市會決議を見るに至つた。かくして翌25年8月工費240萬圓を以て着工し同28年10月竣工したのである。當時市の1ヶ年の總豫算額30萬圓内外に過ぎなかつた時代としては、實に未曾有の大事業で これが實現を見たことは眞に大英斷と謂ふべきである。

以下その後の沿革と現況を表示する。

上水道事業概況

區分	工事 起工年月	工事 竣工年月	工費	上一日最大量 下一日一人當	給水人口	主要工事	概要
創設	明治 25. 8	明治 28.10	2,398,945円	50,541立方米 84立	610,000人	淀川左岸櫻宮に沈澱池濾過池等の設備、大阪城址の貯水池築造配水管の敷設等	淨水は櫻宮からポンプで貯水池に送られ自然流下の方法で配水される。配水管延長は322粁である。因に同水源池は大正9年12月廢止された。
第一回擴張事業	33. 9	34.12	881,931	66,792 84	800,000	配水管增設及水源池の附加設備	明治30年4月近接町村合併による給水區域の擴張のため配水管141粁を增設すると共に水源池附加設備をなし配水能力の增大を圖つた。
量水器取付	41. 1	43. 3	1,034,694	—	—	量水器取付	工場、湯屋、料理屋等の上水多量使用者を除いては一般に量水器がなかつたので各戸に總て量水器を備へて上水使用の濫用防止と經營の合理化を圖つた。
第二回擴張事業	41. 1	大正 3. 3	9,432,814	216,606 98	1,500,000	柴島水源池の築造、中部及西部の2大配水幹線の敷設	焦眉の急に應ずるに止らず將來の需要に遺憾なきを期するため水源池を柴島に移した。
柴島水源池補充設備	大正 7. 6	8. 3	399,398	—	—	藥物沈澄設備の新設、送電用電動ポンプ、送電線取水管增設、送水鐵管敷設等	市勢の自然的發展に加へて世界大戰の影響による商工業の隆盛に伴ひ上水需要の激增に應ずるため水源池の擴充を圖つた

區分	工事 起工年月	工事 竣工年月	工費	上一日最大量 下一日一人當	給水人口	主要工事	概要
第三回擴張事業	大正 8. 9	大正 11. 3	10,403,968円	379,061立方米 89立	3,100,000人	沈澱池3、濾過池10、淨水池2、東部及北部の2大配水幹線の敷設等	上水需要の激增に備ふるため擴張工事を行つた。
第四回擴張事業	14. 8	昭和 5. 2	7,711,681	577,617 156	2,750,000	濾過速度の增大、急速濾池裝置の新設及配水幹線の增設等	第二回近接町村の合併及商工業の發展に伴ふ上水需要の激增に備ふるため擴張工事を行つた。
配水管增設工事	15.10	3. 3	1,298,106	—	—	配水管增設	第二回市域擴張に依り合併町村へ配水管を敷設した。
高地區配水設備の改善	昭和 4. 4	6. 1	717,614	—	—	高地區配水ポンプの新設及配水管の增設	高地區における配水管內の水壓低下防止のため東區馬場町に配水ポンプ場を新設した。
配水管增設工事	5.10	7. 3	999,731	—	—	配水管增設	市周圍部における街路の新設、區劃整理の進捗に伴ふ住宅の激增に順應するため配水管の增設を行つた。
第五回擴張事業	8.11	15. 6	19,500,000	862,000 211	3,300,000	除砂池、取水ポンプ、急速濾過設備、貯水池の增設、城東及淀川北部幹線の新設、自家發電設備等	上水需要の焦眉の急に應ずると共に將來の需要に遺憾なきを期するため施行され事變下商工都の給水に萬全を期した。
上水道設備增設改良事業	14 .5	17. 3 豫定	5,500,000	982,000 210	3,550,000	取水管の取替並增設、沈澱池、濾過池、滅菌裝置の新設等	第六回擴張事業完成に至る迄の應急措置として給水の安全を確保するため本工事を施工した。
第六回擴張事業	15 .6	24. 3 豫定	50,000,000	1,116,000 232	3,840,000	取水設備、取水ポンプ急速濾過設備、淨水池送水ポンプ蒸氣汽罐、送水管、配水池、高地區配水池、配水管設備等	激增する需要水量を確保し保健衞生上は勿論、產業の發展に寄與するために施行され、特に從來の水源池單一主義の弊を改め、國防上、水質上に注意を拂ひ水源池を淀川の上流に新設することゝした。

（二） 淨水過程概要 現在本市の水源池は市內にあり、その用地面積は280,914平方米であつて、原水は淀川の河水を取入れ、取水塔より取水管渠を通り自然流下で除砂池に至り、ここで除塵された後、取水喞筒で汲上げて沈澄池に送る。原水特に濁濁の場合はこの途中で沈澄作用を助けるため硫酸礬土が混和されるのである。沈澄池から更に濾過池に至り、濾過された水は滅菌作用を施され

て淨水池に貯水せられ、配水喞筒により市內に配水される。原水が淨化されて、理化學的にも細菌學的にも缺陷のない澄明な飲料水となるのは此の淨水所の機能に依るのである。一般に上水道の水は、原水—除砂—喞筒汲揚—沈澄—濾過—殺菌—淨水—喞筒送水の過程を經て市民に供給せられるのである。

（三） 給水概況

（イ） 市內給水 昭和17年3月末に於ける市內給水普及狀況を見るに、專用栓家事及營業用戶數は479,724戶、共用栓家事營業用145,257戶、湯屋用1,437戶、其他750戶、合計627,168戶に及び、給水人口は3,255,001人であつて之が普及率を示すと、戶數に於て96.3%、人口に於て96.1%に上つてゐる。次に水量に就いて見ると1ケ年の總配水量は229,248,600立方米であつて、1人1日平均給水量は192立、同最大給水量250立、時間最大に對するもの實に1人1日當り372立に上る狀況である。然かも最近に於ける1日最大配水量は806,000立方米以上に上つてゐるが、本市水道の最高給水能力には尙相當の餘力を殘してゐる。

最近十ケ年度給水普及狀況比較

年度	戶數 總戶數	戶數 給水戶數	戶數 普及率	人口 總人口	人口 給水人口	人口 普及率	備考
昭和 7	529,637	479,955	% 90.6	2,586,300	2,477,527	% 95.8	配水管增設工事完成
8	542,062	505,237	93.2	2,654,000	2,592,703	98.0	
9	554,746	522,781	94.2	2,722,700	2,697,550	99.2	
10	563,354	540,820	96.0	2,989,900	2,870,672	96.0	
11	583,098	547,999	94.0	3,101,900	3,045,776	98.1	
12	598,341	565,980	94.5	3,213,000	3,137,113	97.5	
13	610,599	584,081	95.5	3,321,200	3,277,892	98.7	
14	622,274	604,638	97.1	3,394,200	3,325,509	98.0	

最近十ケ年度給水普及狀況比較 (續)

年度	戸数			人口			備考
	總戸數	給水戸數	普及率	總人口	給水人口	普及率	
			%			%	
昭和 15	650,804	615,111	97.2	3,252,340	3,192,426	98.2	第五回擴張事業完成 第六回擴張事業着工
16	650,762	625,365	96.0	3,386,640	3,245,644	95.8	

註 毎年12月末現在

(ロ) 市外給水 都市の保健衛生竝防火等保安を維持するためには、單に其の市内のみでなく、市外近接市町村に對しても給水することが、自己防衛上の立場から見て極めて必要である。從つて本市の上水道使用條例第二十八條にも「公益上必要アリト認ムルトキハ市外ニ給水スルコトアルヘシ」と規定して居り、事實本條例制定前卽ち大正2年以來既に隣接町村に市外給水を行つて來たが、大正14年4月の市域擴張に依つて其の大部分が市域に編入せられた結果、現在では吹田市・布施市・守口町・巽村・加美村・阪北上水道組合・城東上水組合等に對して常時給水し、堺市に對しては同市の原水不足の場合にのみ給水することとしてゐる。

最近五ケ年度市外給水狀況 (單位立方米)

年度＼市邑	吹田市	堺市	布施市	加美村	巽村	阪北上水道組合	城東上水道組合	其他	計
昭和 16	1,204,190	22,690	763,813	351,927	260,842	1,037,110	97,925	69,293	4,007,790
15	1,189,400	281,200	726,208	310,865	246,754	877,960	72,786	4,858	3,710,031
14	1,058,831	945,033	683,268	221,805	196,294	734,423	59,999	771	3,900,424
13	958,414	24,850	—	122,730	119,290	550,878	—	45,158	1,821,320
12	1,056,358	63,340	—	—	87,285	434,750	—	538	1,642,271

註 其他欄には守口町・湊町運輸事務所(德庵驛)・矢田村を含む

(四) 將來の計畫

(イ) 上水道設備增設改良事業 第五回擴張事業の完成により人口330萬人に對し1日862,000立方米(約480萬石)を給水し得る能力を有し、他都市に見るが如き斷水の憂なからしむるは勿論、都市保健衛生の改善、防火機能の向上、產業の發展に多大の稗益を齎らすのであるが、本市は更に常に設備を追越す市勢の發展に備へて、既に昭和14年度より上水道設備增設改良事業を起し、從來の能力と併せて1日最大982,000立方米の給水能力を有せしむべく鋭意工事を進めつつあるが、昭和17年6月末現在に於て沈澱池、濾過池及淨水池の各改良工事に於ては其の工程の55%乃至94%、管渠工事に於ては約55%の出來高を示してゐる。因みに本事業は昭和18年3月を以て完成する豫定である。

(ロ) 第六回擴張事業 本市將來の給水問題の根本的解決を圖るため、大水道計畫につき鋭意研究を進めた結果、新に工費5,000萬圓を投じて9ケ年繼續事業の第六回擴張事業を起し、昭和15年6月着工した。之に依つて昭和24年度に於て計畫給水人口384萬人、1人1日平均給水量320立、所要配水能力1日1,116,000立方米(約643萬石)の規模を有することとなり、都市水道本來の目的達成のため愈々萬全の機能を發揮し得るわけである。然るに事變の進展に伴ひ諸種の事情に制約せられ、原案に依る事業の遂行は不可能になつたのであるが、時局下需要水量の激增は水道設備の擴充を等閑に附し得ない實情にあるので、之が對策として給水方式を變更し、重要資材使用量の節減を圖る等、事業の遂行を容易ならしめ將來の給水上遺憾なきを期することとした。

（単位圓）

上　水　道　事　業

成　績　表　（17年度豫算、16年度現計、その他決算）

種別	昭和 17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
年度末投資額	**84,630,875**	**77,710,623**	**74,809,568**	**72,260,009**	**70,105,878**	**68,394,069**	**64,300,224**	**58,819,585**	**54,007,304**	**49,889,186**
給水量（立方米）市内	235,774,300	225,240,809	215,882,469	211,135,676	198,722,814	193,656,528	186,884,651	175,809,301	169,905,845	158,668,439
給水量（立方米）市外	4,366,300	4,007,791	3,710,031	3,900,424	1,835,784	1,642,272	1,789,649	1,566,399	1,430,555	904,861
給水量（立方米）合計	240,140,600	229,248,600	219,592,500	215,036,100	200,558,598	195,298,800	188,674,300	177,375,700	171,336,400	159,573,300
給水量（立方米）一日平均	657,919	628,078	601,623	587,530	549,476	535,065	516,915	484,633	469,400	437,187
収入合計	**12,124,532**	**11,362,541**	**11,139,001**	**10,951,377**	**10,615,781**	**10,325,253**	**9,835,746**	**9,274,358**	**8,490,440**	**8,022,660**
市内給水収入 総額	10,444,801	9,863,638	9,850,489	9,566,479	9,069,822	8,778,562	8,310,176	7,801,165	7,387,952	6,977,749
市内給水収入 上水一立方米當	44.30	43.79	45.62	45.31	45.64	45.33	44.46	44.37	43.48	43.97
市外給水収入 総額	340,000	311,986	283,792	289,278	137,600	125,046	132,132	117,290	106,037	69,277
市外給水収入 上水一立方米當	78.00	77.84	76.49	74.17	74.95	76.14	73.83	74.87	74.12	76.56
手数料	8,300	20,769	14,831	7,295	6,895	5,664	6,237	4,352	5,328	4,517
受託工事收入	1,216,763	1,068,222	877,820	936,871	1,136,879	1,268,274	1,194,399	1,120,677	757,590	699,968
雜收入	114,668	97,926	112,069	151,454	264,585	147,707	192,802	230,874	233,533	271,149
支出合計	**5,820,277**	**4,989,000**	**4,916,743**	**4,405,945**	**4,159,879**	**4,174,990**	**3,739,629**	**3,499,001**	**3,176,477**	**2,930,317**
上水道費	4,348,850	3,689,612	3,419,620	3,088,215	2,702,250	2,516,174	2,283,373	2,180,594	2,114,414	2,007,735
上水一立方米當（下水道費受託工事費ヲ除ク）	18.10	16.09	15.57	14.36	13.47	12.88	12.10	12.29	13.17	13.33
事務費	1,283,822	1,156,549	908,265	809,656	761,274	690,026	626,474	601,523	582,007	585,971
（同一立方米當）	5.34	5.04	4.13	3.77	3.80	3.53	3.32	3.38	3.39	3.66
作業費	3,065,028	2,533,063	2,511,355	2,278,559	1,940,976	1,826,148	1,656,899	1,579,071	1,532,407	1,421,764
（同一立方米當）	12.76	11.04	11.43	10.60	9.68	9.35	8.67	8.90	8.94	8.91
總係費	164,664	169,446	175,030	135,713	123,799	—	—	—	—	—
廳舍費	—	—	—	—	—	32,926	29,331	15,679	20,306	9,505
受託工事費	1,216,763	1,129,942	1,322,093	1,182,017	1,333,830	1,398,303	1,235,687	1,168,730	918,932	803,624
特別給與金	—	—	—	—	—	—	—	38,250	28,626	40,938
雜支出	—	—	—	—	—	227,587	191,238	95,748	94,199	68,515
豫備費	90,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—
差引殘金	**6,304,255**	**6,373,541**	**6,222,258**	**6,545,432**	**6,455,902**	**6,150,263**	**6,096,117**	**5,775,357**	**5,313,963**	**5,092,343**
（投資額ニ對スル割合）	0.75	0.82	0.83	0.91	0.92	1.00	0.95	0.98	0.98	1.02

註　廳舍費、特別給與金、雜支出及上水道費中の上下水道共通的經費は13年度より總係費中に計上した。

尙、前表中差引殘金の處分表は次の通りである。

（單位圓）

殘　金　そ　の　他

種別	昭和 17	16	15	14
收入合計	**22,618,723**	**16,809,271**	**15,928,845**	**14,324,249**
差引殘金	6,304,255	6,373,541	6,222,258	6,545,432
下水道使用料	824,035	783,877	799,663	—
溝渠使用料	200,000	150,160	147,466	146,468
手數料	4,150	—	—	9
財產賣却代	95,100	391,437	368,462	447,132
國庫補助金	221,000	111,000	110,000	71,000
受益者負擔金	1,499,509	1,371,535	1,925,524	1,422,252
募債金	10,946,567	4,560,842	5,295,054	5,143,837
普通經濟ヨリ組入	—	—	686,900	—
都市計畫事業費ヨリ組入	2,412,774	2,471,209	—	—
雜收入	7,291	—	—	—
前年度繰越金	104,042	596,670	373,518	548,119
支出合計	**22,618,723**	**16,809,271**	**15,928,845**	**14,324,249**
公債費ニ組替	7,007,783	7,820,384	5,613,931	5,818,582
水道公債元利支拂	3,742,697	4,390,090	4,262,288	4,022,225
下水道公債元利支拂	3,150,415	3,132,025	985,917	1,254,507
築港公債其ノ他元利支拂	—	281,212	281,212	470,525
公債元利支拂ニ關スル雜費	114,671	17,057	84,514	71,325
普通經濟ニ組替	262,014	247,338	238,558	212,746
都市計畫第三期下水道事業費ニ組替	—	—	—	—

處　分　表

13	12	11	10	9	8
15,934,207	**15,272,550**	**16,026,222**	**16,533,911**	**9,570,471**	**6,902,217**
6,455,902	6,150,263	6,096,117	5,775,357	5,313,963	5,092,343
—	—	—	—	—	—
147,777	130,270	122,221	108,801	108,688	86,723
—	—	—	—	—	—
1,073,444	97,986	274,085	72,653	53,640	312,757
44,000	1,000	1,000	1,000	—	—
2,673,580	323,944	231,501	601,712	—	—
4,943,228	7,682,172	8,974,648	9,270,030	3,491,332	1,081,079
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
596,276	886,915	326,650	704,358	602,848	329,315
15,934,207	**15,272,550**	**16,026,222**	**16,533,911**	**9,570,471**	**6,902,217**
5,855,949	4,782,411	4,570,890	4,510,990	4,100,679	3,841,163
4,017,959	3,333,378	3,159,478	3,044,413	2,922,611	2,786,559
1,231,605	989,061	982,673	1,021,069	818,925	743,662
436,868	400,311	341,739	279,322	294,332	294,332
169,517	59,661	87,000	166,186	64,811	16,610
242,650	212,765	207,105	179,111	127,279	258,346
—	—	—	—	—	99,000

（単位圓）

殘金その他

種別	昭和 17	16	15	14
水道調査費	—	—	27,270	33,903
上水道設營費	459,885	331,456	316,295	353,687
第五回水道擴張事業費	—	—	431,913	663,913
過年度支出	—	—	—	—
臨時部廳舍費	—	—	—	—
下水道費	2,078,674	1,687,841	1,662,192	926,636
下水道設營費	350,000	153,138	—	—
都市計畫第三期下水道事業費	—	—	—	—
都市計畫下水處理事業費	—	—	659,598	1,631,369
都市計畫第五期下水道事業費	6,000,000	3,435,833	4,149,154	3,172,964
下水道復興費	—	—	—	—
近畿防空演習費	—	—	—	—
風水害復舊費	—	—	—	—
水害防止溝渠修築費	—	—	—	—
交付金	—	—	—	—
第六回水道擴張事業費	5,500,000	1,045,320	784,434	—
上水道設備增設改良費	960,367	1,524,279	1,448,830	1,136,931
剩餘金	—	563,682	596,670	373,518

處分表（續）

13	12	11	10	9	8
55,174	46,960	33,465	27,821	12,968	20,420
499,052	721,179	506,749	459,273	461,352	582,788
1,212,757	3,372,666	4,820,797	4,353,008	3,656,766	1,081,525
—	—	—	14,461	15,003	33,010
—	127,661	153,093	—	—	—
668,212	537,864	460,483	430,096	381,435	343,422
—	—	—	—	—	—
—	1,962,960	1,807,289	2,251,095	—	—
1,550,698	1,473,819	2,332,457	3,974,317	—	—
5,301,596	1,377,402	—	—	—	—
—	24,518	65,434	7,089	—	—
—	—	—	—	17,580	—
—	—	—	—	93,049	—
—	36,069	181,546	—	—	—
—	—	—	—	—	39,694
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
548,119	596,276	886,914	326,650	704,360	602,849

(2) 下 水 道 事 業

(一) 創 始 大阪市の大部分は平坦なる低地である。從つて下水道敷設以前に於ては豪雨があると雨水は道路溝渠に溢流し、市勢の進展に伴ふ下水量の增加と相俟つて市內各枝川を汚染し、市民の保健上誠に寒心に堪えなかつた。殊に明治19年及23年に於けるコレラの流行は、下水道改良の緊要を痛感せしめたので、明治27年より5ヶ年の繼續事業として、先づ一般溝渠の改良及市の中央部に於ける下水道改良工事に着手し、同32年12月完了したが、偶々、明治30年4月に市域が擴張されたので、その新市域の一小部分に對する改良工事をも施行することになり同34年度に至り完成した。これが本市下水道改良事業の濫觴である。

(二) 下水道法による第一回改良事業 前敍せる新市域の著しい發展は、人口の增加と家屋の密集を招來し、下水道改良の必要を生ぜしむるに至つたので、ここに下水道法に基く第一回改良事業を計畫することになつた。卽ち、明治40年10月これに關する調査を終へ、同42年度より工事に着手したが、財政の都合で小部分の施行に止めた。次で同44年に至り根本的財政計畫を樹立し、その計畫に基き同年度以降10ヶ年の繼續事業として工事を進めてゐたが、大正3年に確立せられたる國庫補助年度割の關係上、一部財政計畫を變更する必要を生じたため事業年度割を延長して大正11年度に全工事の完成を見た。

尙この間に於て別途工事として、火災跡地區整理に伴ふ下水道改良工事その他を施行し、更に大正14年に至り、第一回改良區域中、その後の發展顯著なる地域に對し、增築事業を行ひ同年度中に完成するを得た。

(三) 都市計畫法による下水道事業 下水道法に基いて施行し來つた改良事業に對しては、法律上特に財源について考慮が拂はれてゐなかつた關係上、事業の進捗を意のままに進め得なかつたところ、都市計畫法が制定せられ、その財源として特別稅及受益者負擔金を徵收し得ることになつたので、その後はすべて都市計畫事業として施行するに至つた。卽ち、大正11年6月には都市計畫第一期下水道事業を、大正13年5月には同第二期事業をそれぞれ認可を受け、市の外廓部につきその急施を要するものから順次工事を進め、昭和2年度末工事の完成を告げた。かくして、全市下水道は略々改善せられ、その面目を一新するに至つたが、絶ゆることなき本市の發展は、更に大正14年4月近接町村の合併を實現せしめたので、これ等新編入市域中人家稠密にして商工業の發展せる地域の下水道改良のため、都市計畫第三期下水道事業の施行を計畫し、昭和3年3月內閣の認可を得て同年9月起工し鋭意工事の進捗に努め、昭和13年3月末豫定通りその工事を完成した。

創始以來の本市下水道改良事業の概況

區分	工期	排水面積	工事		工事費	排水區域
			下水管延長	揚水所其他		
創始	明治27—34	平方粁 124,700	粁 131,245	箇所 —	円 1,032,411	舊下水區域全部（船場、島之內、土佐堀、阿波堀、靱、新町、堀江、天滿、梅田）
第一回下水道改良事業及別途諸工事	44—大正11	122,000	160,369	新設 7	5,880,837	北野、上福島、西野田、九條、難波、木津、日本橋、今宮、天王寺、玉造
都市計畫第一期下水道事業	大正11—13	25,100	64,902	新設 2	4,017,760	西野田、市岡、泉尾、三軒家
同第二期下水道事業	13—昭和2	42,200	85,210	新設 1 擴張 1	4,088,784	四貫島、春日出、善源寺、東野田、西野田
同第三期下水道事業	昭和3—12	201,600	409,200	新設 4 擴張 2	16,245,347	八幡屋、市岡、大仁、海老江、長柄、中津、天王寺中道、今宮、玉出、平野

(四) 下水處理計畫 上述の如く着々改良の歩を進め、市の中樞部には汎く改良下水道の普及を見たのであるが、從來の下水道事業は所謂排水を主眼とするものであつて、終局の處理方法に關しては、何等積極的な方法は施されてゐなかつたのである。然るに日を追ふて進み行く商工都市としての繁榮は、周圍部の急速なる市街化と、加ふるに工場の激增につれて益々下水量を增加せしむると共に、その水質を惡化せしめるが爲に、從來の方法を以てしては到底衞生都市の實現を企圖し得なくなつたのである。こゝに於てか雨水、家事及湯屋汚水等の所謂一般汚水は勿論のこと、工場廢水及屎尿をも含めた廢水を、最も進歩せる促進汚泥法によりて、無害に迄淨化處理する所謂下水處理計畫が樹立せられるに至つたのである。卽ち全市域を中部、北部、淀川北部、南部及東部の五處理區に分ち、各處理區に處理場を設け、こゝに於て處理の上附近河海に排流せんとするもので、都市下水道事業上誠に劃期的な企であつて、之に依り都市の下水問題は根本的に解決せられることゝなるものである。

(五) 都市計畫第四期下水處理事業 以上の計畫に基き、先づ最も急施を要する市の中樞部における下水處理事業を施行することゝし、昭和6年1月13日內閣の認可を得、工費1,800萬圓を以て同年12月15日から工事を開始した。然るに昭和9年秋の風水害及翌10年夏の6回に亘る大降雨に鑑み下水管渠の增設、處理場の周圍防水壁の築造、自家用原動設備新設の要を生じ、更に地盤軟弱による基礎工事の變更等の關係もあつたので、工費360萬圓を追加し、竣功期を昭和15年度迄延長して一層事業の完璧を期し、昭和16月3月豫定の通全く竣工した。而して本事業は昭和15年3月末を以て既に大部分其の工を竣え、下水處理に必要なる諸設備を完成したので、同年4月10日より下水の處理を開始し、名實共に衞生都市としての大大阪の實現に寄與することゝなつた。

第四期下水處理事業概要

處理區	排水面積	豫想處理人口	幹枝線延長	抽水所	處理場	處理區域
中部處理區	約 140,300 平方米	約 734,000 人	81,794 米	新設 1 中之島抽水所	新設 1 津守處理場	浪速區の大部、北、東、天王寺、南、西各區の一部
北部處理區	〃 100,600	〃 451,000	28,654	擴張 1 北野抽水所	新設 1 海老江處理場	北、此花、東淀川、西淀川區の一部
計	〃 240,900	〃 1,185,000	110,448	新設 1 擴張 1	新設 2	

尙以上の工事費2,160萬圓の財源は公債、受益者負擔金、財産賣却代及雜收入に求め、下水道使用料を以て公債の償還財源及維持費に充當する豫定である。

(六) 都市計畫第五期下水道事業 前記第三期下水道事業及都市計畫下水處理事業より除外したる區域の中、市勢發展の狀況に鑑み下水道の急施を要すと認めたる地域に對して、昭和12年度以降同21年度に亘り、總工費5,850萬圓を投じて都市計畫第五期下水道事業を實施することゝなり、昭和12年4月1日事業の認可を得、同5月17日工事に着手した。その總排水面積は約6,309.89ヘクタール（約19,087,000坪）、計畫處理人口は約2,261,000人で、その處理方法は總て促進汚泥法に據ることゝした。

第五期下水道事業概要

處理區・處理分區	排水面積	豫想處理人口	幹枝線延長	抽水所	處理場	處理區域
中部處理區の內港、大正處理分區	142,642 平方米	573,000 人	90,235 米 (18,944)	新設 1 (港抽水所) 擴張並模樣替 3 (境川、市岡、小林各抽水所)	新設 1 (千島處理場)	港、大正區の大部及西區の一部
南部處理區の內阿倍野住吉處理分區	78,654	236,000	119,068 (10,106)	—	新設 1 (大和川處理場)	住吉、西成區の一部
北部處理區の內恩貴島傳法處理分區	33,408	107,000	25,273 (6,363)	擴張 1 (恩貴島抽水所)	新設 1 (高見處理場)	此花、西淀川區の一部
淀川北部處理區の內柴島、大和田處理分區	124,647	370,000	170,240 (20,621)	新設 1 (塚本抽水所)	新設 1 (福町處理場)	東淀川、西淀川區の一部
東部處理區の內天王寺中濱處理分區	184,338	725,000	156,177 (28,960)	—	新設 1 (中濱處理場)	旭、東、天王寺、住吉、東成、南區の一部
東部都島、今福處理分區	67,300	250,000	51,951 (7,244)	擴張 1 (東野田抽水所)	新設 1 (今福處理場)	旭、北區の一部
計	630,989	2,261,000	612,944 (92,238)	擴張並模樣替 5 新設 2	新設 6	

註 幹枝線延長の項中括弧內は昭和16年度末に於ける竣功延長數である。

(七) 下水道使用料の徵收 都市計畫下水處理事業が昭和15年3月末を以て下水處理に必要なる諸設備を完成し、實際に處理作業が開始されることゝなつたのを契機として、豫ての計畫通り本事業の財源たる公債の元利償還及維持費に充當するため下水道使用料を徵收することゝなつた。抑々處理事業區域內の市民は本事業の完成によつて保健衞生上の便益は勿論、經濟的にもその受くる利便は誠に大となつたと言はねばならぬ。從つてこれ等の利用者より下水道使用料徵收の計畫を樹て着々その準備を進めてゐたが、事業の完成を契機として、昭和15年4月10日付を以て大阪市下水道條例を公布し實際に徵收を開始することゝなり、昭和15年度に於て約80萬圓、昭和16年度に於て約79萬圓の使用料收入を上ぐることゝなつたのである。

尙使用料徵收の要綱は次の如くである。

イ、徵收の區域

下水處理に必要なる諸設備の完成せる區域であつて、今回實施の區域は東、西、南、北、浪速、天王寺、此花各區の大部及東淀川、西淀川兩區の一部である。

ロ、被徵收者

1. 上水道又は井河水の使用者で汚水排出量一ケ月十二立方米以上のもの
2. 水洗便所を使用するもの（但し水洗便所普及奬勵のため、當分の間は徵收されぬ）

ハ、料　率

1. 湯屋營業汚水　排出量　一立方米迄毎に　一錢
2. 前號以外の汚水にして排出量一ケ月十二立方米以上のもの

排出量　一立方米迄毎に　三錢五厘

但し排出量一ケ月五百立方米以上のものに就ては、その超過部分を左の各級に區分し遞次に各料率が適用される

五百立方米を超ゆる部分　一立方米迄毎に　二錢

一萬立方米を超ゆる部分　一立方米迄毎に　一錢

尙處理に特別の費用を要するものに就ては二倍以內を增徵する

3. 水洗便所

大便器　一ケ　一月　十八錢

小便器　一ケ　一月　八　錢

下水道事業財源内譯表

工事別	公債	國庫補助金	給水料	電氣事業利益金	受益者負擔金	市稅普通經濟剩餘金財產賣却代其他	計
合計	83,463,895 (9,816,995)	312,240 (—)	1,420,465 (—)	301,123 (—)	24,164,695 (7,566,518)	1,678,174 (53,436)	111,340,592 (17,436,949)
創始	483,882	44,000	—	—	—	504,529	1,032,411
第一回改良事業	4,833,589	253,240	394,507	301,123	—	98,378	5,880,837
都市計畫第一期下水道事業	3,404,279	—	—	—	575,822	37,659	4,017,760
同第二期	2,743,474	1,000	450,000	—	662,672	231,638	4,088,784
同第三期	11,319,993	8,000	575,958	—	4,236,554	104,843	16,245,348
同下水處理事業	16,750,378	—	—	—	4,231,740	593,334	21,575,452
同第五期下水道事業	43,928,300 (9,816,995)	6,000 (—)	— (—)	— (—)	14,457,907 (7,566,518)	107,793 (53,436)	58,500,000 (17,436,949)

註　括弧内は昭和16年度迄の收入濟額を示す。

Ⅱ 電氣事業

(1) 電氣供給事業

電力供給事業の創始　本市の電氣供給事業のうち、電力供給事業は大阪電燈株式會社の事業買收以前より經營してゐたものである。卽ち明治36年開始せる電車事業の副業として、その第二期線と共に起工せる發電所及變電所の竣工を俟ち、明治42年3月大阪電燈株式會社に給電したのを嚆矢とする。

電燈事業市營の發端　これより曩明治39年1月「電氣鐵道を延長經營するについては その發電所の規模を擴張し、電燈供給事業その他電力供給事業を併せ行ふの利益を認め 之に關する必要なる一切の調査を遂げ、その施行に關する議案を本會に提出せられん事を望む」との 建議案が市會に提出されたのに端を發し、同年5月これに基き調査の結果、具體案を樹て 電燈電力供給事業市營の件を市會に提案し滿場一致可決、こゝに電氣供給事業の許可申請をなすに及んで、豫てより交涉中ではあつたが一時停頓の狀態に在つた大阪電燈株式會社との報償契約問題が再燃し、明治39年7月これが締結を見「契約期間を30ケ年とし、契約期間內は市自ら電燈事業を經營せず、會社は明治40年1月1日より滿15年の後に於て市の希望ある時は買收に應ずべき」旨を約せしめ、電燈事業市營の端緒はかくして開かれた。

大阪電燈株式會社事業の買收　次いで大正9年12月に至り、大正2年の電燈料金値下げの際に交換した覺書に基いて、增資承認の條件として大阪市及東成、西成兩郡に屬する部分を分割して買收に應する旨の契約を締結し、大正11年1月漸く買收交涉を開始したが、双方種々の點に於て意見を異にせるため幾多の波瀾數次の折衝を經て、翌12年6月には遂に買收假契約調印の運びに至つた。今その買收實施の要領を摘記すれば次の通りである。

1. 買收の範圍　大阪市及東成、西成兩郡の地域內に於ける電燈及一般電力販賣事業及財產（發電所は安治川西發電所のみを分割買收のこと）
2. 買收代金 69,207,142圓
   - ① 大正11年11月30日現在の買收事業及財產に對し年8分額面發行の公債64,650,000圓（3ケ年据置爾後15ケ年內隨時償還）を交付
   - ② 大正11年12月1日以後引渡の日迄に增加したる財產に對しては建設費實費4,557,142圓を交付（內1,400,000圓は前記同樣の公債、殘額3,157,142圓は現金）
3. 引渡年月日　大正12年10月1日

かくして事業經營に必要なる事項に關し監督官廳の認可を得、大正12年10月1日より多年の懸案たりし電燈市營開始の運びに至つたので、こゝに始めて本市は完全に電燈電力事業の市營を實現することが出來た。

事業の動向　買收當時施設は老朽狀態に近いものであつたのみならず、送電配電方法の根本的改善を要するものがあつたので、これが應急策を講ずると同時に 所謂10年計畫を樹立して本市獨得の

送配電線網の形成に着手し、爾來多少計畫に變更を見たるも着々實行に努めつゝある。又買收と同時に、豫て聲明した通り、電燈料金にて3分8厘、電熱料金にて約1割を引下げ、動力料金に於ては會社の最低料金制を本市の準備料金制に變更しその料金も市並に引下げた。その後電氣扇料金は4回に亘り引下げを行ひ、昭和5年12月には特に中小工業者の負擔輕減と、併せてこれが助長發達に資せんがため、動力料金及電熱料金の劃期的値下げを斷行し極力需要の開發に努力すると同時に購入電力料金に於ては昭和7年10月負荷率の增減に從ひ單價を增減する、所謂スライデイングスケール式に改定し、購入電力料金に多大の節減を見ることが出來た。これは一面に火力發電の適量を保有したことに依つて成績を擧げ得たものである。しかるに昭和14年4月電力國家管理に依り九條發電所を出資することになり、又最も多量の電力を購入した大同電力株式會社は全額出資のため、會社との需給契約は日本發送電株式會社に繼承せられ、同年10月以降九條發電所の出所と併せて需給することゝなり電力料金は政府の決定に依ることゝなつた。猶ほ宇治川電氣及日本電力株式會社の需給はスライデイングスケール式その儘で電力費全體としては大體に於て大差なきことゝなつてゐる。更に此の間電燈料金を始めその他附帶料金については、昭和12年12月電氣使用條例改正に當り相當大巾の値下げを斷行し、從量制の普及、料金の合理化を企圖してゐる。

尙13年度中に於て特記すべきは九條發電所及送電線一部を日本發送電株式會社に出資したことである。その價格は7,448,678圓50（50圓株148,973株）であつた。次に資本出資に關聯して國策に順應する意味合から同社の株式30,000株を引受けたのである。

かくの如く本市の事業經營方針は、對外的には常に需要者に對する より良きサービスの提供を以て第一義とし、對內的には絶えず事業の合理化を計り堅實なる運營を以て基調とし、順調なる業績を擧げ來つたのである。

しかるに14年8月末に至り、未曾有の渴水のために、突如として行はれたる電力制限は、本事業の經營に非常なる打擊を與へ、著しき減收を生ぜしめたのであるが、その後15年度に入り、制限は稍々緩和されると共に、官民一致の協力により、事態の推移は漸次好轉し來つたのである。しかし乍ら、電力制限は漸く恒久化の傾向を帶びるに至り、これが對策には充分なる考慮を要するものと考へられる。

昭和16年度に至り我國電氣事業界に劃期的の事態が起つた。卽ち政府は發送電管理の强化と配電管理の實施を斷行するため昭和16年8月30日配電統制令及同施行細則を公布し同令により9月6日付を以て遞信大臣より全國を9地區に分ち各地區毎に配電會社を設立する樣各關係業者に命令書が交付せられた。而して當地區に於ては大阪市を初め京都、神戸の三市及宇治川電氣株式會社外10社の業者が各所有する設備を出資して昭和17年4月1日を期し、關西配電株式會社を設立することになつた。

本市は出資者として日發九條發電連絡線外69送電線、九條連絡變電所外30變電所竝關西配電株式會社の配電區域內にある配電設備、需要者屋內設備及營業設備を出資すべき事を命ぜられたのである。

抑々本市の電氣供給事業は低廉なる料金政策によつて市民の福祉を圖ると共に毎年多額の利益金を普通經濟に組入れ本市財政に貢獻する所尠からざるものがあつたが、本市は配電事業出資に關しては終始一貫巍然として國策協力の態度を堅持して來つたのである。併し此の間本市は公共團體としての經營の特異性を主張し「市民負擔の增加を招來せざること及本市財政に惡影響を及ぼさゞること」につき屢々政府に陳情し、其の結果公共團體に對しては配電會社は設立後10ケ年間從來擧げ得た利益金の95%に達しない部分についてはその不足額を公納金として支拂ふことに定められたので財政上は大體遺憾なきを期し得たのである。

出資設備の評價に就ては統合資產評價基準要綱の定むる所によることゝなつたが、政府に於ける電力國策の見地から之に相當額の壓縮を加へられ、結局本市の出資する固定財產評價額は15年度末163,958,915圓となり之に16年9月末迄の純增加資產額1,608,901圓を加へたる165,567,816圓と評價され、之に對して普通株及後配株、合して3,311,356株の株式を受領した。尙貯藏品其他に付ては現金を以て決濟することゝなつてゐる。

次に安治川發電所は日本發送電株式會社法規定により 爰に日本發送電株式會社に出資する筈であつたが、當時同發電所は建設工事中であつたのと 前述の通り未曾有の渴水に依る購入電力の減少を來したので一時出資の繰延を陳情し來たが昭和16年11月25日遂に出資の命令に接し、同會社法の定むる所に依り6,820,954圓（50圓株、136,419株）と評價決定せられた。斯くして昭和17年3月31日限り本市電氣供給事業は廢止することゝなつたのである。

（2）電車事業

創始 今日市民の生活に多大の利便をもたらし、大衆的市街交通機關として四通八達綿々相連なる軌道網の糸口を辿れば、遠く明治36年に遡る必要がある。卽ち當時施工中の本市築港を紹介し併せてその埋立地の開發を促進するため、四輪車2輛を用ひ西區花園橋より築港埠頭棧橋に至る5粁053の單線運輸營業を開始したのが本市電車事業の濫觴である。

市營主義の確立とその後の發展 本市の電車事業は、以上の如き動機によつてその第一步を踏み出したが、更に進んで都市政策上交通機關の整備が極めて緊要であることに着眼し、頻々たる民間事業者の畫策を排し、明治36年11月の市會に於て「大阪市に於て將來敷設すべき市街鐵道は總て大阪市直接之を經營すべきものとす」との市營主義を確立するに至り、爾來この大方針の下に相踵いで事業の擴張を圖ることゝなつた。次に創始以來の建設事業の沿革を略叙する。

軌道建設沿革一覽表 （昭和16年度末現在）

線路名		開業年月日	備考
第一期線	九條花園橋間 築港埠頭	明治 36. 9.12	第二期線工事に際し複線に改む
第二期線	東西線及南北線	當初明治 41. 8. 1 最終同 43.12.28	日露戰役後の民間企業熱が市營主義を侵犯するのを慮れ、相踵いで第二期、第三期線の建設を急いだ
第三期線	九條中之島線外14線	當初明治 42.12.21 最終大正 6. 9.12	
第四期線	靱町玉造線外6線	當初大正 10. 7. 6 最終同 11. 2. 1	新市域方面に交通機關の普及を圖るため工事を開始す
期外線	野田線外5線	當初大正 7. 4.25 最終昭和 6.10.16	大正10年9月南海鐵道株式會社より買收せる阿倍野天王寺線を含む
都市計畫街路線路	谷町寢屋川線外10線	當初大正 12.12.29	

以上創始以來擴張に擴張を重ね軌道の建設に努めて來た結果、昭和12年度末には實に延長106粁餘の大軌道網を整へるに至り、昭和16年度の1日の乘客數1,266,900人餘に達した。

經營と料金制度 本市に於ける乘車料金は、最初區間制を採用してゐたが、明治45年1月以來均一制度をとり、料金を4錢と定め、路線の擴張と經濟界の好調と相俟つて その收入は次第に增加した。しかるに歐洲大戰後の物價竝勞銀の昂騰と設備の修繕擴張等により 經費の膨脹を來したゝめ從來の料金にては到底、經費及投下資金の元利償還をなし得ざる狀態となり、止むを得ず大正9年8月より6錢に改め今日に及んでゐる。

しかるに、關東震災以來打續く我國經濟界の不況は、本市電車事業に對して甚大なる影響を與へ、更にバス、タクシー等新興市內交通機關の飛躍的發展により乘客を蠶食され、やゝもすれば市電經濟の根本を脅かされる狀態に立ち至つた。そこでこれが根本的解決を計るべく 料金及統制問題に關し、臨時交通事業調査會で審議の結果、調査を進め成案を得たが、その關係するところ廣く、これが實行には多大の困難が伴ふので、先づその第一着手としてサーヴイスの改善、スピードアツプ等により、積極的に乘客收入の增加を企圖すると同時に、消極的には 極力經費の節減により經濟立直しを企圖し漸次頽勢挽回の機運に向ひつゝあつた處、昭和13年5月以來 ガソリン消費規正に依るバス、タクシーよりの乘客移乘及15年6月大阪バス完全合併による、路線調整の結果 並引續き產業界の活況による乘客の激增により、乘客收入は逐年增加し昭和16年度に至り 大東亞戰勃發當時一時多少收入の低下を見たが間もなく一日平均7萬圓餘の收入を持續し 創業以來の最高記錄を示したのである。然し乍らこの乘客收入の增加率も前年に比し低下の傾向に在り 一應收入も飽和點に達したやの觀がある。尙亦反面經費も事變以來諸物價の昂騰及之に伴ひ 從業員の諸給與の改善等の爲增嵩を來せる關係上本事業も樂觀は許されない狀態にある。

（3）自動車事業

創始 自動車の利用者は逐年增加の傾向を辿り、遂に都市交通機關の王座を占むる路面電車にも多大の脅威を與へ、これをしてその對策に專念せざるを得ざらしむるに至つた。そこで本市に於ても市勢の發展に伴ふ交通量の激增と、電車事業及民間乘合自動車事業の趨勢とに鑑み、一は以て巨額の固定資本を投下せる電車事業の補助及榮養機關としての見地から、他は以て統一したる都市交通政策樹立の見地から、乘合自動車事業を經營すべく、昭和2年1月25日府知事の許可を得、同年2月26日より阿倍野橋平野間4粁828の運輸營業を開始した。これが本市自動車事業の創始であつて、その車輛購入及車庫建設等に要したる創業費930,000圓は電氣軌道減損補足金を 繰替使用したのである。

その後の擴張と現狀 爾來本事業は豫期の如く利用者次第に增加し順調なる發展過程を辿り、必要に應じて營業路線の擴張を圖り來つたが、昭和4年度に於て 堺筋線竝南北線の營業開始と相前後して、順次に大阪乘合自動車株式會社の獨占路線（東西線、高津線、築港線）を除く、その他の電車軌道に沿ふ運轉を開始し乘客の培養に努めた結果、漸次成績向上し、電車の補助機關として その本來の機能を充分に發揮してゐる。尙新市方面に於ては都市計畫による道路開發と同時に、電車軌道の敷設せられざる道路に電車の代行機關として運轉を開始し、漸次出願しつゝ路線の延長を期してゐる。

尙昭和13年10月多年の懸案たる市內交通機關の統制を目的として、大阪乘合自動車株式會社を買得して會社の運營を市に把握したのであるが、その總株式に對する買收價格は11,875,000圓で 一株當價格は舊株（25,000株）155圓、新株（125,000株）64圓であつた。

かくして實質的に市內バスは、殆んど本市の統制下に運營せられることゝなつたので、久しく免許を躊躇せられてゐた松屋町線初め11路線の重要新路線が市に免許せられたのを機會に、バス乘車券の共通並バス、電車、地下鐵相互間の乘繼制を實施して、交通利便增進に 一新紀元を劃したのである。更に昭和14年2月には多年競爭激甚を極めし兩バスの營業路線を調整して、運轉系統の改廢を斷行し、綜合的運轉計畫に基く合理的經營に着々統制の効果を具現した。しかして 昭和15年2月20日大阪バス事業讓受の件が市會で議決され、同年4月27日主務省の認可ありて、同6月1日大阪バス事業を市營に統合し、名實共に市內バス事業一元化を實現した。この實質的統合を機にバス單獨路線3線の新認可を得、同時に電車、地下鐵との三位一體の綜合的運轉計畫を樹立し、全面的の路線調整を斷行した。しかし乍ら本事業は固定費に比し、運轉經費の割合が著しく大なるため 物價騰貴による燃料費及その他經費の增加と加ふるに資材關係による新車補充難と 車輛修繕材料の入手難は勢ひ運轉粁の減少を餘儀なくせしめ、爲に多額の不足金を軌道經濟に 負擔せしむるの止むなき

に至り之が對策として17年6月乘車賃金の値上げを行つた。

（4）高速鐵道事業

沿革 人口の增加と市域の擴張は、都心部と郊外住宅地域間の距離を次第に擴大する傾向にある。從つて、この兩地域間を連絡すべき高速度交通機關の市營は、自動車及軌道事業と相俟つて、都市交通政策上最も緊要であると謂はねばならぬ。

本市は夙にこゝに着眼し、大正7年市區改正の調査と共に、高速鐵道の調査に着手し、その後數次の研究審議を經、大正15年3月29日內閣總理大臣の認可を受けて路線を決定した。これが計畫路線は次の通りであつて、その建設費概算162,300,000圓、工事期間8ケ年の豫定であつた。

第一號線	自豊能郡豊津村大字梅阪 至住吉區我孫子町	19粁96
第二號線	自旭區森小路町南端 至國有鐵道天王寺驛南側	13粁70
第三號線	自浪速區市電大國町交叉點 至西成區玉出町南端	3粁72
第四號線	自港區築港棧橋東側 至住吉區平野西脇町	17粁10
計	總延長	54粁48

第一期事業 上述の如く高速度鐵道建設の計畫は162,3000,000圓の巨額を要するものであるから、公債の募集、工事能力等の關係上これを三期に分ち、第一期事業としては昭和3年9月市會に於て議決し、昭和4年12月大阪都市計畫事業としてこれが執行を本市に特許せられ、次いで昭和7年3月市會に於て事業一部の變更を議決し、同年10月その認可を得たるものである。

その建設事業は高速鐵道計畫路線中第一號線の內東淀川區西町より住吉區我孫子町に至る間及第三號線の內浪速區大國町より國有鐵道關西本線南側に至る間の路線停車場及その他の設備を、昭和3年度より同10年度に亘る8ケ年の繼續事業として施行するものであつて、その豫算額は75,130,423圓（內建設費61,274,774圓）を計上せるものである。

而してその後、都市計畫事業との關係及地下埋設物の整理等の施行上の都合もあつて、順次工事の遲延を來し、到底豫定の年限內に完成を見ること能はず、加ふるに本市の發展並交通の實狀に鑑み、更に第一號線中南方梅田間に中津停留場を增設し、且第三號線殘部（關西本線南側より西成區粉濱本町に至る間）の建設工事を追加する必要もあり、よつて10年2月市會の議決を得て所定の執行年限を昭和14年度迄4ケ年延長し、且その豫算額を107,675,275圓に更正增加して本事業の完成を期することゝなつた。

しかるに今次事變の勃發は必然資材の統制、起債の抑制並物價の騰貴となり、これ等の影響を以て工程の進捗を甚だしく阻害したるため、更に4ケ年延長して昭和4年度より同18年度に至る15ケ年の繼續事業とすることゝし、昭和15年2月市會の議決を經た。其の豫算總額129,247,703圓にして、その內建設費94,294,335圓、及本事業の元利支拂等に充當するため、繼續年期中に公債費に組

電氣事業成績表

（単位圓）

電　氣　事　業　成　績　表

（十ケ年間比較表）

種別	昭和 8年度（決算）	車軒當	同 9年度（決算）	車軒當	同 10年度（決算）	車軒當	同 11年度（決算）	車軒當	同 12年度（決算）	車軒當	同 13年度（決算）	車軒當	同 14年度（決算）	車軒當	同 15年度（決算）	車軒當	同 16年度（實行豫算）	車軒當	同 17年度（豫算）	車軒當
電氣供給事業																				
電燈（燈）	3,251,241	—	3,325,795	—	3,460,092	—	3,651,567	—	3,772,156	—	3,881,732	—	3,962,843	—	3,988,814	—	4,088,611	—	—	—
電力（K.W）	106,288	—	117,325	—	126,951	—	136,693	—	151,491	—	163,440	—	174,720	—	175,326	—	190,263	—	—	—
電熱（K.W）	69,877	—	75,376	—	80,644	—	87,434	—	94,402	—	96,202	—	95,992	—	92,164	—	91,198	—	—	—
電氣扇（臺）	104,633	—	114,499	—	123,139	—	126,730	—	135,727	—	141,634	—	150,002	—	144,221	—	144,614	—	—	—
エリミネーター（箇）	118,838	—	133,746	—	152,958	—	172,549	—	191,124	—	187,257	—	182,157	—	175,581	—	159,319	—	—	—
收入																				
料金收入	26,789,828	—	28,321,133	—	30,819,228	—	32,683,858	—	34,011,533	—	34,465,232	—	33,907,871	—	34,123,116	—	34,532,611	—	975,435	—
事業雜入	803,828	—	615,033	—	738,510	—	793,213	—	780,121	—	727,611	—	678,253	—	1,048,897	—	841,818	—	5,980,921	—
計	27,593,656	—	28,936,166	—	31,557,738	—	33,477,071	—	34,791,654	—	35,192,843	—	34,786,124	—	35,172,013	—	35,374,429	—	6,956,356	—
經費																				
事業費	14,394,384	—	14,510,039	—	15,704,518	—	16,671,498	—	17,610,684	—	18,082,966	—	16,945,635	—	17,681,668	—	20,184,357	—	215,524	—
電力費		—		—		—		—		—		—		—		—		—	174,205	—
他事業電力費控除	▲ 651,698	—	▲ 1,127,349	—	▲ 1,252,592	—	▲ 1,367,618	—	▲ 1,419,006	—	▲ 1,672,471	—	▲ 1,587,548	—	▲ 2,255,433	—	▲ 2,149,552	—	—	—
差引計	13,742,686	—	13,382,690	—	14,451,926	—	15,303,880	—	16,191,678	—	16,410,495	—	15,358,087	—	15,426,235	—	18,034,805	—	389,729	—
（經費ノ收入ニ對スル割合）	49.8%	—	46.2%	—	45.8%	—	45.7%	—	46.5%	—	46.6%	—	44.2%	—	43.9%	—	50.9%	—	5.6%	—
差引利益金	**13,850,970**	—	**15,553,476**	—	**17,105,812**	—	**18,173,191**	—	**18,599,976**	—	**18,782,348**	—	**19,428,037**	—	**19,745,778**	—	**17,339,624**	—	**6,566,627**	—
電氣軌道事業																				
營業粁	103.925	—	103.925	—	104.471	—	106.525	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—	106.617	—
一日平均乘客數	656,356	—	697,868	—	712,308	—	732,301	—	760,310	—	855,349	—	979,800	—	1,158,286	—	1,171,171	—	1,171,171	—
一日平均運轉粁	168,972	—	174,443	—	188,612	—	202,071	—	199,701	—	205,326	—	192,510	—	205,987	—	208,000	—	218,286	—
一日當運轉車輛	817	—	861	—	926	—	967	—	949	—	981	—	996	—	1,047	—	1,065	—	1,090	—
收入																				
乘客收入	13,508,317	219.0	14,313,083	224.8	14,622,780	211.8	14,961,412	202.9	15,465,042	212.2	17,347,872	231.5	19,888,673	282.3	23,474,470	312.2	23,725,000	312.5	23,725,000	297.8
事業雜入	111,332	—	131,734	—	132,009	—	148,550	—	133,983	—	142,776	—	172,530	—	194,861	—	174,300	—	302,000	—
計	13,619,649	—	14,444,817	—	14,754,789	—	15,109,962	—	15,599,025	—	17,490,648	—	20,061,203	—	23,669,331	—	23,899,300	—	24,027,000	—
經費																				
事業費	7,916,602	128.4	8,118,280	127.5	8,352,094	121.0	8,524,567	115.6	8,775,616	120.4	9,170,135	122.4	9,235,581	131.1	10,223,501	136.0	10,861,661	143.1	11,716,574	147.1
電力費	583,269	9.4	1,053,285	16.5	1,149,056	16.6	1,227,551	16.6	1,260,915	17.3	1,305,076	17.4	1,231,356	17.5	1,756,818	23.3	1,595,527	21.0	1,759,775	22.1
計	8,499,871	137.8	9,171,565	144.0	9,501,150	137.6	9,752,118	132.2	10,036,531	137.7	10,475,211	139.8	10,466,937	148.6	11,980,319	159.3	12,457,188	164.1	13,476,349	169.2
（經費ノ收入ニ對スル割合）	62.4%	—	63.5%	—	64.4%	—	64.5%	—	64.3%	—	59.9%	—	52.2%	—	55.3%	—	52.1%	—	56.1%	—
差引利益金	**5,119,778**	—	**5,273,252**	—	**5,253,639**	—	**5,357,844**	—	**5,562,494**	—	**7,015,437**	—	**9,594,266**	—	**11,689,012**	—	**11,442,112**	—	**10,550,651**	—
自動車事業																				
營業粁	164.362	—	166.262	—	173.352	—	175.452	—	179.836	—	147.900	—	148.188	—	184.429	—	162.065	—	152.007	—
一日平均乘客數	170,228	—	200,948	—	243,662	—	280,971	—	335,629	—	288,150	—	282,941	—	479,058	—	426,665	—	402,151	—
一日平均運轉粁	58,754	—	63,155	—	80,850	—	91,055	—	97,210	—	64,577	—	48,012	—	77,793	—	64,380	—	60,360	—

事業雑入	809,628		615,055		758,510		793,215		780,121		727,611		878,253		1,048,897		841,818		5,980,921	
計	27,593,656		28,936,166		31,557,738		33,477,071		34,791,654		35,192,843		34,786,124		35,172,013		35,374,429		6,956,356	
経費																				
事業費	14,394,384		14,510,039		15,704,518		16,671,498		17,610,684		18,082,966		16,945,635		17,681,668		20,184,357		215,524	
電力費	—		—		—		—		—		—		—		—		—		174,205	
他事業電力費控除	▲ 651,698		▲ 1,127,349		▲ 1,252,592		▲ 1,367,618		▲ 1,419,006		▲ 1,672,471		▲ 1,587,548		▲ 2,255,433		▲ 2,149,552		—	
差引計	13,742,686		13,382,690		14,451,926		15,303,880		16,191,678		16,410,495		15,358,087		15,426,235		18,034,805		389,729	
(経費ノ収入ニ對スル割合)	49.8%		46.2%		45.8%		45.7%		46.5%		46.6%		44.2%		43.9%		50.9%		5.6%	
差引利益金	**13,850,970**	—	**15,553,476**	—	**17,105,812**	—	**18,173,191**	—	**18,599,976**	—	**18,782,348**	—	**19,428,037**	—	**19,745,778**	—	**17,339,624**	—	**6,566,627**	—
電氣軌道事業																				
營業粁	103.925		103.925		104.471		106.525		106.617		106.617		106.617		106.617		106.617		106.617	
一日平均乘客數	656,356		697,868		712,308		732,301		760,310		855,349		979,800		1,158,286		1,171,171		1,171,171	
一日平均運轉粁	168,972		174,443		188,612		202,071		199,701		205,326		192,510		205,987		208,000		218,286	
一日當運轉車輛	817		861		926		967		949		981		996		1,047		1,065		1,090	
收入																				
乘客收入	13,508,317	219.0	14,313,083	224.8	14,622,780	211.8	14,961,412	202.9	15,465,042	212.2	17,347,872	231.5	19,888,673	282.3	23,474,470	312.2	23,725,000	312.5	23,725,000	297.8
事業雑入	111,332		131,734		132,009		148,550		133,983		142,776		172,530		194,861		174,300		302,000	
計	13,619,649		14,444,817		14,754,789		15,109,962		15,599,025		17,490,648		20,061,203		23,669,331		23,899,300		24,027,000	
経費																				
事業費	7,916,602	128.4	8,118,280	127.5	8,352,094	121.0	8,524,567	115.6	8,775,616	120.4	9,170,135	122.4	9,235,581	131.1	10,223,501	136.0	10,861,661	143.1	11,716,574	147.1
電力費	583,269	9.4	1,053,285	16.5	1,149,056	16.6	1,227,551	16.6	1,260,915	17.3	1,305,076	17.4	1,231,356	17.5	1,756,818	23.3	1,595,527	21.0	1,759,775	22.1
計	8,499,871	137.8	9,171,565	144.0	9,501,150	137.6	9,752,118	132.2	10,036,531	137.7	10,475,211	139.8	10,466,937	148.6	11,980,319	159.3	12,457,188	164.1	13,476,349	169.2
(経費ノ収入ニ對スル割合)	62.4%		63.5%		64.4%		64.5%		64.3%		59.9%		52.2%		55.3%		52.1%		56.1%	
差引利益金	**5,119,778**	—	**5,273,252**	—	**5,253,639**	—	**5,357,844**	—	**5,562,494**	—	**7,015,437**	—	**9,594,266**	—	**11,689,012**	—	**11,442,112**	—	**10,550,651**	—
自動車事業																				
營業粁	164.362		166.262		173.352		175.452		179.836		147.900		148.188		184.429		162.065		152.007	
一日平均乘客數	170,228		200,948		243,662		280,971		335,629		288,150		282,941		479,058		426,665		402,151	
一日平均運轉粁	58,754		63,155		80,850		91,055		97,210		64,577		48,012		77,793		64,380		60,360	
一日當運轉車輛	345		371		454		506		570		425		327		711		629		613	
收入																				
乘客收入	2,961,686	138.1	3,500,316	151.8	4,254,369	143.8	4,890,561	147.2	5,830,917	164.3	4,991,108	211.8	4,878,862	277.6	8,493,883	299.1	7,263,500	309.1	6,825,500	309.8
事業雑入	17,726		22,815		37,251		54,798		57,699		214,737		470,070		121,783		106,000		109,600	
計	2,979,412		3,523,131		4,291,620		4,945,359		5,888,616		5,205,845		5,348,932		8,615,666		7,369,500		6,935,100	
経費																				
事業費	2,520,852	117.5	2,804,328	121.7	3,326,707	112.4	3,854,660	116.0	4,701,651	132.5	4,119,018	174.8	3,977,342	226.3	7,836,468	276.0	8,475,224	360.7	8,204,327	372.4
電力費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15,886	0.5	92,351	3.9	120,548	5.5
計	2,520,852	117.5	2,804,328	121.7	3,326,707	112.4	3,854,660	116.0	4,701,651	132.5	4,119,018	174.8	3,977,342	226.3	7,852,354	276.5	8,567,575	364.6	8,324,875	377.8
(経費ノ収入ニ對スル割合)	84.6%		79.6%		77.5%		77.9%		79.8%		79.1%		74.4%		91.1%		116.3%		120.0%	
差引利益金	**458,560**	—	**718,803**	—	**964,913**	—	**1,090,639**	—	**1,186,965**	—	**1,086,827**	—	**1,371,590**	—	**763,312**	—	▲ **1,198,075**	—	▲ **1,389,775**	—
高速鐵道事業																				
營業粁	2.958		2.958		4.100		4.100		4.100		7.500		7.500		7.500		7.500		9.000	
一日平均延乘客數	15,762		16,744		33,182		49,097		43,670		92,567		137,877		161,277		162,651		162,651	
一日平均運轉粁	1,953		2,004		2,611		3,623		4,092		10,134		10,904		10,808		10,980		11,778	
一日當運轉車輛	6		6		8		12		12		22		29		33		33		37	
收入																				
乘客收入	461,763	748.2	526,483	719.8	1,045,090	1,093.6	1,532,059	1,158.7	1,395,252	934.2	2,841,179	768.1	4,208,130	1,054.5	4,898,804	1,241.8	4,927,500	1,228.4	4,927,500	1,146.2
事業雑入	22,342		24,936		62,393		92,234		103,402		149,836		179,620		183,968		138,500		154,400	

高速鐵道事業

營業粁	2.958	-	2.958	-	4.100	-	4.100	-	4.100	-	7.500	-	7.500	-	7.500	-	7.500	-	9.000	-
一日平均延乘客數	15,762	-	16,744	-	33,182	-	49,097	-	43,670	-	92,567	-	137,877	-	161,277	-	162,651	-	162,651	-
一日平均運轉粁	1,953	-	2,004	-	2,611	-	3,623	-	4,092	-	10,134	-	10,904	-	10,808	-	10,980	-	11,778	-
一日當運轉車輛	6	-	6	-	8	-	12	-	12	-	22	-	29	-	33	-	33	-	37	-
收入																				
乘客收入	461,763	748.2	526,483	719.8	1,045,090	1,093.6	1,532,059	1,158.7	1,395,252	934.2	2,841,179	768.1	4,208,130	1,054.5	4,898,804	1,241.8	4,927,500	1,228.4	4,927,500	1,146.2
事業雜入	22,342	-	24,936	-	62,393	-	92,234	-	103,402	-	149,836	-	179,620	-	183,968	-	138,500	-	154,400	-
計	484,105	-	551,419	-	1,107,483	-	1,624,293	-	1,498,654	-	2,991,015	-	4,387,750	-	5,082,772	-	5,066,000	-	5,081,900	-
經費																				
事業費	133,046	215.6	173,769	237.6	224,217	234.6	289,516	219.0	331,367	221.9	507,158	137.1	595,072	149.1	679,383	172.2	906,547	225.9	1,080,370	251.3
電力費	68,429	110.9	74,064	101.2	103,536	108.4	140,067	105.9	158,091	105.8	367,395	99.3	356,192	89.3	482,729	122.4	461,674	115.1	562,740	130.9
計	201,475	326.5	247,833	338.8	327,753	343.0	429,583	324.9	489,458	327.7	874,553	236.4	951,264	238.4	1,162,112	294.5	1,368,221	341.1	1,643,110	382.2
(經費ノ收入ニ對スル割合)	41.6%	-	44.9%	-	29.6%	-	26.4%	-	32.7%	-	29.2%	-	21.7%	-	22.8%	-	27.0%	-	32.3%	-
差引利益金	282,630	—	303,586	—	779,730	—	1,194,710	—	1,009,196	—	2,116,462	—	3,436,486	—	3,920,660	—	3,697,779	—	3,438,790	—

總括收支計算

收入																				
電氣供給利益金	13,850,970	-	15,553,476	-	17,105,812	-	18,173,191	-	18,599,976	-	18,782,348	-	19,428,037	-	19,745,778	-	17,339,624	-	6,566,627	-
電氣軌道利益金	5,119,778	-	5,273,252	-	5,253,639	-	5,357,844	-	5,562,494	-	7,015,437	-	9,594,266	-	11,689,012	-	11,442,112	-	10,550,651	-
自動車利益金	458,560	-	718,803	-	964,913	-	1,090,699	-	1,186,965	-	1,086,827	-	1,371,590	-	763,312	-	▲ 1,198,075	-	▲ 1,389,775	-
高速鐵道利益金	282,630	-	303,586	-	779,730	-	1,194,710	-	1,009,196	-	2,116,462	-	3,436,486	-	3,920,660	-	3,697,779	-	3,438,790	-
病院及公舍收入	236,852	-	237,022	-	298,048	-	291,278	-	295,004	-	298,029	-	299,284	-	281,652	-	302,130	-	303,870	-
雜收入	1,431,304	-	800,253	-	1,087,657	-	1,158,560	-	1,283,867	-	1,232,151	-	1,227,428	-	1,597,173	-	836,483	-	9,002,004	-
計	21,380,094	-	22,886,392	-	25,489,799	-	27,266,282	-	27,937,502	-	30,531,255	-	35,357,091	-	37,997,587	-	32,420,053	-	28,472,167	-
支出																				
總係費	1,444,112	-	1,596,441	-	1,409,785	-	1,725,924	-	1,676,261	-	2,102,935	-	2,053,185	-	2,525,687	-	3,036,194	-	1,992,466	-
病院及公舍費	329,003	-	342,852	-	355,264	-	365,065	-	388,091	-	393,108	-	448,934	-	472,125	-	539,167	-	525,843	-
公課其他負擔金	1,282,750	-	1,325,491	-	1,735,105	-	1,719,356	-	3,656,415	-	3,978,542	-	4,404,931	-	4,384,182	-	4,653,313	-	4,850,263	-
都市計畫事業負擔金	1,383,309	-	1,782,035	-	1,742,991	-	1,685,621	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
公債利拂	10,576,746	-	7,897,862	-	8,603,155	-	8,096,330	-	7,287,019	-	7,836,695	-	7,784,792	-	7,390,504	-	7,139,054	-	6,597,576	-
豫備費	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	280,000	-	180,000	-
計	15,015,920	-	12,944,681	-	13,846,300	-	13,592,296	-	13,007,786	-	14,311,280	-	14,691,842	-	14,772,498	-	15,647,728	-	14,146,148	-
差引純利益金	6,364,174	—	9,941,711	—	11,643,499	—	13,673,986	—	14,929,716	—	16,219,975	—	20,665,249	—	23,225,089	—	16,772,325	—	14,326,019	—
利益金處分																				
本年度利益金	6,364,174	-	9,941,711	-	11,463,499	-	13,673,986	-	14,929,716	-	16,219,975	-	20,665,249	-	23,225,089	-	16,772,325	-	14,326,019	-
前年度繰越金	4,265,590	-	1,293,903	-	3,504,496	-	5,823,316	-	5,959,302	-	6,450,053	-	6,337,916	-	10,263,643	-	17,222,733	-	5,173,705	-
合計	10,629,764	—	11,235,614	—	15,147,995	—	19,497,302	—	20,889,018	—	22,670,028	—	27,003,165	—	33,488,732	—	33,995,058	—	19,499,724	—
上ノ處分																				
公債元金償還	4,274,645	-	4,374,261	-	4,879,823	-	5,068,056	-	5,528,269	-	6,387,787	-	7,504,278	-	8,966,069	-	9,471,364	-	10,119,544	-
建設改良資金	4,444,696	-	2,361,562	-	3,470,363	-	7,053,220	-	7,098,366	-	7,942,898	-	5,353,759	-	4,211,449	-	6,075,369	-	2,158,665	-
高速鐵道公債元利拂	278,765	-	203,647	-	369,936	-	1,080,401	-	1,404,530	-	1,498,527	-	2,723,430	-	3,021,334	-	3,235,527	-	4,535,183	-
減損補足金蓄積	337,755	-	791,648	-	604,557	-	336,323	-	407,800	-	502,900	-	1,158,055	-	67,147	-	2,000,000	-	2,686,332	-
後年度へ繰越	1,293,903	-	3,504,496	-	5,823,316	-	5,959,302	-	6,450,053	-	6,337,916	-	10,263,643	-	17,222,733	-	13,212,778	-	0	-

註　昭和十七年度は配電事業出資後の清算收入のみを掲ぐ

替へる金額34,403,368圓、その他豫備費550,000圓を要するものである。

しかして本事業執行に要する費用の財源は事業繼續年期間に於ける受益者負擔金、事業利益金及雜收入を充當し、その不足額全部はこれを公債に求むるものであるが、その內譯は公債 104,350,359圓、受益者負擔金4,888,503圓、事業利益金18,335,294圓、雜收入1,673,547圓である。

工事實施の狀況と營業の開始　我國戰時體制の進展に伴ひ、物價の昂騰に加ふるに資金の調整、起債抑制、更に鐵鋼類の使用制限等工事施行上種々の制肘を受くるに至つたが、鋭意工事の進捗に努力してゐる。しかして工事完成部分に對しては漸次運輸營業を開始する方針をとりつゝある。現在施行中の區間は次の通りである。

	區間	進捗狀況	複線延長
第一號線	梅田停留場北端〜天王寺停留場間	竣工營業中	7粁 6
	松崎町一丁目〜昭和西四丁目間	工事中	1粁61
	梅田停留場北漏斗部	竣工	0粁12
第三號線	大國町停留場南端〜關西本線南側間	同上	0粁42
	東四條三丁目〜松通二丁目間	同上	1粁14

しかして、工事完成部分に對しては漸次運輸營業を開始する方針を採り、先づ梅田假停留場、心齋橋停留場北半部間延長3粁の營業を昭和8年5月20日より開始し、こゝに高速鐵道經營の第一步を踏み出したのであるが、引續き昭和10年10月30日には難波停留場迄4粁28の路線を延長するに至つた。追て昭和13年4月21日に大阪南部の大玄關たる天王寺停留場迄總營業粁7.5粁の開通を見て、高速度交通機關としての眞面目を漸く發揮するに至つた。尙昭和16年度乘客收入は一日平均15,000餘圓であつて前年に比し相當の增收となつてゐる。

Ⅲ 港 灣 事 業

(1) 第一次築港事業

水都の光榮を有する本市は、古來交通の衝路に當るの故を以て、明治元年外國貿易港の指定をうくるに至つたが、德川時代の施行にかゝる安治川及明治初年政府築造の狹隘なる川口兩波止場だけでは、到底時代の推移に應することが出來なくなつたので、築港の議が識者間に唱導せられた。その後市民の築港實現に對する要望は次第に熾烈となり、大いにこれが實現に努むるところがあつたこゝに築港事業市營の大方針が決定せられたのである。爾來計畫は幾度か生れ、幾度か挫折の道程を辿りつゝあつた折柄、河口埋沒の禍根を絶つべき淀川改修計畫の確立に伴ひ、明治30年遂に大阪市は國庫補助金を得て、我國未曾有の大築港事業に着手したのである。その後屢々重大な難關に遭遇したのであるが、起工以來30年の歲月と四千數百萬圓の工費を投じ、遂に昭和4年3月當初計畫の全部を完了し、近代的商港としての面目を一新するに至つた。これが所謂第一次築港工事の完成である。

次に工事施行の概要を表示する。

第一次築港費經濟

工事概要	說明
起工 明治30—大正4 21,595,221圓	南北兩防波堤、內港防波堤埋立面積約4,290,928平方米、大棧橋及丁字形棧橋、その他浚渫工事の一部	當初は國庫補助金4,680,000圓及官有濱地83,413坪（明治36年より大正3年迄の間に賣却）の下附を受け、8ケ年を以て竣工する豫定で起工したが、日淸戰後の物價暴騰に加へて公債募集意の如くならず、その他工事一部變更のため、工費に不足を告げ明治38年7月工費豫算920,000圓を追加し工期を10ケ年延長した。
工事中止 大正5—7	明治36年8月港灣の利用を一般に解放して以來、出入船貨次第に增加し、日露、日獨兩役には輸送上貢獻するところ尠からず、當時既に港灣としての効用を發揮することが出來たから、本市財政の都合上殘工事を大正10年度以降に繰延べることとして一時工事を中止した。	
委託工事 大正6—15 2,580,096圓	第一號繫船岸の築造	工事費精算額は20ケ年後、即ち昭和14年8月末市より支拂ふまで、住友家に於て無利子で立替支辨し、その代價として該20ケ年間は優先的に同繫船岸を使用せしめ、併せてその後方約71,075平方米の埋立地を賃貸することとして工事を委託した。
工事再開と竣功 大正7—昭和3 15,767,496圓	第二、六、七號繫船岸の築造、港內浚渫埋立工事の殘部、船溜その他雜工事、第一、三繫船突堤上の上屋、曳船購入、福町堀開鑿、埠頭地鐵道、埋立地の整理等	歐洲戰亂による本市商工業の發盛は港灣の利用を極度に促進し、速に殘工事を施工する必要に迫られ、他面經濟界の好況により、本市財政に餘裕生じたので、豫定より早く工事を再開したが、工事の都合上數度計畫を變更し昭和3年度末豫定計畫の全部を完成し、同3年12月臨港鐵道の營業開始と相俟つて築港海陸の連絡を完成した。
港灣附帶事業費經濟 明治33—大正4 2,136,209圓	櫻島第一號棧橋、木津川運河、天保山運河の一部、大棧橋左右岸、埠頭護岸、上屋倉庫、埋立地整理	以上の築港主要工事施工に伴ひ、種々附帶設備を備へる必要あり、且長期に亘る築港工事繼續中、港灣の發展著しかつたので、別途に諸施設を設くる必要を生じ港灣附帶事業費なる特別經濟を設けてその施設を進めた。

註 ① 上記工事中には事務費を含まない。

② 上記中未完成の殘工事は港灣費經濟に引繼ぎ施行した。

更にその前後に於て別途工事として大阪商船株式會社の寄附による天保山棧橋の築造、櫻島第二號棧橋の築造等年々設備の充實を圖り來つた。かくして玆に大阪港はその南北防波堤延長8,688米を以て擁せられ、港內面積約6,545,500平方米に達す。昭和13年の統計によれば入港船舶199,500隻、40,322,000噸を超へ出入貨物29,642,000噸、この價格6,253,200,000圓を超ゆる盛況である。

(2) 梅町埋立その他工事

埋立工事 櫻島方面の港灣設備用地を擴張するため、北突堤外の公有水面559,000平方米を埋立てるべく、大正13年3月以來工費豫算4,225,000圓を以て工事に着手、昭和16年度末に於て既に工費4,033,302圓を投じ、大部分竣成して利用の途に就いてゐるが、17年度は26,200圓の豫算で殘工事續行中である。

修築工事 沖ノ山炭鑛及南滿洲鐵道兩會社より工事費の寄附を受け、上記埋立地域內に造成せらるゝ船渠の西岸に繫船岸を、同北岸に荷揚護岸を築造する外、同船渠內の水面を浚渫せんとするもので、昭和5年9月着手、昭和9年度末迄に工費2,521,232圓を投じて全部を完了した。

安治川口南岸改良工事 港區北海岸通地先安治川口に工期3ケ年工費豫算1,410,000圓の豫定を以て延長320米、水深平均朔望干潮面下9米の繫船岸を築造せんとするものであつて、目下認可申請中である。尙この工費は三菱倉庫株式會社より寄附を受くることゝなつてゐる。

第三船渠築造工事 港區南海岸通地先第一突堤南側に延長190米、第二突堤北側に延長185米の繫船岸壁を築造せんとするもので、工費豫算2,780,000圓工期4ケ年の豫定である。尙この工費は東神倉庫株式會社、株式會社住友倉庫より寄附を受くることになつてゐる。

南港町埋立工事 現在の木津川飛行場は市の埋立地198,347平方米と陸軍用地132,231平方米と併せて330,578平方米を占むるにすぎず、その附近は逐年工場が簇比してゆくと共に用地亦狹隘を告ぐるに至つたから、本市はこゝに次項第二次修築計畫中の大和川尻北岸海面約913,268平方米の埋立を實施し、木津川飛行場の移轉地を造成せんとする計畫を樹て最初は昭和7年度着手、10ケ年間に完成の計畫であつたが昭和8年7月に至り許可があつたので、同年7月6日工事に着手した。その後飛行場が急遽移轉を要するに至つたので、昭和8年度中途より豫算を繼續年期支出方法に改めた。然るに港灣利用の趨勢に鑑み、計畫に一部更改の要ありたると物價騰貴により、工事費增額の必要生じたるとによつて、その施行要項を一部變更し昭和13年豫算を更正した。本工事の經費は7,200,000圓で、昭和16年度末に於て既に工費5,836,058圓を支出して工事中であるが、近時驚異的發達を遂げつゝある航空界の狀勢は、到底既定計畫の面積にては飛行場の機能を發揮し能はざるに至つたゝめ、工事竣工の暁は之を飛行場として使用せず、大工業地帶その他適切なる方面に使用の豫定である。尙これが財源には既成埋立地賣却代、港灣收入及公債收入を充當するものである。

神崎川尻埋立工事 昭和2年港灣調査會の決定に係る大阪港第二次修築計畫の一部を施行せんとするものである。卽ち西淀川區布屋町地先公有水面約641,300平方米を工費豫算5,500,000圓を以て3ケ年繼續事業として埋立、新淀川以西の地域に於ける水陸連絡の便を計ると共に、工業用地として利用せしめ以て同方面の開發に資せんとするものである。これが財源は市一般收入、港灣收入

及公債收入を充當し目下工事施行認可申請中である。

（3） 第二次修築計畫

以上の如く築港工事完成以來、年々設備の充實を企圖し來つたが止まることなき港勢の進展は、更に港域の擴張を必要とするに至り、昭和2年港灣調査會の議を經て第二次修築計畫を決定し、更に7年8月その一部の更正を見、こゝに將來施行せらるゝ各種施設の基準となるべき根本計畫が樹立せらるゝことゝなつた。その主なるものは港水域の擴張、浚渫、繫船岸の增築、飛行場の擴張、南港大施設等であつて、その工費見込總額150,000,000圓、完成の曉には港內總面積現在の約2倍半船舶同時收容力約3倍强に達する大計畫である。その中急施を要するものとして實施し又は現在實施しつゝあるものは次の通りである。

① 第二次修築第一期工事

	工事概要	說明
修築工事 昭和3—12 工費 8,244,059圓	第二突堤第五號、第八號繫船岸築造、荷揚護岸築造、木津川沖合防波堤1,150米築設、既設內港防波堤171米撤去（木津川—港內連絡）船溜浚渫、北海岸通地先波除堤220米築設（小船溜築設）丁字型棧橋撤去	昭和2年港灣調査會の決定を經たる大阪港第二次修築計畫中急施を要するものを昭和3年度以降6ケ年繼續事業として工費9,160,000圓を以て施行することとしたが、豫定財產たる國庫補助金の下附決定の遲延のため昭和8年度に完成の見込たきに至つたので、昭和11年度迄工期を延長した、昭和11年度に入り工事施行の實績及國庫補助金下附確定の關係より更に工期を昭和12年度迄延長し、同年度末を以て完成した。
附帶工事 昭和3—12 工費 840,549圓	鐵道、道路、下水道、可動橋架設	上記修築工事の進捗に伴ひ種々の附帶施設を施行したものである。

② 第二次修築第二期工事

	工事概要	說明
修築工事 昭和14—21 工費25,350,000圓 豫定	港內主要區域防波堤外航路筋及南北港の各一部面積約4,855,000平方米の區域を水深9米乃至11米に浚渫南港及安治川北岸の面積1,183,300平方米を干潮面上3米5に埋立、深水域擴張に伴ひ浮標5組防波堤外航路筋に標識燈2組設置、安治川北岸の櫻島棧橋及片棧橋を撤去し新に延長470米深7米乃至9米の繫船岸を築設、大正區鶴濱通前面の護岸延長960米を荷揚場に改む、第一及第三突堤基部附近荷揚場延長520米を平均朔望干潮面上約3米に嵩上、大正區鶴濱通地先前面に延長400米の波除堤を築設、北防波堤の一部延長350米及南防波堤の一部延長680米の區域を撤去、以上の外曳船その他必要なる施設。	大阪港は比年その利用の度を加へつゝあるが殊に今次事變以來この情勢は加速度を加へ現有施設及近く竣功するもののみを以てしては到底不備を免れないこと明となつたので既定大阪港第二次修築計畫中緊急を要する部分を實施し港勢に順應するため第二次修築第二期工事計畫を樹て昭和15年3月工事施行認可を得て目下工事施行中である。
附帶工事 昭和14—21 工費 3,150,000圓	道路の新設、既設道路の嵩上及鋪裝、鐵道の敷設上屋新設臨港地帶內の地揚。	上記修築工事の進捗施行に伴ひ種々の附帶施設を施行せんとするものである。

（4） 大阪港復興事業

大阪港は昭和9年9月の颱風高潮に因り全般的に破壞されたが、直に應急的修理を施して、利用上の障害を除去することが出來た。併し一面本港は國家的に最も重要な港であり、且我國產業の首都大大阪の生命線でもある實情に鑑み、從前に倍する港部の繁榮を助長すべき復興計畫の樹立が何より肝要であるため、將來の天災に際會しても能く港灣の機能を保全し、又市民の生命財產を護り安んじて業に就き得ることを目途とし、前記第二次修築計畫の一部を實施することゝし、同年12月市會の議決を經て工費豫算20,000,000圓を以て、昭和9年度以降6ケ年繼續事業として施行せんとするもので、工費豫算中修築費18,000,000圓に對しては、昭和9年度より同21年度迄に10,994,250圓の國庫補助が下附せらるゝことゝなり、昭和9年度工事に着手、爾來完成に邁進しつゝあつたが工事設計の一部に更改を要するに至つたので、昭和11年7月工費を23,800,000圓に增加した。しかるに昭和12年7月支那事變勃發するや、物價騰貴に加ふるに物資不足のため、既定計畫通り完成不能となつたので、不取敢昭和15年度迄工期を1ケ年延長したが、更に物價騰貴に依る未遂工事完成のため、昭和15年12月18日工期を昭和16年度迄1ケ年延長し、且工費を26,650,000圓に增額した。更に昭和16年11月19日工期を18年度迄2ケ年延長し、且工費を36,000,000圓に增額し目下鋭意工事施行中である。

復興修築工事

イ 第二次修築計畫所定の南港第一、二、三各號防波堤を堅牢なる構造として築設し、既設南北兩防波堤尖端部は堅固なるものに改築し、又その他の部分は暫定復舊或は補强修理をなさんとするもので、南港第一號堤は1,120米の中1,075米、第二號堤は2,225米中1,150米完成その他は工事中既設北防波堤中央部補强は885米、既設南防波堤暫定復舊は3,100米完成、既設南北防波堤尖端部補强は1,817米の中1,485米完成、その他は測量、潛函据付等工事の施行中である。

ロ 第四區沖木津川尻に別途工事施行中の防波堤を延設し、これによつて被覆せられる既設內港及南防波堤の一部を撤去するもので、波除堤は全計畫延長中808米完成、防波堤撤去工事は1,435米を完成、その他の區間に對しては目下夫々工事施行中である。

ハ 南海岸通地先波除堤を新設し沿岸工作物の保護と、小船溜の用に供せんとするもので326米中298米を完成した。

ニ 第二次修築計畫所定の住吉區平林町地先の波除堤を構築し、貯木場を完成せんとするもので波除堤470米中195米完成、その他の區間の工事施行中である。

ホ 錨地擴張のため前記防波堤撤去による內港水域を浚渫するもので、計畫面積655,400平方米中590,412平方米を施行した。

ヘ 第二次修築計畫により決定の通り、大棧橋は改築する豫定であつたが、利用の狀況を精査の結果、設計を變更し突堤式構造とする外、櫻島棧橋の補强修理、その他の棧橋及繫船岸壁の復舊工事をなすものであるが、中突堤の築設は目下基本工事及埋立工事を施行中で、櫻島棧橋修理4,500平方米完成、その他の補强復舊工事は全部完了した。

ト 被害護岸を原形に復舊する外一部は同時に嵩上をなすもので、計畫延長1,953米56全部を完成した。

チ 繫船浮標を强力のものに沈置替をなすと共に、既設のものを補强することゝし、目下大型浮標2組及錨鎖42筋購入沈設を了した。

リ 小船溜は被害防止上急施を要するを以て天保町船溜場を擴築し、尻無川口附近及木津川運

河内に各１ケ所新設し且天保山運河本線幅員を擴大することゝし、護岸築造工事は2,604米中1,938米完成、掘鑿は計畫土量143,500立方米中96,184立方米を終了した。

ヌ　その他工事に必要なる潜函工場、方塊工場を創設する外、被害事業用船の代船を新造せんとするもので、大體９割以上の進捗をみてゐる。

以上に對し昭和16年度末迄の支出額は24,005,186圓であつて總工費豫算額32,370,000圓（豫備費を含ます）の７割４分に當つてゐる。

復興附帶工事

イ　臨港地區内及附近埋立地内上屋倉庫地帶道路の鋪裝を爲すと共に、これに接續する主要道路面を嵩め、中央突堤上に臨港鐵道を敷設する。

ロ　中央突堤上の上屋は船客昇降に便なる構造とし又櫻島第一號上屋も改築する。

ハ　港灣部廳舍を將來の經營上堅牢なるものに改築する。

附帶工事は修築工事の進捗に伴ひ施行するもので、昭和16年度末迄の支出額は626,730圓で、主として道路鋪裝、路面嵩上及諸建物の移轉改築のため支出したものであつて、總工費豫算3,330,000圓（豫備費を含ます）の１割９分に當つてゐる。

（單位圓）

(5) 港　灣　事　業

科目	總計			
	昭和 17	16	15迄	合計
收入合計	23,479,313	13,535,688	204,106,364	241,121,365
公債	13,663,978	7,114,061	72,533,986	93,312,025
市稅	1,489,307	970,225	31,010,073	33,469,605
國庫補助金	4,322,000	931,074	13,700,499	18,953,573
濱地賣却代	—	—	3,494,806	3,494,806
給水料	—	281,212	6,204,965	6,486,177
埋立地賣却代	647,600	869,971	14,145,201	15,662,772
電車收入	—	—	7,239,230	7,239,230
基本財産	—	—	308,165	308,165
減損補足金	—	—	411,524	411,524
一時納付金	—	—	163,477	163,477
其他收入	3,356,428	3,369,145	54,894,438	61,620,011
築港費雜收入	17,495	9,052	660,647	687,194
港灣收入及雜收入	3,338,933	3,360,093	52,498,881	59,197,907
港灣附帶事業雜收入	—	—	5,778	5,778
公債雜收入	—	—	1,729,132	1,729,132
支出合計	27,650,933	11,107,135	201,356,271	240,114,339
建設費及維持費	21,558,549	5,673,625	111,931,205	139,163,379
築港工事費	16,237,535	3,761,241	65,548,724	85,547,500
工事費	15,147,227	3,441,508	61,286,449	79,875,184
事務費及雜費	1,090,308	319,733	4,262,275	5,672,316
陸上設備附帶事業費	3,809,357	687,538	30,512,376	35,009,271
工事費	3,095,362	618,375	29,339,867	33,053,604
事務費及雜費	713,995	69,163	1,172,509	1,955,667
維持經營費	1,426,579	1,143,503	15,120,875	17,690,957
作業及設備維持費	1,015,578	820,526	10,778,130	12,614,234
事務費及雜費	411,001	322,977	4,342,745	5,076,723
普通經濟ニ組替	85,078	81,343	749,230	915,651
公債元利支拂	6,092,384	5,433,510	89,425,066	100,950,960
元金	3,274,931	3,038,749	20,978,874	27,292,554
利子金	2,750,715	2,383,720	66,867,622	72,002,057
雜費	66,738	11,041	1,578,570	1,656,349

註 （1） 昭和17年度豫算中には遞次繰越額を含む。 （2） 事務費及雜費中には豫備費を含む。

收　支　總　計　表

（17度豫算、16年度以下決算）

經濟別				內譯		
第1次築港費（明27—昭3）	港灣附帶事業費（明33—大4）	第2次修築費第1期工事（昭3—12）	同第2期工事（昭14—17）	大阪港復興費（昭9—17）	港灣費（明38—昭17）	公債費（明41—昭17）
45,073,801	2,176,061	9,084,607	13,230,000	32,524,996	46,948,255	92,033,645
35,007,866	797,740	8,114,125	13,218,241	26,005,937	8,728,017	1,440,099
2,030,042	258,680	—	—	—	1,213,136	29,967,747
1,872,000	—	—	—	6,202,976	3,174,098	7,704,499
3,048,641	222,264	—	—	—	—	223,901
493,094	96,906	—	—	—	—	5,896,177
900,086	—	811,394	—	—	12,019,534	1,931,758
—	34,500	—	—	—	—	7,204,730
—	—	—	—	—	308,165	—
—	150,000	—	—	—	—	261,524
—	134,377	—	—	—	—	29,100
1,722,072	481,594	159,088	11,759	316,083	21,505,305	37,424,110
319,738	—	39,614	11,759	316,083	—	—
1,402,334	29,892	119,474	—	—	21,505,305	36,140,902
—	5,778	—	—	—	—	—
—	445,924	—	—	—	—	1,283,208
44,971,912	**2,176,061**	**9,084,607**	**13,230,000**	**32,524,996**	**46,043,118**	**92,083,645**
39,599,712	**2,176,061**	**9,084,607**	**13,230,000**	**32,524,996**	**42,548,003**	—
35,300,275	—	8,244,058	11,823,999	30,179,168	—	—
33,203,060	—	7,645,936	10,945,001	28,081,187	—	—
2,097,215	—	598,122	878,998	2,097,981	—	—
4,299,437	2,176,061	840,549	1,406,001	2,345,828	23,941,395	—
4,159,657	2,136,209	809,844	1,106,400	1,921,750	22,919,744	—
139,780	39,852	30,705	299,601	424,078	1,021,651	—
—	—	—	—	—	17,690,957	—
—	—	—	—	—	12,614,234	—
—	—	—	—	—	5,076,723	—
—	—	—	—	—	915,651	—
5,372,200	—	—	—	—	**3,495,115**	**92,083,645**
—	—	—	—	—	21,200	27,271,354
4,695,764	—	—	—	—	3,473,915	63,832,378
676,436	—	—	—	—	—	979,913

（3） 借替による公債の收支は除外す。

Ⅲ 土 木 事 業

過去に於ける都市計畫事業及其の他の一般土木事業の施行に伴つて實成せられた本市の土木施設は昭和17年3月末現在に於て概ね次の通りである。

		（國 道）	（府縣道）	（市 道）	（計）	（內鋪裝面積）
道路		平方米 888,222	〃 1,278,729	〃 14,505,038	〃 16,671,988	〃 8,129,007
橋梁	橋梁數	26	121	1,073	1,220	
	面積	平方米 49,417	〃 68,070	〃 168,143	〃 285,630	

註 鋪裝面積中には市電軌道敷鋪裝579,532平方米を含む

		（河川法適用）	（同準用河川）	（其他公有水面）	（運河）	（總計）
河川及運河	河川數	條 20	〃 10	〃 26	〃 11	〃 67
	延長	米 94,332	〃 17,702	〃 47,908	〃 24,587	〃 184,529

	（新淀川）	（淀川）	（安治川）	（木津川）	（尻無川）	（總計）
渡船場	3	2	13	8	5	31

公園	所在箇所 74	面積	1,934,298平方米

（1） 街路、橋梁、河川及防潮事業 新市域の急速なる市街化に伴ひ、狹隘にして屈曲多き街路に組織的統一を加へんとするものである。蓋し都市計畫による街路の擴築は幅員7間又は11米以上の幹線に止まるが故に到底一般に普及し難いので全市に亘つて都市計畫事業に洩れた道路を選び市內に於ける小街路の改良を企圖し、交通運輸上の便に備ふると共に、一面不良地區の改良に寄與せんとしてゐる。これが所謂街路改良事業であつて大正11年度以來引續き執行中である。

事 業 進 捗 概 況

事業別	事業豫定 線路	工費	工期	實施狀況 竣工	着手中	未着手	繰延	中止	工費	工期	概說
第一次街路改良事業	89	円 大 7,000,000	11—14	56	—	—	22	11	4,383,105	大 昭 11—3	主として明治30年第一回市域擴張による編入區域の街路改良である
第二次街路改良事業	112	8,571,951	昭 3—9	98	2	—	3	9	7,467,774	昭 13—14	主として大正14年の第二回市域擴張による編入區域の改良と第一次事業未濟の22線と新線90線の改良である

（續） 事 業 進 捗 概 況

事業別	事業豫定 線路	工費	工期	實施狀況 竣工	着手中	未着手	繰延	中止	工費	工期	概說
第三次街路改良事業	51	円 2,999,692	昭 8—10	38	1	—	11	1	2,632,043	昭 8—16	主として本市內に於ける交通機關の發達及新市方面に於ける土地狀況の急激なる變遷に順應する爲の改良である
其他	8	996,256	〃 4	7	1	—	—	—	880,979	〃 14—16	前三回の事業による執行路線以外の路線にして市勢の發展に伴ひ緊急改善を要するものの改良である
	6	400,000	〃 15	—	4	2	—	—	114,821	〃 15—16	
	2	200,000	〃 16	—	2	—	—	—	3,274	〃 16	
計	268	20,167,899	—	199	10	2	36	21	15,481,996		

次に市電軌道を敷設せる重要橋梁にして、架設以來長年月を閱しその構造に改築の必要ある、千舟、玉藻、玉船、新船津、朝日、大運及都島の7橋梁を總經費2,760,170圓を以て、昭和10年度より同13年度に至る4ケ年の繼續事業とし施行中の處、時局の影響により事業年度を更に4ケ年延長し、事業費3,684,940圓に變更して昭和10年度より同17年度に至る繼續事業として目下施行中である。

事業進捗の狀況次の如し。 （昭和16年度末現在）

橋梁改築	7橋	實施割合 53.2%
竣工	2〃	
工事中	2〃	
未着手	3〃	

註 實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

尙市內に於ける都市計畫及街路改良事業以外の局部的道路、橋梁、河川其の他にして、防空、防火或は浸水對策上緊急施行を要するものに付、本年度は經費579,173圓を以て次の如き工事を施行する豫定である。

1. 道路築造			5,500平方米
2. 盛土		延長	1,150米
3. 路側設備			1,725平方米
4. 鋪裝		既設	道路の一部
5. 街角改築			1ケ所
6. 橋梁改築			1橋
7. 新平野川改修	自內代橋至城東排水路	延長	1,123米5の內100米

8. 城東排水路開鑿　　自寝屋川左岸至專流平野川合流點　延長　3,809米の内 735米

9. 用 船 新 造　（浚渫土砂運搬船）　　11隻

次に本市臨海地域の高潮時に於ける浸水防止の爲、港區境川運河兩出口、境川橋附近及入船橋附近に水門2箇所を 昭和16年度以降約4ケ年間に總經費 289,500 圓を以て新設せんとする防潮事業は目下施行中である。

實 施 割 合　26.2%（昭和16年度末現在）

註　實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

（2） 都 市 計 畫 事 業

（イ） 第一次都市計畫事業

創 始　都市計畫とは交通・衞生・保安・經濟等都市生活の全般に亘り、永久に公共の安寧と福利とを增進するため、無秩序なる既成都市の內外に亘り、その現狀を改造し、理想的都市を構築せんとする所謂都市百年の大計である。本市に於ては、明治19年以來 市區改正の必要が唱へられ、偶々明治30年の近接町村編入を機とし、市區改正案の作成を見たけれども、實施するに至らなかつたところ、その後幾多の曲折を經、東京市區改正條例の準用による 大阪市區改正設計が大正8年12月に決定せらるゝに及び、始めて都市計畫の根幹である 街路計畫が確立したのである。現在施行しつゝある第一次都市計畫事業は、實にこれを基調としたものである。卽ち 大正9年都市計畫法及市街地建築物法が相前後して施行せらるゝや、その設計中急施を要するものを選び、第一次都市計畫事業として施行することに決定し、同10年3月內閣の認可を得て、同年以降7ケ年に亘る 事業計畫を確立するに至つた。これが本市の近代的都市建設へ踏み出した第一步である。

第一次更正　然るに、右の事業が漸く施行の緖についた折柄、偶々關東に起つた大震災の慘害に鑑み、既定計畫を變更する必要を認め、大正13年11月內閣の認可を得て、事業の內容に更正を加へ新に大正14年度より昭和8年度に至る9ケ年の繼續事業として施工することゝした。而して原計畫中大正13年度迄の豫算に計上せる部分に就ては別に繰越事業として新計畫と並び實施し、昭和3年度で大體完成した。

第二次更正　以上の更正に基き着々工事を進めたが、起債許可の遲延及用地買收の困難等に妨げられ、他面、財源たる都市計畫特別稅、國庫補助金、受益者負擔金及土地賣却代等に於て、豫期せぬ收入減を見たゝめに豫定通り事業を進捗せしむることが困難となつた。そこで事業の一部に更正を加へ、年度割を3ケ年延長し昭和7年1月內閣の認可を得た。その更正の主なる點は、高速鐵道に關係ある部分は鐵道工事施行の際に考慮することゝして保留し、豫定せる電車軌道線の廢止せられた路線は現狀に止め、その他路幅の縮少等事業施行の緩急を按配し、財源を稽へ、事業費を節減する等の諸點であつた。

第三次更正　然るにその後の交通情勢と財政上の關係に基き、更に事業の一部を更正すると共に用地買收の困難、高速鐵道建設事業及鐵道の改良工事等に關聯し 事業年度を昭和13年度迄延長し、昭和11年12月內閣の認可を得た。その更正の主なるものは中橋筋線、富田屋橋筋線（一部）及玉江橋筋線（一部）を削除し、且年度割を2ケ年度延長したものである。

以上三回に亘る更正により爾來鋭意事業の進捗に努め來つたが、高速鐵道建設事業、鐵道の改良工事等に關聯し且時局の影響による資材統制等の關係上既定年度たる 昭和13年度中に完成するに至らなかつたので爾來每年度年度事業を繰越し目下執行中である。

今原計畫の更正內容及事業進捗の狀況を次に概示する。

原計畫以來の更正內容

	（街路新設擴張） 路線數	幅員	延長	（路面鋪裝）	（路幅整理）	（橋梁改築）	（宅地造成）	（期間）	（事業費）
	線	間	粁	平方米	平方米	橋	平方米	大正—昭和	円
原計畫	25	8—24	19,744	826,450	221,489	—	—	10—2	140,200,414
第1次更正計畫	42	7—24	49,955	595,044	221,489	82	925,624	10—8	222,401,142
第2次更正計畫	41	7—24	45,487	595,044	221,489	81	—	10—11	165,924,064
第3次更正計畫	40	7—24	43,647	595,044	221,489	81	—	10—13	162,501,739

註 ① 起工以來昭和16年度末迄に支出せる事業費は160,463,510圓である。

② 第2次及第3次更正計畫の路線中には阪神國道分擔金を1路線として計算してゐる。

事業進捗狀況 （昭和16年度末現在）

1	街路新設及擴張	40路線	實施割合 98.5%
	① 全部竣功	30〃	
	② 一部竣功及工事中	10〃	
2	橋梁改築	81橋	100%
3	路面鋪裝	1,067,882平方米	100%
4	路幅整理	166,287平方米	99.5%

註 實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

（ロ） 第二次都市計畫事業 道路中心の第一次都市計畫事業から更に一步を進め、統制ある大大阪建設のため綜合的都市計畫の必要を認め、大正14年4月近接町村合併後の新舊兩市域の連繫的發展を企圖すべく街路、運河、公園、墓地、下水道等諸般の施設を包含する大都市計畫を樹て昭和3年5月29日內閣の認可を得た。これが所謂第二次都市計畫であつて、その後一部變更せられたが現在の計畫の要領は次の通りである。

1	116路線	延長300,000米の街路新設及擴張
2	15運河	延長42,850米の開鑿
3	下水處理區	154.95平方粁
4	109ケ所	總面積約5平方粁　公園新設擴張
5	2ケ所	計0.39平方粁　墓地建設
6	2地區	計105,566平方米の土地區劃整理施行

以上の計畫實施に要する工費見込額は實に460,000,000圓の巨額に達するので、財政その他の關係上、その中緊急差措き難いものを選び、昭和7年10月28日內閣の認可を得、昭和7年度より14年度に至る8ケ年の繼續事業として總額46,911,194圓を以て實施することになつた。處が事業執行の途上に於て支那事變に遭遇し時局の進展に伴ひ資材統制が强化された爲、既定年期を以て完成するに至らず且交通狀勢等をも考慮し、事業の一部を變更すると共に繼續年期を昭和19年度迄延長し、事業費總額を59,696,500圓に變更の上昭和15年3月30日內閣の認可を得て目下施行中である。その事業概要及財源は次表の通りである。

豫定工事概要		事業費	財源	
街路の新設及擴張	28路線(延長約50,158米)		普通經濟より組入	円 1,960
			高速鐵道建設費より組入	6,161,000
			都市計畫下水處理事業費より組入	393,000
			受益者負擔金	7,297,698
街路鋪裝	1,320,000平方米	円 59,696,500	軌道經營者納付金	85,000
			財産賣却代	728,825
			雜收入	8,666,920
運河	1線(延長3,088米)		公債收入	22,640,640
			都市計畫特別稅	13,721,457

註 ① 上記事業費の外、事業執行年度間に公債元利支拂のため13,960,253圓を要する豫定である。

② 上記財源たる雜收入の中には、都市計畫特別稅過年度收入7,480,362圓を含んでゐる。

尙工事實施の進捗狀況は次の通りである。

事業進捗狀況 （昭和16年度末現在）

1	街路新設擴張	28路線	實施割合 59.6%
	① 全部竣功	9〃	
	② 一部竣功及工事中	19〃	
2	路面鋪裝	862,921平方米	51.1%
3	運河新設	1運河(竣功)	99.3%

註 實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

（ハ） 第三次都市計畫事業 第一次、第二次の都市計畫事業共進捗中の處、最近の市勢進展趨勢に鑑みるときは、未だ計畫として殘されて居るもの內之を事業として執行する必要あるもの多々あるを以て既定都市計畫街路、運河の內、急施を要するもの並既設道路の鋪裝、同橋梁の改築等を第三次都市計畫事業として昭和12年3月內閣の認可を得、昭和12年度より同18年度に至る7ケ年の繼續事業として總額26,096,536圓を以て工事中であつたが、その後交通狀勢の變化並時局の影響を考慮し、一部事業を變更並追加することゝし、昭和14年5月30日內閣の認可を得、昭和12年度より同20年度に至る9ケ年の繼續事業とし經費30,687,924圓に變更の上目下施行中である。

事業概要		事業費	財源	
街路の新設及擴張	13路線（延長 27,558米）	30,687,924円	受益者負擔金	4,677,782円
路面鋪裝	面積凡 1,000,000平方米		軌道經營者納付金	814,550
橋梁改築	32橋		財産賣却代	210,000
運河の新設及擴張	2線 （延長約2,269米）		雜收入	25,090
			公債收入	24,960,502

註 上記事業費の外、事業執行年度間に公債利子支拂のため5,341,131圓を要する豫定である。

事業進捗狀況 （昭和16年度末現在）

1	街路新設及擴張	13路線	實施割合 9.0%
	① 工事中及用地買收中	6 〃	
	② 未着手	7 〃	
2	路面鋪裝	256,904平方米	37.0%
3	橋梁改築	32橋	未着手
4	運河新設及擴張	2路線	37.2%
	① 工事中及用地買收中	1 〃	
	② 未着手	1 〃	

註 實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

（ニ）大阪驛前整理事業

當初計畫 大阪驛前附近は本市北部の樞軸なので、これが整理統制は焦眉の急を告ぐるに至つた。殊に大阪驛擴張工事が完成の暁には同驛前は毎日夥しき旅客往來すべく 且阪急阪神の二大電鐵の起點もこゝに集り、更に高速鐵道梅田驛を控へ、御堂筋線その他主要路線が集中し、大大阪の玄關たる美觀保持のため、この地域の整理を行ふ必要がある。そこで 驛前整理事業を都市計畫事業として施行することに決定し、昭和3年5月内閣の認可を得た。

1. 街路の新設及擴築
   （イ） 大阪驛前に面積約13,884平方米の廣場設置。
   （ロ） 御堂筋、梅田九條、梅田十三、東梅田町、角田町各路線の新設及擴築。
   （ハ） 省線、郊外電車、市電及高速鐵道の各停留場を連絡するため 地下道7線、總延長534米の新設。
2. 驛前廣場の南面新設、東梅田線の兩側に面積約23,471平方米の建築敷地の造成。

以上の事業を昭和3年度より同8年度に至る6ヶ年の繼續事業として 總經費9,884,000圓を以て施行する計畫であつた。

執行方法及事業變更 然るに建築敷地造成事業は巨額の土地買收竝補償費を要し且之が整理後の處分に對し懸念すべきものあり、本市がこれを執行することは財政上 到底負擔に堪えない事情にあり、一面交通狀勢の變化をも考慮に入れて昭和9年3月本事業變更の認可を得、いよいよ事業に着手することになつたのである。この變更計畫の主要點は 眞の建築敷地造成事業を土地區劃整理事業として街路事業より分離し且又交通情勢の變化により角田町線を廢止したものであつて、前記土地區劃整理事業は昭和15年3月既に事業の完成を見た。尙變更後の内容竝事業の經過を示せば次の如くである。

大阪驛附近都市計畫事業（街路事業） 大阪驛前に面積約13,884平方米の廣場を設置し、郊外より乘入れる各高速線の停留場を連絡する地下道を御堂筋線に於て4線、梅田十三線に於て1線、この總延長434.5米の新設竝御堂筋線外8線1,695米の新設、擴張を行ふため事業費總額4,919,584圓を以て昭和9年度より同11年度に至る3ヶ年の繼續事業として執行することになつた。

第一次更正 以上の變更計畫に基いて着々執行中であつたが、御堂筋に於ける阪神電鐵地下線の乘入工事の遲延及本事業に關聯せる大阪驛前土地區劃整理事業の着手遲延等のため 繼續年期を3ヶ年延長すると共に、計畫の一部を變更して昭和12年2月9日内閣の認可を得た。その概略は次の如くである。

1. 繼續年期を昭和14年度迄として總豫算額を4,845,531圓とした。
2. 御堂筋線附設地下道の位置を多少變更し且7線に增加した。
3. 東梅田町線、梅田驛前線、梅田驛前東筋線及梅田驛前西筋線の交會點に於てロータリー式交通整理を行ふため、街角を整理し、アイランドを設置した。
4. 梅田驛前東筋線の位置を多少變更した。

尙昭和12年10月7日既定大阪驛前土地區劃整理區域にその後方地帶が追加されたので、右區域を高層建築敷地として一層適當なるものとするため、梅田驛前線終點の位置を變更し、更にその他路線の幅員擴張に若干の變更を加へた。

第二次更正 前記計畫の下に事業執行中の處、支那事變突發し資材等の統制强化に伴ひ豫定年度に事業完成に至らず、且は時局の進展に伴ひ事業の一部を變更し 繼續年期を更に3ヶ年延長し、昭和15年3月30日内閣の認可を得、目下執行中である。

其の變更概略は次の通りである。

1. 繼續年期を昭和17年度迄延長し、總豫算を7,170,532圓とした。
2. 御堂筋線附設地下道を8線に增加した。

事業進捗狀況 （昭和16年度末現在）

1	街路新設及擴張	9路線	實施割合 62.2%
	① 全線竣功	1 〃	

② 用地買收並工事中　　8 〃

註　實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

（ホ） 都市計畫公園綠地事業

市勢の發展と現下の非常時局に鑑み、都市計畫公園中緊急施設を要する85公園を選び、昭和14年5月12日內閣の認可を得、昭和14年度より同21年度に至る 8ヶ年の繼續事業として 總額14,983,067圓を以て實施することゝした。これが都市計畫公園事業であつて市民の待望久しかつた 同事業が出現した譯である。

尙本事業は本市皇紀二千六百紀念事業の一たる公園綠地廣場の造成78ヶ所を含んでゐる。

以上の事業を實施中の處、時局の進展に伴ひ、大綠地 1ヶ所竝に公園 2ヶ所を追加し 尙事業の一部を變更すると共に事業年期を 1ヶ年短縮することゝし 昭和16年11月8日內閣の認可を得、總經費23,311,686圓に變更昭和14年度より同20年度に至る 7ヶ年の繼續事業として目下施行中である。

事業概要及財源は次の通りである。

豫定事業概要		事業費	財源	
公園綠地新設擴張	（面積約313.11ヘクタール）	23,311,686圓	國庫補助金 公債收入	613,686圓 22,698,000圓

註　上記事業費の外事業執行年度間に公債利子支拂のため3,575,436を要する豫定である。

事業進捗狀況　（昭和16年度末現在）

新設擴張		1 綠地 87 公園	實施割合 36.5%
① 竣功		7 公園	
② 用地買收竝工事中		8 〃	
③ 未着手		72 〃 1 綠地	

註　實施割合は豫算額に對する支出濟額の比を示す。

V 教育施設

昭和17年4月に於ける本市經營の校園は國民學校277、中等學校73（盲學校1、聾唖學校1を含む）青年學校253、幼稚園70、商科大學1の外に國民夜學校10校であつて、之が分布狀況を各區別に見ると次表の通りである。

各區別學校分布狀況調

種別＼區別	北	此花	東	西	港	大正	天王寺	南	浪速	西淀川	東淀川	東成	旭	住吉	西成	計
國民學校	21	18	16	10	27	12	12	11	16	19	25	24	19	29	18	277
中等學校	13	9	11	8	6	4	3	7	6	—	—	2	—	3	1	73
青年學校	19	17	17	11	25	12	10	11	15	17	24	21	14	24	16	253
幼稚園	10	6	12	11	4	1	3	9	5	4	—	—	2	1	2	70
商科大學	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
國民夜學校	1	1	—	—	1	1	—	—	1	—	1	2	—	1	1	10
計	64	51	56	40	63	30	28	38	43	40	50	49	35	59	38	684

卽ち總數684に及ぶ校園を經營してゐる譯であるが、これら校園施設と相並んで、教育使命達成の爲の常置機關として、圖書館、經濟研究所、聖德館、教育研究所、兒童教育相談所、有隣職業教習所、心華婦人館、滑空道場、健康學園、郊外學園等がある。以下都市財政に重大な影響を及ぼすべきもの及び教育施設として特異性のあるものに付若干の概說を行ふことゝする。

（1） 國民學校　昭和2年學制統一以來本市學童は年々增加の趨勢を辿りつゝあつたのであるが特に滿洲事變以後產業界の活況を呈するに伴ひ、更にこの增加傾向は 拍車をかけられ年々10,000人以上の學童增加を示してゐるのである。これに對する經常費の膨脹は云ふ迄もないが、財政上 憂慮に堪へないのは、これら學童を收容すべき物的諸設備費の增嵩である。而も之は 周邊部に於ては急激に增加しつゝあるにも拘らず、都心部に於ては却つて 年々收容力に剩餘を生じつゝあるやうな狀態であつて、單に學童增加の絕對數のみに依つて、校舍設備を決定し得ない所に 本市國民學校建設計畫の特異性がある。斯る情勢に對應して、只管校舍の增改築に努力し來つたのであるが、事變以來重要資材の統制は益々强化され、昭和9年の大風水害による創痍すら未だ完全に癒えず 今日尙相當數の二部授業を餘儀なくされてゐる。

二部授業施行校調

種別＼區別	北	此花	東	西	港	大正	天王寺	南	浪速	西淀川	東淀川	東成	旭	住吉	西成	計
學校數	1	1	—	—	6	—	—	—	—	8	6	7	9	7	2	47
學級數	4	4	—	—	62	—	—	—	—	70	38	128	116	78	10	510

次に昭和16年度中に施行した校舍增改築の實績は次表の通りである。

昭和16年度國民學校々舍設備增改築實績

科目	校數內譯 新築	增築	改築	計	實施內譯 教室數 普通	特別	體講	計	撤去教室	差引增加數
國民學校設備費	2	—	1	3	24	2	1	27	—	27
國民學校復興費	—	—	15	15	118	24	2	144	16	128
第五次國民學校設備費	6	13	—	19	180	29	2	211	8	203
計	8	13	16	37	322	55	5	382	24	358

註 體講は體操場兼講堂を示す。

斯くて本市國民學校277校に就て、初等科、高等科に分ちて その校舍設備の關係を見ると次の通りである。

國民學校科別設備狀況

種別＼區別	北	此花	東	西	港	大正	天王寺	南	浪速	西淀川	東淀川	東成	旭	住吉	西成	計
初等科ノミ	11	10	8	1	17	5	5	7	6	7	13	21	14	18	10	153
高等科ノミ	1	2	—	—	2	—	—	—	—	1	1	3	2	2	1	15
併設	9	6	8	9	8	7	7	4	10	11	11	—	3	9	7	109
計	21	18	16	10	27	12	12	11	16	19	25	24	19	29	18	277

尙この中には精神薄弱並身體缺陷兒童に特別なる教育を施すため、小學校に類する 各種學校として設立した思齊學校があるが、國民學校制度實施により現在では 養護學校たる國民學校として經營してゐる。

（2） 中等學校、青年學校及幼稚園 本市は中等學校入學難緩和と、中等教育振興のため、中等學校增設に多年力を竭して來たのであるが、殊に昭和17年4月には、市內中心部の國民學校を整理統合の上、一擧に5中等學校の設置を斷行し、現在73校の多きに達して居る。之が校種別及各區別分布狀況は次の通りである。

中等學校々種別一覽表

種別＼區別	北	此花	東	西	港	大正	天王寺	南	浪速	西淀川	東淀川	東成	旭	住吉	西成	計
中學校	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
高女	2	1	2	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	7
商業	4	—	2	4	3	—	2	2	1	—	—	—	—	—	—	18
工業	3	2	—	—	—	2	—	—	1	—	—	—	—	1	—	9
職業	4	5	6	3	3	2	1	2	4	—	—	1	—	2	1	34
夜間女育	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
聾啞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
計	13	9	11	8	6	4	3	7	6	—	—	2	—	3	1	73

次に設備使用の狀況について見ると、獨立校舍をもつもの26校、他の中等學校に 併設のもの35校となつてゐる。次に青年學校に付ては、昭和15年青年學校義務制實施以來、本市はこれが內容整備に努力し來つたのであるが、同16年度には更に晝間制を實施し、愈々 青年學校教育の基礎は確立した譯であるが、校舍設備については尙未だ國民學校其他の既設校舍を利用して、併設校として 經營してゐるのである。本市青年教育の重要性に鑑み、昭和16年度に於て 獨立校舍建設の計畫を樹て、目下その工を急いでゐる。幼稚園についても70園の內、27園は今尙主として 國民學校に併設し、獨立園舍を有するものは43園である。

（3） 商科大學 明治13年私立商業講習所創立を以て本學の濫觴とし、同18年組織を變更して府立大阪商業學校と改稱したが、同22年本市がこれを引繼ぎ市立大阪商業學校と改稱し その後同34年市立大阪高等商業學校と改稱し幾多の變遷を經て、昭和3年3月本邦唯一の市立大學として 大阪商科大學を設立すると同時に從來の高等商業學校はこれを大阪商科大學高等商業部として 存置し今日に及んでゐる。

學生生徒數竝學級數

種別	定員	學生生徒數	學級數
學部	450人	523人	—
豫科	360	343	9
高等商業部	600	622	12
合計	1,410	1,488	21

商 科 大 學 一 覽

種別	創立年月	創設費	構造	所在地
高等商業部及豫科	昭 8. 3	2,500,000圓	鐵筋コンクリート造地階附3階、校地面積173,554平方米、建坪12,687平方米	住吉區杉本町
學部	昭 9. 7			

商科大學附設の特別研究機關として**經濟研究所**がある。本所は 野村德七氏の寄附金を以て設置したもので、經濟に關する調査研究を行ふと共に、圖書資料の蒐集及 利用並雜誌の刊行を主たる目的とする。

（4） 聖德館及教育研究所 聖德館は昭和7年 天皇陛下行幸の際の御下賜金 及大正11年 皇后陛下御下賜金、同12年の秩父宮殿下の御下賜金に 明治天皇行幸記念館設立期成同盟會寄附金及本市聯合青年團寄附金を加へ約 111,000圓を資金としてこれに市費 10,000 圓を加へ 一大帝と最も由緒深き泉布觀苑內に記念館を建設した。館內陳列室には 明治天皇 本市行幸に關する資料竝本市に關係ある御歷代列聖の資料を蒐集して一般市民の精神陶冶、國民精神涵養の道場としてゐる。

次に教育研究所は、昭和11年10月教員講習所として中之島國民學校內に 開設したものであるが、昭和15年4月より教育研究所と改稱その內容を擴大し廣く教育に關する 諸問題の基礎的調査研究をなすと共に、之が對策を考究し、併せて教職員の指導講習を實施してゐる。

（5） 郊外學園 虛弱兒童の養護學園としての郊外學園には、六甲、長谷川、助松、 淡路の四園あり、六甲學園は昭和3年、長谷川學園は同14年、助松、淡路の兩學園は 同15年の開設に係るものであつて、在園期間は3ケ月を1期とし、年四回交替せしめるものであつて、 各期入園せしむる兒童の定數は略ば六甲、助松 150 名、長谷川、淡路 100 名であつて、 年 2,000 名の兒童を收容する設備を有してゐる。四園の內、長谷川、淡路は市の公費を以て無料入園とし、六甲、 助松の兩園は私費の有料入園としてゐる。

Ⅵ 保 健 施 設

（1） 清掃處理事業

（イ） 塵芥處理 明治36年初めて塵芥燒却場を設置して以來、 排出塵芥量の逐年の增加に伴ひ、小規模設備を以てしては到底消化し切れないので、大正5年木津川尻南恩加島町に 新燒却場を設立した。之が現在の木津川塵芥燒却場である。大正14年の市域擴張に伴ひ 舊今宮町營燒却場を本市に引繼いだが、逐年激增する塵芥を消化するためには能力に著しい不足を告ぐるに至つたので、 昭和4年旭區放出町に寢屋川塵芥燒却場を新設し、併せて木津川燒却場に 强壓加熱送風式火爐の增設を行つた。その後塵芥排出量は依然として遞增し燒却能力に不足を生ずるに至つたので昭和7、8年度2ケ年の繼續事業として木津川、寢屋川兩燒却場に强壓加熱送風式火爐の增設を行つたのである。又各戶より排出された塵芥の處分については夏期、冬期共に4日取にて手曳車 又はトラツク、牛馬車にて蒐集され、約60%は河川沿岸23ケ所の積出場を經て水路木津川、 寢屋川の兩燒却場へ搬入して燒却處分に付し、殘餘の40%は堆肥として農家に供給し、或は直接本市に於て 低濕地埋立に利用してゐる。而して昭和14年度に於ては今宮燒却場の附近一帶人家密集せるため、 衞生的見地より之を廢止し、改造の上一部塵芥の中繼場として使用してゐる。

尙時局柄塵芥の經濟的利用に一層の努力を拂ひ、昭和15年度に於て 45,000圓を以て塵芥堆肥場を旭區別所町に新設し堆肥の製造販賣を行つてゐる。 又木津川塵芥燒却場第五工場を塵芥炭化爐に改造し、炭團を製造して販賣してゐる。一方塵芥の根源的減少を目指し 各家庭に於ける廢品の回收を要望し、塵芥報國運動を開始して町會に呼掛け、有用物資の更生に努め國策に協力しつゝある。

昭和16年度中實績

排出總量 417,938,943瓩 作業一日平均 1,236,505瓩

外に夏季大掃除による排出量 13,190,100瓩

塵 芥 燒 却 場 一 覽 表

區分（及所在地）	敷地面積	工場別	爐型式	爐數	一日ノ能力	建設年月	建設費概算
木津川塵芥燒却場（大正區恩加島町）	16,284平方米	第一工場	自然通風式	12	45,000瓩	大正 5. 3	52,000圓
		第二工場	〃	16	180,000	7. 6	200,000（豫備爐）
		第三工場	强壓送風式	8	120,000	昭和 4. 3	100,000
		第四工場	〃	8	120,000	4. 3	80,000
		第六工場	〃	8	120,000	9. 6	85,000
寢屋川塵芥燒却場（旭區放出町）	7,411	第一工場	〃	8	120,000	4. 6	80,000（豫備爐）
		第二工場	〃	8	120,000	4. 6	80,000
		第三工場	〃	6	90,000	8.10	45,000
		第四工場	〃	6	90,000	8.10	45,000
計 2 ケ所	23,695			80	1,005,000		767,000

尙昭和11年9月から本市の搬出義務に屬しない業務上日平均10瓩以上の塵芥を生ずる場所及1,600平方米以上の土地又は建物を占有する掃除義務者の塵芥を受託により一定の料金を徵し搬出し以て市內淸掃の統制を期しつゝある。

昭和16年度中の實績（受託搬出）

區別	件數	取扱量	取扱料金
定期搬出	10,343	78,014,931	91,180.19圓
臨時搬出	1,718	2,591,200	5,177.80
計	12,061	80,606,132	96,357.99

（ロ） **屎尿處理** 現在本市に於ける1日の屎尿排泄量は人口其他より推計して1日約23,000石を下らないものと想定されてゐる。これら屎尿排泄量の殆んど大部分は汲取營業者又は農家等により汲取處分せられ、市は大正10年以來停滯緩和策としての應急汲取事業と、昭和12年度より終末處理改善の爲、創始せる汲取屎尿の終末處分受託事業とを併せ施行してゐる。

現在應急汲取日量は約600石、處分受託取扱日量は14,400石程度に達し、而して之等屎尿のうち約8,000石は本市より10里圈內の府下農村に配給し、府市助成により建設せしめた町村の共同貯溜槽（收容量單槽式316,075石、循環式37,400石）及需要不需要期の調節と配給の能率化の爲、大消費地帶に建設した本市直營大貯溜槽（13ヶ所收容量53,900石）に貯溜の上、無害肥料として還元し戰時下食料增產に大なる寄與をなしゝある。右以外の過剩屎尿は下水流注處分の計畫を進めてゐるが目下の處は止むを得ず海洋處分に附してゐる。尙從來民營に委ね來つた汲取事業に就ても、昭和5年以來汚物掃除法は之を市の義務と定めて居り、而も近時民營汲取の現狀は深刻なる時局の影響により、日に惡化傾向著しく、戰時市民生活保護の上から看過し難きに至つたので、本市は愈々本年度中に於て凡ゆる困難を排し、周邊部疎開地帶を除く大部分の市域に對し、汲取市營を斷行することゝしたのである。但し此の方法は差當り汲取作業は營力資材等の關係上施行地域內現在業者（農民も含む）に對する請負制によるのであるが、作業能率向上と經營の合理化の爲、從來各業者の縄張りを統合し、警察管區毎に合同作業體を組織せしめて集約的責任作業を勵行せしめ、市は之に對し監視吏員を以て積極的監督に任ずる。處分作業は原則として直營制をとり、請負汲取搬出作業との間に綜合的一貫性を保たしむるものである。尙市民に對する汲取料金は汚物掃除法の定むるところに從ひ、新に手數料條例を設定して市民負擔の適正と均衡を圖る方針である。

（ハ） **汚泥處理** 私設溝渠の浚渫事業は、從來各衞生組合によつて行はれてゐたが、昭和16年12月衞生組合の町聯統合の結果、現在は各町聯衞生事業部が之に當つてゐる。而して之等の浚渫汚泥は、直接無害地に投棄せらるゝもの外は、凡て一旦河岸にある市設汚泥函46ヶ所又は汚泥受船9ヶ所（1ヶ所1隻）に搬入せられ本市はこれを運漕して低地の埋立又は海投處分に付してゐる。下

水道乃至公共溝渠の浚渫及その汚泥處分は昭和7年度以降水道部に移管されてゐる。昭和16年度中實績取扱總量85,415瓲。

（ニ） **胞衣汚物取扱事業** 本事業は明治40年2月の創設にかゝり當時の營業者、大阪胞衣取扱所及永續合資會社の營業權を買收し市營事業となしたるに始まり、其後大正14年2月市域擴張の際、東、西兩成郡を合併するや此の編入地域に於ける從前の營業者より昭和2年5月その營業權を買收して新市域一圓に事業を擴張したものである。胞衣汚物の取扱は全市を18區に區分し舊市8區を手曳車により他の10區を自動車によつて蒐集しその1日分を取纏めて木津川消毒加工場に運漕し、こゝにて胞衣は燒却し、汚物中の擦穫古綿類はこれを再製して賣却するのである。而して木津川消毒加工場は昭和11、12年度に亘り增改築を行ひ、脫色擦穫生產等生產工程に大改革を加へた外、昭和14年度に於ては脫脂綿精製事業を計畫し豫算36,195圓を計上し、昭和16年6月完成を見、年產10,000瓩を目指して精製脫脂綿を供給してゐる。

昭和16年度中實績

胞衣	114,674件（無料	54件	有料	114,620件）	使用料	45,848圓
汚物	67,265件（同上	2,410件	同上	64,855件）	同上	14,537圓
擦穫古綿	賣却數料	99,155瓲	收入	67,949圓		
精製脫脂綿	賣却量	110貫	同上	1,320圓		

胞衣汚物取扱所一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
阿波堀出張所	昭3.6	62,200圓	鐵筋コンクリート2階建1部平家、建坪45	西區阿波堀通1丁目
木津川消毒加工場	大5.5 昭13.1(改) 16.6(增)	20,000 40,000 36,000	木造平家、建坪335	大正區南恩加島町479

（2） **齋場及靈園** 本市に於る埋火葬事業はもと大阪八弘株式會社が經營してゐたが公益、衞生風紀上遺憾の點多きに鑑み明治40年2月185,000圓を以て本市が同會社を買收し、直營事業として經營するに至つた。爾來葬儀所の新設改廢を經て現在では火葬場11ヶ所（火爐213基）既設靈園34ヶ所（總面積42,306坪）新設靈園2ヶ所（總面積121,984坪）に達してゐるが、將來は新市方面に於ける市有32ヶ所、市の一部有88ヶ所の既設墓地未整理地域を順次整理し、昭和12年度より着手し昭和16年度を以て完成せる前記新設の瓜破、服部の南北2大靈園に統一する方針である。因に瓜破、服部兩靈園の完成に依り從來の墓地とは其の趣を一新し、都市美の上に一美觀を添へ、而も墓地の尊嚴を深めた。尙最近に於ける重油消費制限對策として長柄、小林、春日出、寢屋川、侀各齋場の重油火葬爐を他燃料使用爐に改造すると共に之に伴ひ必要なる設備工事を本年度に於て施行の豫定

である。

昭和16年度中實績

火葬件數	47,277件	使用料其他收入	607,868圓
靈園使用許可件數	1,164件		

（3）豫防及消毒施設

（イ）健康相談所 昭和7年度より日本放送協會大阪府納付金中より毎年一定額の府交付金を受け、結核豫防事業を委託せらるゝ事になつたので、健康相談所及保養所を設置することゝした。即ち昭和11年度迄は結核の早期發見診療施設として、8健康相談所を經營して結核に關する相談、診療及家庭訪問をなすと共に一面輕症及恢復期患者の保養施設として刀根山保養所、虚弱兒童の養護施設として淡路臨海保養所を經營したのであるが、昭和12年度に於ては前記刀根山保養所の事業を刀根山病院に又淡路臨海保養所の事業は昭和15年度より教育部に夫々移管し、よつて生じた交付金の剩餘並に昭和15年度からの增額金を以て健康相談所の增設と既設健康相談所の施設擴充に充當することゝし、その事業內容も新に相談部と指導部に分ち、保健所の指導班と相連繫し衞生、榮養等積極的に社會保健指導施設として活動してゐる。

他方市費支辨の分として昭和13年度より浪速診療所並に市民病院附屬診療所を夫々健康相談所に改めて主として結核豫防に當ると共に、規模擴充及夜間診療開始等により益々結核豫防の强化を圖ることゝなつた。

健康相談所一覽表

名稱		創立年月	創設費	構造	所在地
交付金ニ依ル相談所	北野健康相談所	昭 7.12	29,807円	鐵筋コンクリート2階建建坪57	北區南扇町（昭和12年1月現地移轉）
	朝潮 〃	〃 8. 2	9,188	木造2階建建坪53、借家	港區八幡屋町
	泉尾 〃	〃 8. 8	23,053	鐵筋コンクリート2階建建坪45	大正區泉尾上通
	猪飼野 〃	〃 8. 8	22,798	同	東成區猪飼野東五丁目
	西今宮 〃	〃 9.10	8,173	木造2階建建坪53、借家	西成區南開町
	西中島 〃	〃 11. 3	7,650	同 82、同	東淀川區園矢町
	城北 〃	〃 11. 5	6,000	同 53、同	旭區赤川町
	平野 〃	〃 11. 6	6,000	同 82、同	住吉區平野春戸口町
	塚西 〃	〃 13. 2	6,267	同 62、同	西成區辰巳通
	春日出 〃	〃 13.12	5,337	同 68、同	此花區春日出上六丁目
市費ニ	浪速 〃	〃 12. 4	21,000	木造2階建建坪28	浪速區鹽草町
	塚本 〃	〃 5. 6	56,000		西淀川區塚本町（昭和14.2四貫島移轉）
	市岡 〃	〃 5. 8	750	休診中	
	海老江 〃	〃 5. 6	1,422	木造2階建	西淀川區海老江町四丁目一九ノ七

健康相談所一覽表（續）

名稱		創立年月	創設費	構造	所在地
依ル相談所	十三健康相談所	昭 5. 6	1,391円	休診中	
	今福 〃	〃 5. 6	45,813	木造2階建建坪56	旭區今福町（昭15、1移轉新築）
	清水 〃	〃 13.12	—	木造瓦葺2階建建坪24.69、2階21.89	旭區森小路六丁目
	都島 〃	〃 14. 3	—		北區都島中通三丁目
	本田 〃	〃 14. 4	—	本田町會聯合會內	西區本田三番町
	傳高 〃	〃 14.12	—	木造2階建26坪99借家	西淀川區高見町三丁目四
	計 20ケ所		250,649		

（ロ）小兒健康相談所 昭和14年度より政府は國費を補助して都市に小兒結核豫防所を設置せしめる事としたので本市は率先して本事業を開始し、國民學校及兒童に就き、結核感染の有無及感染程度を診査し、その結果に基いて罹患者には榮養、療養の途を講ずる爲醫師及看護婦が分擔區域內の兒童家庭を訪問し、養護指導に當ると共に新患者發生防止につとめてゐる。市內20ケ所、內9ケ所は獨立設置、11ケ所は從來の健康相談所に併置してゐる。

小兒健康相談所一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
獨立開設の部				
鶴町小兒健康相談所	昭 14.12	251,110	木造2階建建坪43、借家	大正區鶴町
天王寺 〃	〃		〃 56、〃	天王寺區六萬體町
東雲 〃	〃		〃 22、〃	東區東雲町
櫻宮 〃	昭15. 7		〃 19、〃	北區相生町
中濱 〃	〃		〃 48、〃	東成區北中濱町2丁目
谷町 〃	昭 15. 8		〃 82、〃	東區北新町1丁目
長柄 〃	昭 16. 5		〃 82、〃	東淀川區長柄西通3丁目
住吉 〃	昭 16. 9		〃 50、〃	住吉區萬代東6丁目
九條 〃	〃		〃 25、〃	港區九條北通1丁目
併設の部				
北野 〃	昭 14.10		北野健康相談所內	北區南扇町
朝潮 〃	〃		朝潮 〃	港區八幡屋町
泉尾 〃	昭 15. 9		泉尾 〃	大正區泉尾上通4丁目
猪飼野 〃	昭 14.10		猪飼野 〃	東成區猪飼野東5丁目
城北 〃	〃		城北 〃	旭區赤川町
春日出 〃	〃		春日出 〃	此花區春日出町
浪速 〃	〃		浪速 〃	浪速區鹽草町

小兒健康相談所一覽表（續）

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
西中島小兒健康相談所	昭 16 .5		西中島健康相談所内	東淀川區國次町
平野 〃	〃		平野 〃	住吉區平野春戸口町
今福 〃	〃		今福 〃	旭區今福町
塚本 〃	〃		塚本 〃	西淀川區塚本町
計 20ケ所		251,110		

（ハ） **性病相談所**　花柳病の豫防及治療のため昭和13年度より一般市民を對象とする夜間豫防相談所5ケ所を創設することゝなつたが、厚生省に於ても本病が國民體力の低下を來す點に鑑み、花柳病豫防法に依る相談所の設置方を命令して來たので更に本市内の業態者集團地域に6ケ所の晝間相談所を建設し、業態者は勿論のこと一般市民に對しても豫防相談に應じ本病撲滅に萬全を期しつゝある。尚昭和14年度中途に於て厚生省より2ケ所の增設指令に接したので、内1ケ所は設置命令に依らざる前記5ケ所の内未開設の分を振り充てゝ昭和15年度に築港豫防相談所として開所したが他の1ケ所は大正區三軒屋に建設し目下開所準備中である。

次に曩に創設した5ケ所の夜間豫防相談所の内、殘り4ケ所も昭和16年5月に花柳病豫防法に據る花柳病診療所として厚生大臣の認可があつたので、本市に於ては晝間、夜間を通じて12ケ所の豫防相談所は總て花柳病豫防法に基いた花柳病豫防相談所となつた。

昭和16年度中實績

相談及診療延人員　33,448人　　收入　11,283圓

豫防相談所一覽表

區分	名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
（夜間）					
設置命令に依らざりしを得たるも後認可分	豐崎豫防相談所	昭 13. 7	364圓	東淀川區役所分廳舍内	東淀川區本庄東通
	西今宮 〃	〃 8	300	西今宮健康相談所内	西成區南開町
	猪飼野 〃	14. 2	338	猪飼野健康相談所内	東成區猪飼野東5丁目
	四貫島 〃	〃 4	498	木造2階建建坪16、借家	此花區德平町
（晝間）					
設置命令に依る分	今里 〃	〃 7	20,792	木造2階建建坪36	東成區新今里町
	新世界 〃	〃 7	20,908	同 34	浪速區惠美須町
	新町 〃	15. 1	7,728	新町演舞場地階借入	西區新町南通
	住吉 〃	14.11	7,225	住吉新地同業組合一部借室	住吉區南加賀屋町
	港 〃	〃 8	3,185	木造2階建建坪28、借家	港區東田中町

豫防相談所一覽表（續）

區分	名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
	南地豫防相談所	昭 15. 3	7,110圓	木造二階建建坪24、借家	南區難波新地2番町
	築港 〃	16. 6	6,000	同 23、〃	港區三條通1丁目
	三軒家 〃	17. 2	6,000	木造2階建建坪28	大正區三軒家町
	計 12ケ所		80,448		

（ニ） **保健所**　從來の衞生施設は治療方面に重點を置き、兎角豫防方面を輕視勝であつたので、積極的に各種疾病の豫防、體位向上等に關する相談、指導を行ふため本市は保健所法に基き全市に15ケ所の保健所建設計畫を樹て昭和17年4月天王寺保健所の業務開始を以て、既に8ケ所の完成を見たのである。尚昭和16年度末迄に主務省の設置認可を得た7ケ所分增設については2ケ所は用地買收完了、外の2ケ所は既存建物買收完了、殘り3ケ所は目下用地買收交涉中である。

昭和16年度中實績

健康診斷　65,623件　　家庭訪問　30,445戸

榮養其の他講習會參加人員　28,430人　　使用料收入　3,918圓

保健所一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
阿倍野保健所	昭 13.10	68,005圓	木造2階建、建坪105	住吉區阪南町東3丁目
生野 〃	14. 3	65,168	同 〃 84	東成區北生野町3丁目
中津 〃	14. 6	69,356	同 〃 105	東淀川區中津本通1丁目
西淀川 〃	14. 6	61,254	同 〃 89	西淀川區姫島町
新町 〃	15. 4	65,217	同 〃 98	西區立賣堀南通2丁目
森小路 〃	16. 5	68,483	同 〃 108	旭區森小路2丁目
市岡 〃	16. 7	69,255	同 〃 116	港區吾妻町3丁目
天王寺 〃	17. 4	70,945	同 〃 129	天王寺區下寺町3丁目
計 8ケ所		537,683		

（ホ） **防疫事務所及消毒隔離所**　防疫事務所は法定傳染病の豫防消毒を行ふ外物品、南京蟲等の依頼消毒並に捕鼠作業、保菌者檢索等を行ひ、消毒隔離所に於てはコレラ、發疹チブス及ペストの病毒感染の惧れある者を收容すると共に患家に於て消毒し得ざる物件の消毒を行つてゐる。尚コレラ、腸チフス、ヂフテリア等の豫防注射は保健課豫防係に於て行つてゐる。

昭和16年度中實績

患者發生數　11,123件　　家屋消毒　525件　　物品消毒　375件

南京虫家ダニ驅除　45件　　保菌者檢索數 26,505件

豫防消毒所一覽表

名稱	創立年月	創設費	構造	所在地
防疫事務所	昭 12 .7	112,775円	鐵筋コンクリート3階建 建坪293	天王寺區東上町
消毒隔離所	明 33	37,500	木造平家建建坪1,657	此花區下島町

（ヘ） 其他の施設 先づトラホームに付ては大正8年トラホーム豫防法及同施行規則が發布され、越へて同9年9月には府令を以て同施行細則を定められたので、本市は直に既定計畫に從つて船場、九條、西濱に3ケ所の無料診療所を開設した。其の後各診療所の患者の增加に從つて逐年診療所を增設したが、昭和14年度から更にトラホーム患者の徹底的治療を施す爲、トラホーム患者及同家族全員の檢診並に特に重症患者に對しては、手術的治療の出來る設備を持つ浪速診療所を開設した。之に依つて昭和16年現在では我孫子、住吉、傳高、兩國の各臨時診療所を合して27ケ所となつた。尙市立託兒所（15ケ所）の收容兒童中にも相當多數のトラホーム患者があるので、之等託兒所に對しては最寄りの診療所から醫員及看護婦が出張して診療を行つてゐる。

昭和16年度中實績　　診療人員　1,428,003人

次に結核消毒に關しては、本市は豫てより市民の依賴に應じ一定の手數料で消毒を代行して來たが、昭和15年度より一層豫防の徹底を期する爲、本病に罹り入院又は死亡した者の居室の消毒は無料取扱とし、小型自動車による消毒班3班を編成し常に醫師會、保健所、健康相談所等と緊密なる連絡を圖り關係家屋を巡回訪問して成規の消毒を實施してゐる。

尙結核豫防消毒の徹底を期する爲、汚染物品の消毒を本年度より無料取扱として實施する運びとなつてゐる。

昭和16年度中實績　　家屋消毒件數　4,803件

尙育兒指導施設としては、昭和14年度全國に率先して開始せる育兒相談所には、保健婦2名が配屬され、出生通知に基き其の家庭を訪問し出生兒の育兒相談に當るのであるが、1人の生兒に就ては1ケ月に約一度の割合を以て訪問し滿1歲に至る迄種々相談指導に當り、更に週に一度相談日を設け相談所に於て專門醫が健康診斷を行ひ適宜指導の術に當つてゐる。

尙此の外「母の會」等を開き育兒知識の啓發を圖ると共に、育兒體操講習會を行ひ、乳幼兒の積極的體位向上を圖りつゝある。尙昭和15年度に於ては豫算68,761圓を計上、更に相談所10ケ所を增設すると共に各相談所に助產婦を配置、姙婦保健指導をも併せ行ふことゝなつたが、現在では本施設は既に40ケ所に達してゐる。

（4） 體力向上施設 戰時下市民の體力向上に格段の强化擴充を圖り市民體操指導者によつて町會隣組の基底組織を通じ市民に體操の普及奬勵に努め、武道、相撲、水泳其他各種に亘る鍊成體育

大會及各種體育運動講習、講演會を開催し、特に國民體力法による要修鍊者に體力向上修鍊會、一般青少年に體力章檢定會を行ひ、又每月二回市民厚生日鍊步會を實施すると共に市民生活體育として步行運動を强調しつゝある。

又市立運動場も市民體鍊施設として、將又市民訓練道場として逐年使用者增加し市民體力の增强に寄與しつゝある。

昭和16年度中實績

市立運動場	收入金	2,968圓	入場者數	124,496人
各種體育大會		29回	參加人員	15,561人
各種講習會		11回	〃	21,355人
市民厚生日鍊步會		26回	〃	37,425人
體力章檢定會		314會場	〃	53,436人
市民體操指導者養成講習會		22回	〃	7,010人

國民心身鍛鍊運動

1 步行運動强調週間
2 盛夏國民心身鍛鍊運動
3 國民體力鍊成運動
4 耐寒心身鍛鍊運動

} 參加人員　16,427,869人

尙體力向上の對策として昭和15年法律第105號を以て國民體力法が制定されたので、本市は昭和16年4月、全國に魁けて集團檢診專門の體力檢診所を創設し、これを中核として國民體力法に據る體力檢查及び在鄉軍人體力檢查、壯丁豫備檢診、各種團體に對する集團檢診を行ひ、又必要に應じ出張檢診を實施し、市民の健康に對する啓蒙、療養指導に努め、健兵健民の培養に邁進してゐる。

昭和16年度中實績

1. 國民體力檢查	111,182名
2. 在鄉軍人體力檢查	34,265名
3. 壯丁豫備檢診	2,451名
4. 團體檢診	4,658名
5. 壯丁體鍊會檢診	2,015名

（5） 生活科學研究所 本所は元衞生試驗所と稱し、衞生思想の普及竝衞生施設の充實を企圖し明治40年西區阿波堀通3丁目に工費218,000餘圓を投じ學術的衞生試驗を行ふべき機關として創設せられたものである。その後市勢の異常な進展に伴ひ施設の擴張を必要とするに至り、大正12年6月現在の北區北扇町に約450,000圓の工費を以て新築し、同年9月移轉業務を開始した。昭和17年7月生活科學研究所と改稱、市民生活の科學的研究並にその指導を行つてゐる。

昭和16年度收入額　81,195圓　　支出經費　236,005圓

尙昭和15年度よりの繰越事業たる增築工事は經費348,000圓で昭和17年4月末日現在に於ける進捗狀況は用地350坪の買收を了り、目下增築工事進行中にして本年3月末竣工の豫定なりしも、資材の關係より水道、電氣等の附帶工事遲延せし爲完成は本年11月下旬の豫定である。

（6） 産院、乳兒院及病院

（イ） 産 院 大正9年以來産院を開設し、本市民の姙産褥婦の診療、助産竝相談を實施して來たが、利用者は逐年增加し、收容力に不足を告ぐるに至つたので、本市産院中開設最も古き本庄産院を扇町に擴張移轉し扇町産院と改稱、昭和10年10月より事業を開始した。次で昭和12年度より總經費593,040圓を以て今宮産院の移轉改築に着手し昭和15年7月之が竣工を見、同年10月より事業を開始したのであるが更に增加する入院希望者に對應する爲198,434圓の豫算を以て昭和16年2月舊港區役所廳舍を産院に改裝する爲工事に着手し、昭和17年2月竣工を見、近く事業開始の運びとなつてゐる。

昭和16年度中實績

診療　外來患者延人員　39,784人　入院患者延人員　47,655人　分娩件數　3,859件

相談件數　6,619件　使用料及其他收入　141,756圓

産 院 一 覽 表

名稱	創立年月	創設費	構造	收容床數	所在地
扇町産院	大 9. 4	444,000円	本館　鐵筋コンクリート5階建（地階共）、建坪261、延坪1,069 附屬館　木造瓦葺3階建（地階共）一部コンクリート、建坪66、延坪150	100床	北區北扇町（舊本庄産院昭10.9現地移轉）
今宮産院	〃 10. 6	446,552	本館　鐵筋コンクリート4階建、建坪254、延坪721 附屬館　木造平家建（一部木造2階建）、建坪114、延坪133	70	西成區梅通二丁目3ノ3（昭和15年今宮町より現地に移轉）
阿波堀産院	〃 13. 5	9,934	煉瓦造2階建瓦葺、建坪153、延坪264	38	西區阿波堀通3丁目
港産院	昭 17. 2	198,434	木造2階建瓦葺、建坪227、延坪454	50	港區南境川町1丁目44（元港區役所跡）
合計　4ケ所		1,098,920		258	

（ロ） 乳兒院 大正10年以來乳兒院を開設し、本市民の乳幼兒の診療、受託保育、乳母の選擇、各種相談及指導、乳汁檢査等を行ひその他座談會、講習會を開催し乳兒知識の普及に努めてゐる。從來乳兒院は入院設備なく治療上の不便が尠くないので、昭和15年度より堀川乳兒院に乳兒病床30床設置することゝし、豫算29,212圓を計上、昭和16年5月竣工し、昭和17年2月主務官廳より事業開始許可があつたので、近く事業開始の豫定である。

昭和16年度中實績

受託保育延人員　11,651人　診療延人員　59,745人　家庭訪問戶數　9,754戶

相談件數　7,232件　使用料及其他收入　15,944圓

乳 兒 院 一 覽 表

名稱	創立年月	創設費	構造	收容床數	所在地
堀川乳兒院	大 10.10	34,990円 29,212（改築費）	木造2階建、建坪149 スレート葺延坪252	30床	北區扇町76
今宮乳兒院	〃 13. 4	53,656 46,212（增改築費）	〃　建坪134 瓦葺　延坪213		浪速區宮津町76
合計　2ケ所		164,070		30	

（ハ） 刀根山病院 大正6年3月內務大臣より結核療養所を設置すべき旨の命に接し、我が大阪市は全國に魁けて、阪急沿線螢ケ池の東に建設したものが本病院である。

當初收容定員を350人とし全部無料を以て患者收容を開始したが、越えて大正14年市域擴張の結果、入所希望者が激增したゝめ、昭和2年第1次擴張を行ひ收容力を420人に增加した。續いて昭和6年度より經費800,000圓を投じて第2次擴張工事を開始し、昭和9年4月に至り鐵筋コンクリート5階建病館竝同3階建本館その他附屬建物が竣工した。この結果收容定員は一躍750人となり中產階級のために150病床の低額有料制を設け、面目を一新した。又豫て同病院構內に輕症患者治療の目的を以て刀根山保養所が開設されてあつたが、待期重症患者の收容を迅速ならしむるため昭和12年4月1日よりこれを本院に移管合併して定員100人を增加すると共に同年12月より出征軍人遺家族のため50人の臨時增收容をなし900人を收容せしめ得ることゝなつた。然るに入院申告者は益々激增の狀況にあるので、昭和12年度に於て豫算370,000圓を以て350病床を增加することゝし、第一期工事として木造2階建病舍2棟140病床の建設をなし、昭和14年1月より收容を開始し第二期工事として木造2階建病舍3棟210病舍及看護婦寄宿舍、賄所及本館附屬增築工事は同年11月竣工、同年12月患者收容を開始した。本擴張工事は種々の事由により當初豫算を超過し447,346圓を要した。これにより現在出征軍人遺家族收容50床を合せ1,250人を收容し得ることゝなつた。

昭和16年度中實績

收容實人員　1,630人　收容延人員　436,376人　使用料收入　228,449圓

刀 根 山 病 院 一 覽 表

種別	建設年月	建設費	收容人員	構造
當初	大 6. 6	279,048円	350人	木造2階及平家建
〃	〃 12. 3	93,653	—	〃　（附屬建物）

刀根山病院一覧表（續）

種別	建設年月	建設費	收容人員	構造
第一次擴張	昭 2.11	88,247円	70人	木造2階建
第二次擴張	〃 9.4	800,010	330	鐵筋コンクリート5階建但本館3階建
元保養所	〃 9.4	121,571	100	鐵筋コンクリート4階建
收容定員增加	〃 12.12	—	50	
第三次擴張	〃 14.11	447,346	350	木造2階建
計		1,829,875	1,250	

（ニ） **貝塚千石莊病院**　本市は夙に刀根山病院を設立し結核患者の收容治療並醫學的研究に努力し來たるも之を以て充分と云ふ事が出來ないので玆に此の種施設の一大擴張を計畫することゝなり昭和12年2月市會に於て12、13年度2ケ年の繼續事業にて、經費120萬圓を以て刀根山病院の增改築を決議したが、其の後政府の鐵材使用制限其の他の事情に依り既定計畫を變更することゝなり、同13年2月市會に於て刀根山病院現地擴張350床（豫算35萬圓）及市外適當なる地に豫算85萬圓を以て一大療養所を建設することに變更決議され、爾來各方面に適地探査の結果、府下泉南郡貝塚町に求むることを得、昭和14年3月28日位置其の他の件に關し厚生大臣の認可あり、同年5月13日起工式を擧行以來鋭意工事を急ぎ其の間物價騰貴等の事情もあり、創設費約240萬圓餘に追加計上せられ玆に850床を有する大療養所の落成式が昭和15年4月16日に擧行せられたのである。

創設費	敷地實測面積	建物總延坪	建物棟數	病床數	
				有料	無料
2,427,857円	108,239.67坪	延 6,137.11坪	116棟	300床	550床

昭和16年度中實績

收容實人員　943人　　收容延人員　204,546人　　使用料收入　162,402圓

少年療養所　昭和15、6年度繼續事業として起工せられたが、資材の入手難、勞力の不足等の爲工事が遲延してゐるが、現在第1期建築工事は完了し、更に第2期建築工事並之が附帶工事に着手中で近く一部の事業を開始する運びとなつて居る。

本所は小兒健康相談所の事業と相俟つて、都市小兒結核の撲滅を目的とするもので、本市內在住結核兒童を收容し、良好な環境の下で理想的治療を施し、輕快患者に對しては國民學校に準ずる教科課程を補導し、併せて小兒結核に關する醫學的研究を爲し、患者療養の徹底と豫防の完璧を期するものである。

位置　大阪府泉南郡貝塚町三ツ松

建物　木造瓦葺2階建及平家建延約4,500坪

創設費　1,880,400圓

收容人員　600名

建築進捗狀況調

工事別	完了見込	病床數
第1期建築工事	完成	91
第2期建築工事	昭和18年3月	134
第3期建築工事	〃 18. 9	375
附帶設備		
給氣第1期	〃 18. 3	
給水第1期	〃	
電氣第1期	〃	
雜第1期	〃	

（ホ） **桃山病院**　本院は傳染病患者及保菌者を收容して治療を施すを目的とするもので、明治20年の創設にかゝり、爾來屢々擴張改築の變遷を經たが、昭和3年より同6年に亘る繼續事業として工費1,217,000圓を以て鐵筋コンクリート5階建の病館2棟に改築を行つたが傳染病患者の發生數も亦逐年激增の傾向にあるので、收容能力に不足を告げ、夏期最盛期に於ては止むを得ず木造バラック建の津守分院を修理し或は鼠島消毒隔離所の一部を借受け急設分院として患者を收容し、辛じて窮地を脫する狀態である。而も傳染病の激增停止するところなき狀態なので患者の收容力を高めると共に、施設の整備充實を圖るため昭和8年度に於て桃山病院構內の殘存木造建物を鐵筋コンクリート建に改築し、藥局、研究室、看護婦寄宿舍、賄所等整備する計畫を樹て、工事費豫算849,000圓を以て擴張工事を施行、藥局、研究室その他を包擁する4階建1棟は昭和10年3月竣功し、尙北病館5階建1棟は工費435,000圓を以て昭和12年4月竣功し以上を以て現在の本院敷地內に於ける最大限の建設を終り、其收容能力は1,321床になつた。

その後患者の發生數は益々增加し、夏期最盛期には尙且收容力の不足を告ぐる狀態なので、津守分院の改築並擴張を計畫し、昭和13年度に於て工事費518,000圓、昭和14年度に於て983,171圓、昭和15年度に於て98,105圓、計1,599,276圓の豫算を以て施工し、病棟、看護婦寄宿舍木造2階建各1棟、厨房、附添人食堂、浴室、倉庫、汽罐室、木造平家建各1棟は昭和14年度中に竣工し、木造2階建本館2棟、病舍4棟、木造平家建退院者浴室、附添女浴室、汚物燒却場、齋場各1棟等は昭和16年4月に、又津守分院吏員公舍は昭和17年2月16日に竣工し、豫定通り全工事を終了したのであるが、其の患者の收容能力は416名である。

昭和16年度中實績